352号 2016年4月15日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

ホームページ http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html

携 帯 電 話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

寒ブリ漁(期間:2015年11月~2016年3月)・冬期のスルメイカ漁(期間:2016年1月~3月)のまとめ

- 寒ブリの合計水揚量は79トンであり、低調な水揚げでした。
- 冬期のスルメイカの合計水揚量は572トンであり、過去5年平均をやや上回りました。

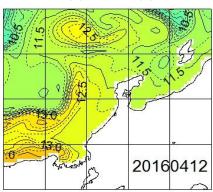
石川県主要港の水揚状況(期間:3月16日~31日)

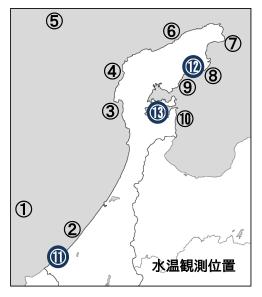
● まき網ではブリ、底びき網ではハタハタ、刺網・釣り・その他ではガンドなどが好調でした。

石川県周辺海域の水温(期間:4月8日~12日)

- <u>沿岸の海面水温</u> 4月12日の本県周辺(海岸線より30海 里程度)の海面水温は11~12℃台で、過去5年平均との差は +1.0~+1.25℃程度でした。
- <u>沿岸観測ブイの水温</u> 今期の水温は11.7~13.0℃で、3 月下旬から1.0℃上昇しました。前年同時期との差は+1.1~ +1.6℃、過去3年平均との差は+1.2~+1.5℃でした。
- <u>**港内の水温**</u> 今期の水温は12.0~13.5℃で、前年同時期との差は+1.1~+2.3℃、過去3年平均との差は+1.3~+1.9℃でした。

石川県周辺の海面水温





沿岸観測ブイの水温(深度10mの値)

	W- 7	
5日間平均 4/8~4/12	前年差	過去3年 平 均 差
13.0	+ 1.6	+ 1.3
休止中	データなし	データなし
12.3	+ 1.6	+ 1.5
休止中	データなし	データなし
12.3	+ 1.3	+ 1.4
休止中	データなし	データなし
11.7	+ 1.2	+ 1.2
11.7	+ 1.1	+ 1.2
11.7	+ 1.2	+ 1.2
休止中	データなし	データなし
	4/8~4/12 13.0 休止中 12.3 休止中 12.3	4/8~4/12 則 年 差 13.0 +1.6 休止中 データなし 12.3 +1.6 休止中 データなし 12.3 +1.3 休止中 データなし 11.7 +1.2 11.7 +1.1

港内の水温(深度1.5m・午前9時の値)

観測位置	5日間平均 4/8~4/12	前年差	過去3年 平 均 差
⑪ 橋立港	13.5	+ 2.2	+ 1.8
⑫ 宇出津港	12.0	+ 1.1	+ 1.3
⑬ 石崎港	13.5	+ 2.3	+ 1.9

寒ブリ漁のまとめ(期間:2015年11月~2016年3月)

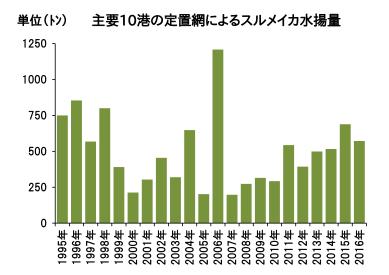
■ 今期の寒ブリ漁(定置網)は、例年より早い11月上旬から始まったものの、期間を通して低調に推移しました。今期の合計水揚量(速報値)は79トン(約9,700尾)であり、1995年以降最低の数字となりました。漁海況情報342号(11月17日発行)では、夏季の北上量がやや少ないことと、12月の海水温が沖通りしやすい状況であったことから、平年を下回る356トンと予測し



ましたが、それを大きく下回る結果となりました。この原因について今後詳細に検証するとともに、より精度の高い予測手法を検討していきたいと考えています。

冬期のスルメイカ漁のまとめ(期間:2016年1月~3月)

■ 冬から春は定置網によるスルメイカの盛漁期です。今期の水揚量は1月には49トンと振るいませんでしたが、2月には179トンに増加し、3月は343トンと好調でした。1月から3月の累計は572トンであり、昨年(688トン)を下回り、過去5年平均(528トン)をやや上回りました。漁海況情報344号では、今期の漁獲量は前年をやや下回り、過去5年平均をやや上回ると予測しており、予想どおりの結果になりました。



石川県主要港の水揚状況 (期間:3月16日~31日)

- <u>定置網</u> マイワシは1253トン水揚げされました。2月上旬から3月下旬までの累計は2166トンで、前年(2698トン)を下回り、過去5年平均(1296トン)を上回りました。カタクチイワシは前年を上回り、スルメイカ・サバは前年並み、マアジは前年を下回りました。
- まき網 ブリは前年を上回り、ガンドは前年並みでした。
- <u>**底びき網・ごち網**</u> ハタハタは前年を上回り、アマエビ・ニギス・フグ類・マダラは前年並み、アカガレイは前年を下回りました。
- **刺網・釣り・その他** ガンド・ヤナギバチメは前年を上回り、ベニズワイガニは前年並み、フクラギは前年を下回りました。

集計期間 3月16日~3月31日 (水揚量の単位はトン)

水揚港	橋立	金 沢	富来	輪島	蛸島	宇出津	七尾	期間合計	
魚 種	1同立	ΔL //\	田小	+m +=	7H ED	丁四年	地区	本年	前年
まいわし			0.7		44.7	479.8	727.6	1252.9	1782.
するめいか					0.0	3.4	152.2	155.7	144.
さば			0.1		0.0	28.7	26.0	54.8	65.
まあじ			0.4		1.6	14.5	25.1	41.5	88.
かたくちいわし					1.8	0.7	21.0	23.5	15.
さわら・さごし			1.1		0.0	1.6	4.8	7.5	4.
まだら			0.1		0.0	3.3	1.8	5.3	9.
かわはぎ(ウマヅラ)			0.1			2.0	3.2	5.2	2.
すずき			1.2	•••••	0.2	0.4	0.6	2.4	2.
ぶり			0.1	***************************************	0.0	1.2	0.3	1.6	0.
にぎす		••••••				0.0	1.6	1.6	0
まだい			0.1		0.0	0.4	1.0	1.5	0.
はちめ(メバル)					0.1	0.0	1.3	1.3	0
その他			0.7		0.1	13.4	14.7	28.9	23.
合 計			4.6		48.5	549.6	981.1	1583.8	2139
まき網									
ぶり	-	335.7				_	13.5	349.2	37
がんど	_	14.5	•			_	0.7	15.1	15
まだい	_	0.2				_		0.2	0
その他ふぐ類	<u> </u>	0.0						0.0	0
ふくらぎ	<u> </u>	0.0					***************************************	0.0	0
その他	-	0.0						0.0	81
合 計	_	350.3				_	14.2	364.5	134
底びき網・ごち網									
あまえび	3.9	35.1	6.5	1.2	4.2	0.4	_	51.1	46
はたはた	4.2	10.4	1.3	18.2	4.0	10.0		48.1	24
にぎす	0.3	18.9	18.9	4.8	3.3	0.2		46.3	51
あかがれい	22.9	5.3	1.5	13.8	0.1			43.7	67
その他ふぐ類	1.5	3.8	10.9	8.1		***************************************		24.3	22
まだら	1.4	2.4	0.3	18.7	0.6	***************************************		23.4	25
すずき	2.5	3.8	2.9	4.5	0.0	•••••	_	13.7	5
みずうお(ノロゲンゲ)	0.3	8.7	2.3	0.2	1.1			12.7	10
なまこ	0.1	0.1	10.6		1.1	0.0		11.9	5
その他	17.6	28.6	11.0	32.8	2.4	0.3	_	92.6	88
合 計	54.7	117.1	66.1	102.4	16.7	10.8	_	367.8	346
刺網・釣り・その他									
べにずわいがに		54.9	12.1	3.6				70.6	59
ふくらぎ	0.0	••••••	0.0	65.8	0.2	0.0		66.1	290
がんど		0.0	2.6	49.5	3.6	0.1		55.7	33
やなぎばちめ(ウスメバル)	0.0	0.9	13.1	2.0	0.2	0.2	0.4	16.9	9
あまえび			13.2					13.2	13
するめいか						7.4	3.1	10.5	3
	-		0.0	0.0	0.4	5.5	0.7	6.7	6
その他	5.8	4.2	12.6	29.4	2.1	15.2	13.1	82.6	84
- CONE	5.9	60.1	53.6	150.4	6.5	28.4	17.3	322.2	499
 	60.5	527.5	124.4	252.8	71.6		1012.6		

353号 2016年4月28日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

ホームページ http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html

携 電 話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

スルメイカの漁況の見通し(予報期間:5月~7月)

- 石川県沿岸の小型イカ釣りによる水揚量は前年を上回り、過去5年平均並みになる見込みです。
- 日本海沿岸の水揚量は前年並みで、過去5年平均を下回る見込みです。

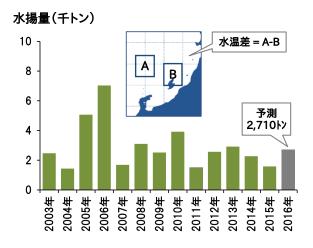
石川県主要港の水揚状況(期間:4月1日~15日)

● 定置網ではマイワシ、底びき網ではニギス、刺網・釣り・その他ではガンドなどが好調でした。

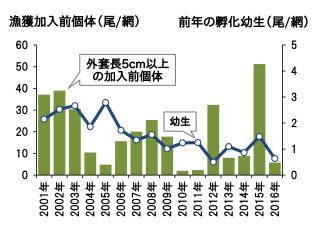
スルメイカの漁況の見通し(予報期間:5月~7月)

- 石川県沿岸 5月中旬の能登半島北沖(右図A)と佐渡北沖(右図B)の50m深水温の差が大きい年ほど5~7月のスルメイカの水揚量が多くなる傾向にあります。水温差が大きいとイカの北上が妨げられて本県沿岸にイカが多く留まるためと考えられます。海況モデルによる予測によると、今年5月中旬の水温差は0.36℃と大きくありません。水温差と水揚量の関係から、今期の小型イカ釣りによる水揚量は2,710トンと見積もられ、前年(1,583トン)を上回り、過去5年平均(2,169トン)並みになると予想されます。ただし、後述するようにスルメイカの分布量は少ないと考えられることから、水揚量が下振れする可能性があります。
- 日本海沿岸 漁獲加入前のスルメイカ(外套長2~10cm程度)の分布量を調べるため、石川県水産総合センター・富山県水産研究所・日本海区水産研究所は4月に日本海で表層トロール調査を行いました。調査時に外套長5cm以上であったイカが5~7月の漁獲対象になります。外套長5cm以上のイカの調査点当た

小型イカ釣りのスルメイカ水揚量(5~7月)



スルメイカ分布量調査の結果



りの平均採集尾数は5.8尾であり、前年(51.2尾)および過去5年平均(20.5尾)を下回りました。昨年秋の孵化幼生調査では、調査点当たりの平均分布密度は0.64尾であり、前年(1.49尾)および過去5年平均(1.04尾)を下回っており、今期漁獲されるイカの孵化量も少なかったと考えられます。一方、昨年5~7月の水揚量は1994年以降で最も少なくなりました。以上から、今期の日本海沿岸への来遊量は不漁であった前年並みで、過去5年平均を下回ると予想されます。また、対馬暖流の水温はやや高めになると予想されており、漁期の開始はやや早いと考えられます。日本海沿岸の予報の詳細については、水産庁の資源評価等推進委託事業のページ(http://abchan.fra.go.jp/)をご覧ください。

石川県周辺海域の海面水温(期間:4月21日~25日)

- <u>沿岸観測ブイの水温</u> 今期の水温 は12.5~13.7℃で、4月中旬から約 0.6℃上昇しました。過去3年平均との 差は+0.3~+1.7℃でした。
- <u>港内の水温</u> 今期の水温は12.8~14.7℃で、前年同時期との差は+0.8~+1.5℃、過去3年平均との差は+0.9~+1.6℃でした。
- 沿岸の海面水温 4月25日の本県 周辺(海岸線より30海里程度)の海面水 温は12~13℃台で、過去5年平均との 差は+0.5~+1.0℃程度でした。

沿岸観測ブイの水温(深度10mの値)

観測位置	5日間平均 4/21~4/25	前年差	過 去 3 年 平 均 差
① 橋立沖	13.2	+ 0.2	+ 0.3
② 安宅沿岸	休止中	データなし	データなし
③ 富来沿岸	13.7	+ 1.4	+ 1.6
④ 門前沿岸	休止中	データなし	データなし
⑤ 猿山岬沖	12.9	+ 1.2	+ 0.7
⑥ 曽々木沿岸	13.2	+ 0.7	+ 1.7
⑦ 小泊沿岸	12.9	+ 1.3	+ 1.5
⑧ 小浦沿岸	12.6	+ 1.0	+ 1.1
⑨ 鵜川沿岸	12.5	+ 1.0	+ 1.0
⑩ 岸端沿岸	休止中	データなし	データなし

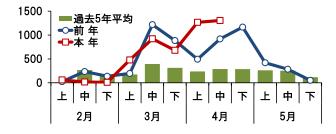
港内の水温(深度1.5m・午前9時の値)

観測位置	5日間平均 4/21~4/25	前年差	過去3年 平 均 差
⑪ 橋立港	14.7	+ 0.8	+ 1.6
⑫ 宇出津港	12.8	+ 0.9	+ 0.9
⑬ 石崎港	14.5	+ 1.5	+ 1.3

石川県主要港の水揚状況 (期間:4月1日~15日)

- <u>定置網</u> マイワシは2,000トン水揚げされました。2月上旬から4月中旬までの累計は4,739トンで、前年(4,110トン)および過去5年平均(1,822トン)を上回りました。マアジ・フグ類は前年を上回り、スルメイカは前年を下回りました。
- <u>**底びき網・ごち網**</u> アカガレイは22トン水揚 げされました。1月上旬から4月中旬までの累計 は279トンで、前年(352トン)および過去5年平 均(375トン)を下回っています。ニギスは前年を 上回り、アマエビは前年並み、ハタハタは前年を 下回りました。
- **刺網・釣り・その他** ガンド・ブリは前年を上回り、ベニズワイガニは前年並みでした。





単位(トン) 底びき網のアカガレイ水揚量



集計期間 4月1日~4月15日 (水揚量の単位はトン)

水揚港	橋立	金 沢	富来	輪島	蛸島	宇出津	七尾	期間合計	
魚 種	加力	<u>₩</u> //\	田小	一一	는 다그	丁四年	地区	本年	前年
定置網									
まいわし		2.9	16.0	2.8	50.4	607.3	1320.6	2000.0	938.
まあじ		0.1	3.3	9.9	17.6	6.3	44.1	81.3	60.
その他ふぐ類			0.2	1.5	0.0	32.2	35.1	69.0	0.
するめいか		*************************		0.0	0.1	5.8	40.9	46.8	65
さば			0.0	0.1	0.1	2.3	44.0	46.5	19.
かたくちいわし					0.6		23.0	23.6	65
かわはぎ(ウマヅラ)			0.1	0.1	0.0	12.0	5.7	18.0	12
さわら・さごし	•	4.5	2.0	0.5	0.3	2.1	8.5	17.9	2
ぶり			0.5	0.4	0.0	3.7	2.3	7.0	0
まだい			0.1	1.2	0.1	0.5	3.0	4.9	2
がんど			1.0	0.3	0.0	0.6	0.9	2.8	0
すずき		0.0	0.4	0.5	0.1	0.5	0.5	1.9	4
うるめいわし				0.0		0.1	1.3	1.4	1
その他		0.0	1.4	0.5	0.3	483.7	16.9	502.8	162
合 計		7.5	25.0	17.8	69.5	1157.2	1546.9	2823.8	1336
まき網									
さば	<u> </u>				***************************************		77.9	77.9	0
ぶり	_	46.5				_	0.5	47.0	5
まいわし			17.0			<u> </u>	0.0	17.0	
がんど	<u> </u>	8.6		***************************************	*************************		0.0	8.6	9
ふくらぎ		0.5				<u> </u>		0.5	8
その他	_	0.2					0.2	0.4	13
合 計	_	55.7	17.0			_	78.6	151.4	36
底びき網·ごち網									
にぎす	1.4	19.9	20.2	5.5	2.4	***************************************		49.3	27
あまえび	1.7	32.8	0.5	0.6	2.3			37.9	37
はたはた	1.9	2.3	0.3	8.5	17.5	4.9	<u> </u>	35.4	52
あかがれい	8.6	7.7	3.2	2.6	0.1		<u> </u>	22.1	39
その他ふぐ類	1.0	0.8	0.9	6.9	0.0		—	9.6	25
まだら	0.7	0.9	0.2	4.9	0.5			7.3	22
なまこ	0.1	0.0	5.5		0.4			6.0	6
のとえび(トゲザコエビ他)	0.4	4.8	0.0	0.1	0.6		<u> </u>	5.9	6
そうはち	1.2	1.1		1.6	0.0	***************************************		3.9	6
その他	14.5	8.2	5.7	12.5	1.2	0.5		42.6	55
合計	31.5	78.4	36.6	43.1	25.1	5.3		219.9	281
刺網・釣り・その他									
がんど			3.2	124.8	1.5	0.1	0.0	129.6	73
べにずわいがに		46.1	18.4	4.1				68.5	61
ぶり	0.0		0.2	19.9	1.1	0.2	0.0	21.5	6
やなぎばちめ(ウスメバル)	0.0	0.6	6.7	1.0	0.0	0.1	0.3	8.6	4
わかめ				3.3	0.1	0.8	0.1	4.3	3
かわはぎ(ウマヅラ)	0.2	0.0	0.2	1.6	0.0	0.3	1.5	3.9	2
まだい	0.1	0.0	0.2	3.1	0.0	0.2	0.1	3.8	2
その他	3.1	5.4	9.3	13.0	0.5	7.4	10.6	49.3	198
合計	3.5	52.0	38.2	170.8	3.2	9.1	12.6	289.5	352
総 計	35.0	193.6	116.8	231.7	97.8	1171.6	1638.1	3484.6	2007

354号 2016年5月17日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

ホームページ http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html

携 帯 電 話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

小型いか釣りのスルメイカ水揚量(期間:5月1日~12日)

- 水揚量は前年・過去5年平均を上回って推移しています。
- 水揚の主体は30尾入りと25尾入りであり、魚体は大きめでした。

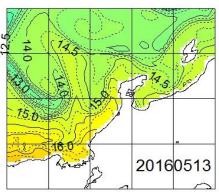
石川県主要港の水揚状況(期間:4月16日~30日)

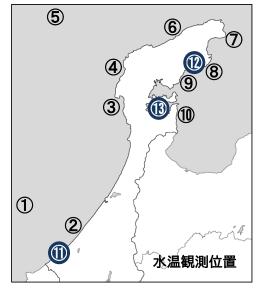
● 定置網ではマイワシ、まき網ではブリ、刺網・釣り・その他ではフグ類などが好調でした。

石川県周辺海域の水温(期間:5月9日~13日)

- <u>沿岸の海面水温</u> 5月13日の本県周辺(海岸線より30海 里程度)の海面水温は14~15℃台で、過去5年平均との差は ±0.0~+0.5℃程度でした。
- <u>沿岸観測ブイの水温</u> 今期の水温は13.9~15.6℃で、4 月下旬から約1.5℃上昇しました。前年同時期との差は-1.4 ~+0.4℃、過去3年平均との差は-0.8~+0.9℃でした。
- <u>**港内の水温**</u> 今期の水温は14.4~16.4℃で、前年同時期との差は-2.1~-1.4℃、過去3年平均との差は-0.5~+0.1℃でした。

石川県周辺の海面水温





沿岸観測ブイの水温(深度10mの値)

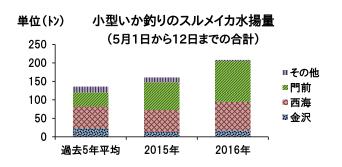
観測位置	5日間平均 5/9~5/13	前年差	過去3年 平 均 差
① 橋立沖	15.6	– 1.0	- 0.0
② 安宅沿岸	休止中	データなし	データなし
③ 富来沿岸	15.1	- 0.7	- 0.2
④ 門前沿岸	休止中	データなし	データなし
⑤ 猿山岬沖	15.3	+ 0.4	+ 0.9
⑥ 曽々木沿岸	14.7	- 1.4	- 0.8
⑦ 小泊沿岸	14.6	- 0.8	+ 0.2
⑧ 小浦沿岸	14.6	- 0.6	+ 0.5
⑨ 鵜川沿岸	14.5	– 0.6	+ 0.5
⑩ 岸端沿岸	13.9	– 0.7	+ 0.1

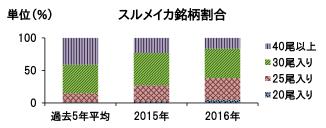
港内の水温(深度1.5m・午前9時の値)

	観測位置	5日間平均 5/9~5/13	前年差	過去3年 平 均 差				
ĺ	⑪ 橋立港	16.4	– 1.4	+ 0.1				
I	⑫ 宇出津港	14.4	– 1.5	+ 0.1				
ĺ	③ 石崎港	16.1	- 2.1	– 0.5				

小型いか釣りのスルメイカ水揚状況(期間:5月1日~12日)

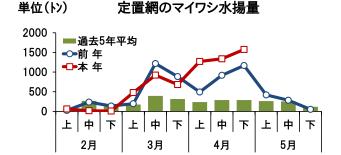
- 県沿岸では今月から県外小型いか釣り漁船の操業が始まり、スルメイカの水揚量が増えてきました。5月1~12日の県内水揚量は208トンであり、前年同時期(161トン)および過去5年平均(136トン)を上回っています。主な漁場が門前沖であるため、門前と西海への水揚げが大部分を占めており、金沢への水揚げは少なくなっています。
- 銘柄(1箱当たりの入り尾数)別箱数割合をみると、25尾入りと30尾入りが多く、40尾以上入りが少なく、前年および過去5年平均に比べて魚体は大きめです。

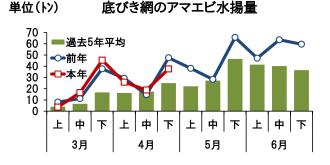


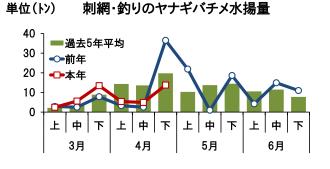


石川県主要港の水揚状況(期間:4月16日~30日)

- <u>定置網</u> マイワシは七尾・宇出津を中心に 2,157トン水揚げされました。2月上旬から4月 下旬の累計は6,349トンで、前年(5,276トン) および過去5年平均(2,109トン)を上回りました。サワラ・サゴシ・ブリ・サバ・フクラギは前年を上回り、マアジは前年並み、フグ類・スルメイカは前年を下回りました。
- <u>まき網</u> ブリ・ガンドは金沢を中心に水揚げがあり、前年を上回りました。
- <u>**底びき網・ごち網**</u> アマエビは金沢を中心に44トン水揚げされました。3月上旬から4月下旬の累計は148トンで、前年(148トン)並みで過去5年平均(86トン)を上回りました。ニギス・マダラは前年並みで、ハタハタ・アカガレイ・フグ類は前年を下回りました。
- 刺網・釣り・その他 ヤナギバチメは輪島を中心に15トン水揚げされました。3月上旬から4月下旬の累計は46トンで、前年(55トン)および過去5年平均(62トン)を下回りました。フグ類・ブリは前年を上回り、ガンドは前年並み、ベニズワイガニ・イワガキ・スルメイカは前年を下回りました。







集計期間 4月16日~4月30日 (水揚量の単位はトン)

水揚港	橋立	金 沢	富来	輪島	蛸島	宇出津	七尾	期間	合計
魚種	简立	並バ	苗 术	栗 声	期 后	十四洋	地区	本年	前年
定置網									
まいわし	•		0.0	17.8	4.7	508.5	1625.7	2156.6	1704.4
さわら・さごし	6.3	9.1	53.7	15.6	1.5	6.2	8.3	100.8	3.3
まあじ	1.5	0.1	3.0	61.0	5.0	15.3	14.1	100.1	87.8
ぶり	1.4		0.3	7.7	0.6	8.5	25.4	43.9	3.9
その他ふぐ類	0.1	0.0	0.4	0.7	0.1	17.1	24.1	42.6	206.3
がんど			7.3	23.2	2.5	1.8	1.0	35.8	5.8
さば	0.0		1.1	1.0	0.1	25.2	7.1	34.5	28.1
ふくらぎ	0.4		23.7	3.1	0.0	0.0	0.0	27.3	2.6
するめいか			0.0	0.0	0.0	0.5	19.2	19.7	112.4
まだい	0.5		1.7	6.5	0.5	1.6	4.5	15.3	12.8
かわはぎ(ウマヅラ)	0.1		1.1	1.5	0.3	3.6	5.4	11.9	23.6
すずき	0.2	0.0	0.9	1.0	0.0	0.6	0.6	3.3	3.3
このしろ					0.0	0.8	2.1	2.9	1.5
その他	0.4	0.0	2.5	2.2	0.7	445.8	56.9	508.4	301.4
合 計	11.0	9.2	95.8	141.2	16.1	1035.4	1794.2	3102.9	2497.0
まき網									
ぶり	_	52.0		0.3		_	0.4	52.7	1.5
かたくちいわし	_		18.2			_		18.2	
がんど	_	14.3		0.2		_	0.0	14.5	0.4
まだい		0.2	•••••	1.8	0.0		•••••	2.0	13.0
まいわし	_		1.3			_		1.3	
その他	<u>—</u>	0.1		0.0	0.0	<u> </u>		0.1	36.5
合 計	_	66.5	19.5	2.2	0.0		0.5	88.7	51.4
底びき網・ごち網									
にぎす	0.8	22.8	19.0	6.1	2.6	2.9	_	54.1	53.1
あまえび	1.6	37.5		1.0	4.3		_	44.4	55.4
はたはた	0.2	0.0	0.0	7.3	25.9	8.1		41.5	94.8
あかがれい	8.9	7.0	5.1	7.0	0.2		_	28.2	55.7
その他ふぐ類	1.4	0.3	0.1	20.9	0.0		_	22.7	34.9
まだら	2.9	0.8	0.6	8.5	0.7			13.5	16.7
のとえび(トゲザコエビ他)	0.7	6.0	0.1	0.2	0.8	•••••		7.6	7.6
そうはち	2.8	1.0	0.0	2.2	0.1			6.1	11.5
なめたがれい(ヒレグロ)	2.0	0.6	0.3	2.1	0.0	•••••	—	5.1	4.4
その他	12.5	5.6	4.2	17.6	1.7	0.2		41.9	59.6
合 計	33.7	81.7	29.5	72.8	36.2	11.3	_	265.2	393.7
刺網・釣り・その他									
べにずわいがに		41.0	13.0	2.6				56.6	73.7
がんど	***************************************		2.8	40.3	0.2	0.3	0.1	43.7	38.6
その他ふぐ類	0.1	0.0	0.6	39.0	0.0	0.1	0.0	39.7	1.2
ぶり	0.0		0.4	30.5	0.0	0.3	0.0	31.3	9.8
やなぎばちめ(ウスメバル)	0.0	0.1	2.8	12.2	0.0	0.0	0.2	15.4	37.9
いわがき				15.2			0.0	15.2	23.8
するめいか	0.0	0.0	5.3		•••••	1.4	0.8	7.5	12.8
その他	4.1	6.3	8.6	19.8	0.9	10.8	8.4	59.0	128.5
	4.2	47.5	33.5	159.7	1.1	12.9	9.5	268.4	326.3
台 計							5.5	,	3_0.0
<u>合計</u> 総計	48.9	204.9	178.2	375.9	53.5	1059.6	1804.2	3725.2	3268.

355号 2016年5月31日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

ホームページ http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html

携 帯 電 話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

調査船白山丸のスルメイカ調査結果 (期間:5月12日~19日)

- 日本海沖合のスルメイカの分布量は前年および過去5年平均をやや下回っています。
- 魚体サイズは前年よりやや小さく、過去5年平均よりやや大きめでした。

小型いか釣りのスルメイカ水揚状況(期間:5月1日~23日)

- 水揚量は前年をやや上回り、過去5年平均を下回って推移しています。
- 水揚げの主体は25尾入りと30尾入りであり、魚体は大きめでした。

石川県主要港の水揚状況(期間:5月1日~15日)

● 定置網ではマイワシ・サワラ・サゴシ、まき網ではウルメイワシが好調でした。

調査船白山丸のスルメイカ調査結果 (期間:5月12日~19日)

■ 調査船白山丸は5月12日から19日に能登半島沖~日本海中央部(大和堆南方海域)~隠岐諸島沖でイカ釣り操業を行いました。スルメイカの分布密度の指標であるCPUE(釣機1台1時間当たりの漁獲尾数)は、北緯38度43分・東経134度43分の操業点で52.8尾、北緯38度22分・東経134度23分の操業点で37.0尾と高く、これらの海域にスルメイカが多く分布していました。本調査の平均CPUEは18.9尾であり、前年同時期平均(21.0尾)および過去5年の同時期平均(20.3尾)をやや下回りました。定点調査ではないため厳密には比較できませんが、今年5月の日本海沖合のスルメイカの分布量は前年および過去5年平均をやや下回っていると考えられます。本調査で漁獲したスルメイカの外套長(魚体サイズの指標)の平均値は18.7cmであり、魚体は前年(19.0cm)よりやや小さく、過去5年平均(18.3cm)よりやや大きめでした。

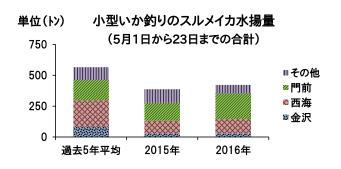
調査船白山丸イカ釣り調査結果

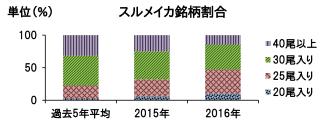
操業日	操業位置	漁獲尾数	CPUE	外套長範囲(主な魚体)	表面水温	50m水温
5月12日	37-48.8N, 136-26.9E	548	8.7	11~23cm(19cm)	15.2℃	14.56℃
5月12日	38-43.2N, 134-42.6E	7,016	52.8	15~23cm(20cm)	13.2℃	12.33℃
5月13日	38-22.3N, 134-23.1E	4,657	37.0	13~23cm(16cm)	14.0℃	11.24℃
5月14日	37-19.4N, 133-28.8E	509	6.6	11~23cm(19cm)	14.1℃	12.82℃
5月17日	38-57.4N, 135-01.0E	1,128	9.0	12~22cm(18cm)	14.2℃	12.40℃
5月18日	38-39.1N, 135-26.2E	1,613	12.8	14~21cm(16cm)	15.0℃	11.76℃
5月19日	38-04.1N, 136-59.4E	374	5.3	13~23cm(20cm)	16.7℃	14.05℃

CPUE: 釣機1台1時間当たりの漁獲尾数、主な魚体: 漁獲尾数の多かったイカの外套長

小型いか釣りのスルメイカ水揚状況(期間:5月1日~23日)

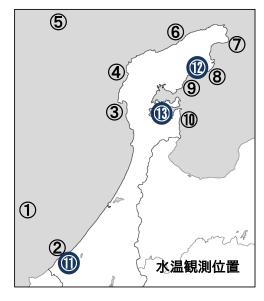
- 5月1日から23日の県内水揚量は423トンであり、前年(388トン)をやや上回り、過去5年平均(567トン)を下回っています。5月第3週から第4週にかけて月夜であったため、水揚げは停滞ぎみに推移しました。主な漁場は5月前半には門前・西海沖でしたが、5月中頃から珠洲沖となっており、蛸島に水揚げする割合が増えています。
- 銘柄(1箱当たりの入り尾数)別の箱数割合をみると、25尾入りと30尾入りが多く、40尾以上入りが少なく、前年および過去5年平均に比べて魚体は大きめです。





石川県周辺海域の水温(期間:5月22日~26日)

- 5月26日の本県周辺(海岸線より30海里程度)の海面水温は16~17℃台でした。今期の観測ブイの水温は16.4~17.6℃で、過去3年平均との差は-0.1~+0.9℃程度でした。
- ※ 今シーズンより、安宅沿岸に設置していた観測ブイを下図のとおり橋立沿岸に移設しました。



沿岸観測ブイの水温(深度10mの値)

観測位置	5日間平均 5/22~5/26	前年差	過去3年 平 均 差
① 橋立沖	17.5	+ 0.2	+ 0.2
② 橋立沿岸	17.6	データなし	データなし
③ 富来沿岸	16.8	– 1.0	+ 0.1
④ 門前沿岸	16.4	- 1.1	– 0.1
⑤ 猿山岬沖	16.6	+ 1.5	+ 1.1
⑥ 曽々木沿岸	16.8	– 0.7	+ 0.2
⑦ 小泊沿岸	16.7	データなし	+ 0.6
⑧ 小浦沿岸	17.2	+ 0.5	+ 1.1
⑨ 鵜川沿岸	17.1	+ 0.3	+ 0.9
⑩ 岸端沿岸	16.8	データなし	+ 0.2

港内の水温(深度1.5m・午前9時の値)

観測位置	5日間平均 5/22~5/26	前年差	過去3年 平 均 差
⑪ 橋立港	19.1	- 0.3	+ 0.8
⑫ 宇出津港	17.8	+ 1.2	+ 1.5
⑬ 石崎港	21.4	+ 3.5	+ 3.2

石川県主要港の水揚状況(期間:5月1日~15日)

- 定置網 マイワシ・サワラ・サゴシは前年を上回り、マアジ・ガンドは前年を下回りました。
- **まき網** ウルメイワシは前年を上回り、マイワシは前年を下回りました。
- **底びき網・ごち網** アマエビ・ニギスは前年並みで、ハタハタ・アカガレイは前年を下回りました。
- **刺し網・釣り・その他** ガンド・ベニズワイガニは前年を下回りました。

集計期間 5月1日~5月15日 (水揚量の単位はトン)

水揚港	橋立	金 沢	富来	輪島	蛸島	宇出津	七尾	期間	合計
魚種	简 立	並バ	亩 木	=	期 后	十山洋	地区	本年	前年
定置網									
まいわし					20.0	208.7	501.1	729.7	667.5
さわら・さごし	3.2	4.8	8.2	1.8	0.4	33.7	26.0	78.1	7.1
まあじ	3.7	0.5	6.5	0.9	6.3	22.6	20.6	61.1	91.9
がんど		0.1	7.3	9.7	4.0	11.9	11.2	44.2	172.8
さば	0.4		0.4	0.1	0.8	36.0	4.6	42.2	21.6
まだい	0.3		0.9	0.2	0.7	11.9	20.4	34.6	106.9
ふくらぎ	2.9		15.2	10.1	0.7	0.9	4.8	34.5	287.4
うるめいわし					0.2	26.7	6.0	32.9	0.9
するめいか			0.0		0.1	4.2	20.5	24.7	42.3
ぶり	4.3		2.2	1.4	0.8	7.6	7.7	24.1	38.6
その他	3.2	0.1	14.6	2.9	2.0	186.7	77.6	287.1	322.9
合 計	18.0	5.5	55.3	27.2	35.9	550.8	700.5	1393.2	1760.0
まき網									
まいわし	—		130.2		***************************************		***************************************	130.2	676.3
うるめいわし	—		60.8					60.8	2.7
かたくちいわし	<u> </u>		1.0			<u> </u>		1.0	0.7
その他ふぐ類	_		0.2					0.2	0.6
がんど			0.0					0.0	0.6
その他	_								51.1
合 計	_		192.2					192.2	732.1
底びき網・ごち網									
あまえび	2.8	35.6	0.0		4.2		_	42.6	46.9
にぎす	3.0	18.4	16.6		1.2	1.7		40.9	35.7
はたはた	0.4	0.0	0.0		22.5	3.1	<u> </u>	26.0	52.4
あかがれい	14.7	4.1	4.3	0.3	0.4		_	23.7	38.6
のとえび(トゲザコエビ他)	0.5	5.4	0.1		0.9			7.0	6.2
その他	19.9	8.7	6.2	0.1	3.5	0.2	_	38.6	62.9
台計 2014	41.4	72.2	27.2	0.4	32.7	4.9	_	178.9	242.7
刺網・釣り・その他			0.7	101	0.4	0.1	0.1	10.4	07.1
がんど			2.7	10.1	3.4	0.1	0.1	16.4	37.1
べにずわいがに		8.8	4.6					13.4	57.7
やなぎばちめ(ウスメバル)	0.0	0.4	4.9	0.5	0.0	0.0	0.2	6.0	22.6
にぎす			0.7	4.8	0.2	1.0	0.0	5.0	0.0
さざえ			0.7	2.4	0.5	1.6	1.8	4.7	8.8
あかがれい ぶり	0.0		1.3	3.4 0.2	0.0	0.2	^ ^	3.6	0.2
ー ばいがい		^ <u> </u>	2.7		1.9	0.0	0.0	3.4	18.1
その他	0.0	0.5	~~~~~	0.0	0.1	4.0	o r		1.8
	3.6	3.4 13.1	21.2	23.3	3.5	4.2	8.5	50.9 106.7	93.0
・ 一 計 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	3.7	13.1	21.2	42.3	9.5	6.2	10.7	106.7	239.2
小型いか到り するめいか20入り	1	6.1	3.9	0.9	0.1			11.0	2.8
		11.3	26.3	3.4	1.3	0.2			18.5
するめいか25人り するめいか30入り		7.7	24.9	2.4	1.3			42.4 36.7	33.0
するめいか30人り		2.5	7.8	0.4	0.1	0.4	•••••	11.7	20.9
合計		27.7	62.8	7.0	2.8	0.9		101.8	75.1
### ### ### ### #####################	62.1						711.2	1972.8	
	63.1	118.5	358.7	77.0	80.9	563.4	/11.2	1912.8	3049.1

356号 2016年6月15日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

ホームページ http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html

携 帯 電 話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

小型いか釣りのスルメイカ水揚状況(期間:5月1日~6月9日)

- 水揚量は前年・過去5年平均を下回って推移しています。
- 水揚げの主体は25尾入りと30尾入りで、魚体はやや大きめでした。

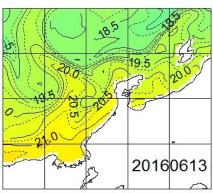
石川県主要港の水揚状況(期間:5月16日~31日)

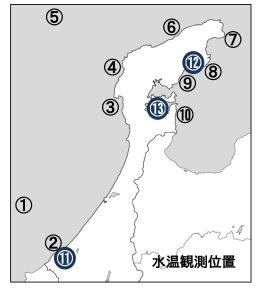
● 定置網ではマイワシ、底びき網ではアマエビ、刺網・その他ではヤナギバチメなどが好調でした。

石川県周辺海域の水温(期間:6月9日~13日)

- <u>沿岸の海面水温</u> 6月13日の本県周辺(海岸線より30海 里程度)の海面水温は19.5~21.0℃程度であり、過去5年平 均との差は±0.0~+0.5℃程度でした。
- <u>沿岸観測ブイの水温</u> 今期の水温は18.3~20.0℃で、5 月下旬から約1.9℃上昇しました。前年同時期との差は-0.8 ~+0.3℃、過去3年平均との差は-0.2~+0.6℃でした。
- <u>港内の水温</u> 今期の水温は19.9~22.8℃で、前年同時期 との差は-0.0~+0.5℃、過去3年平均との差は-0.7~-0.1℃でした。

石川県周辺の海面水温





沿岸観測ブイの水温(深度10mの値)

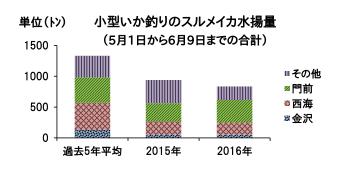
観測位置	5日間平均 6/9~6/13	前年差	過去3年 平 均 差
① 橋立沖	20.0	+ 0.3	+ 0.6
② 橋立沿岸	20.0	データなし	データなし
③ 富来沿岸	19.2	- 0.3	+ 0.0
④ 門前沿岸	19.1	– 0.2	- 0.0
⑤ 猿山岬沖	休止中	データなし	データなし
⑥ 曽々木沿岸	18.3	- 0.8	- 0.2
⑦ 小泊沿岸	18.7	- 0.3	+ 0.0
⑧ 小浦沿岸	19.4	+ 0.3	- 0.0
⑨ 鵜川沿岸	19.5	+ 0.3	– 0.1
⑩ 岸端沿岸	19.7	データなし	データなし

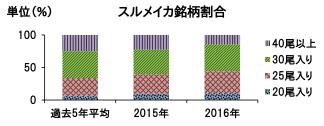
港内の水温(深度1.5m·午前9時の値)

観測位置	5日間平均 6/9~6/13	前年差	過去3年 平 均 差
⑪ 橋立港	21.0	- 0.0	– 0.1
⑫ 宇出津港	19.9	+ 0.2	- 0.4
⑬ 石崎港	22.8	+ 0.5	– 0.7

小型いか釣りのスルメイカ水揚状況 (期間:5月1日~6月9日)

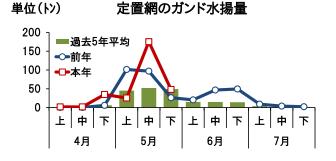
- 5月1日から6月9日の県内水揚量は836トンであり、過去5年平均(1,333トン)および前年(940トン)を下回っています。5月中旬から下旬は月夜であったため、水揚げが停滞しましたが、6月に入って水揚量は再び増加する傾向にあります。主な漁場は5月中旬には珠洲沖でしたが、5月末以降、再び門前・西海沖に形成されています。
- 銘柄(1箱当たりの入り尾数)別箱数割合をみると、25尾入りと30尾入りが多く、40尾以上入りが少なく、前年および過去5年平均に比べて魚体は大きめです。

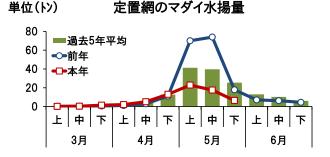




石川県主要港の水揚状況 (期間:5月16日~31日)

- <u>定置網</u> ガンドは196トン水揚げされました。4月上旬から5月下旬までの累計は287トンで、前年(230トン)および過去5年平均(156トン)を上回りました。マダイは10トン水揚げされました。3月上旬から5月下旬までの累計は69トンであり、前年(178トン)および過去5年平均(126トン)を下回りました。マイワシ・マアジ・ウルメイワシ・サバ・ブリ・サワラ・サゴシ・トビウオは前年を上回り、フクラギは前年を下回りました。
- **まき網** マアジは前年を上回り、マイワシ・ サバは前年を下回りました。
- <u>**底びき網・ごち網**</u> アマエビは金沢を中心に96トン水揚げされました。3月上旬から5月下旬までの累計は288トンで、前年(281トン)並みで過去5年平均(182トン)を上回りました。ハタハタ・アカガレイは前年並みで、ニギス・マダラは前年を下回りました。
- <u>刺し網・釣り・その他</u> ヤナギバチメ・イワガキ・カワハギ・ブリ・マダイは前年を上回り、ベニズワイガニは前年並み、ガンドは前年を下回りました。







集計期間 5月16日~5月31日 (水揚量の単位はトン)

水揚港	橋立	金 沢	富来	輪島	蛸島	宇出津	七尾	期間	合計
魚種	他工	並八	亩 木	粣 55	明与	丁山 /丰	地区	本年	前年
定置網									
まいわし		•••••			4.8	69.8	466.3	540.9	84.
まあじ	4.2	2.0	7.9	11.1	90.2	33.3	50.4	199.2	113.
がんど			89.4	42.3	9.7	31.0	23.0	195.5	48.
うるめいわし					2.5	139.3	43.5	185.3	1.
さば	0.1		2.1	6.3	3.3	54.9	27.8	94.5	43.
ぶり	4.2		55.8	7.0	1.8	19.3	5.5	93.6	49.
ふくらぎ	3.0		10.1	70.5	2.0	2.4	3.8	91.7	540
さわら・さごし	1.2	3.3	0.3	0.6	1.3	17.2	33.5	57.4	19
とびうお	1.5		37.6	7.0	0.1	0.3	0.1	46.6	17
まだい	0.3		1.2	2.8	1.6	1.7	2.7	10.2	53.
その他	3.3	0.1	19.5	28.8	4.5	66.1	63.8	186.3	157
合 計	17.8	5.5	223.9	176.5	121.7	435.4	720.4	1701.3	1128
まき網									
まいわし			847.0	1.3			***************************************	848.3	1526
まあじ			0.0	133.1				133.1	14
さば			2.0	25.7		_		27.7	40
まだい	_			10.1		_		10.1	8
うるめいわし	_		9.2	0.2		_		9.4	69
その他	_		6.2	4.5		_		10.8	24
合 計	_		864.5	174.8		_		1039.3	1682
底びき網・ごち網									
あまえび	13.7	72.9		0.7	9.1		_	96.4	76
はたはた	3.1	0.3	0.1	23.1	27.6	8.3	-	62.5	71
あかがれい	9.8	3.6	3.9	21.4	0.8		_	39.5	42
にぎす	2.6	16.2	4.6	9.1	3.0	1.2	<u> </u>	36.6	65
まだら	1.5	0.5	0.2	14.5	1.0		_	17.7	47
その他	18.5	19.9	6.3	63.0	7.3	0.6	_	115.5	102
合 計	49.1	113.5	15.0	131.7	48.9	10.1	_	368.3	407
刺網・釣り・その他									
べにずわいがに		50.8	13.1	3.3				67.2	71
やなぎばちめ(ウスメバル)	0.0	8.0	0.8	28.5	0.1	0.0	0.6	30.9	11
いわがき		~~~		23.9		0.0		23.9	17
かわはぎ(ウマヅラ)	0.3	1.6	0.3	11.3	6.5	0.1	0.1	20.3	7
ぶり			0.3	9.2	9.6	0.0	0.0	19.2	8
まだい	0.0	0.0	0.2	16.2	1.5	0.5	0.2	18.8	13
がんど			1.5	4.1	11.7	0.2	0.3	17.8	27
さざえ			2.0	0.9	5.8	2.0	2.7	13.5	9
その他	3.4	4.2	10.3	39.2	24.5	4.1	11.4	97.0	64
合 計	3.8	57.5	28.6	136.5	59.8	7.0	15.4	308.6	230
小型いか釣り									
するめいか20入り		4.1	4.7	11.3	8.7	0.1		28.9	21
するめいか25入り		4.2	8.2	33.1	38.6	0.2		84.3	61
するめいか30入り		0.9	8.1	23.0	52.3	0.3		84.5	113
するめいか40入り以上		0.6	4.4	5.9	15.7	0.4		26.9	91
合 計		9.7	25.4	73.3	115.4	0.9		224.6	287
総計	70.7	186.2	1157.4	692.8	345.8	453.4	735.9	3642.1	3736

357号 2016年6月30日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

ホームページ http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html

携 帯 電 話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

調査船白山丸のスルメイカ調査結果 (期間:6月16日~23日)

- 現在、関係研究機関の調査船が共同でスルメイカの資源調査を行っています。
- 大和堆には特に高密度ではないもののスルメイカが広く分布し、魚体はやや小さめでした。

小型いか釣りのスルメイカ水揚状況(期間:5月1日~6月26日)

● 水揚量は前年および過去5年平均を下回っており、漁場の北上は概ね昨年並みでした。

石川県主要港の水揚状況(期間:6月1日~15日)

● 定置網ではマアジ、まき網ではマイワシ、底びき網ではニギスなどが好調でした。

調査船白山丸のスルメイカ調査結果 (期間:6月16日~23日)

■ スルメイカの資源状況を調べるため、現在、日本海側道県研究機関と国立研究開発法人水産研究教育機構(水産総合研究センターより改称)の試験船が共同してスルメイカ漁場一斉調査を行っています。石川県水産総合センターの調査船白山丸は6月16日から23日に能登半島沖~大和堆周辺海域の定点でイカ釣り調査を行いました。スルメイカの分布密度の指標であるCPUE(釣機1台1時間当たりの漁獲尾数)は大和堆周辺海域で14.2~29.3尾であり、特に高密度ではないものの広く均等に分布していました。全調査点の平均CPUEは18.5尾であり、前年(24.1尾)および過去5年平均(25.9尾)を下回りました。本調査で漁獲したスルメイカの外套長(魚体サイズの指標)の平均値は20.5cmであり、魚体は前年(20.6cm)並みで、過去5年平均(21.0cm)に比べてやや小さめでした。なお、7月下旬に水産研究教育機構から漁場一斉調査の全体結果と8~12月の漁況の見通しをまとめた「日本海スルメイカ長期予報」が公表されます。本情報でもその概要をお知らせする予定です。

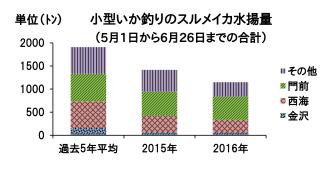
調査船白山丸イカ釣り調査結果

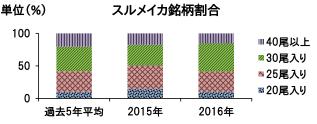
操業日	操業位置	漁獲尾数	CPUE	外套長範囲(主な魚体)	表面水温	50m水温
6月16日	38-00.2N, 136-19.3E	441	3.5	12~24cm (20cm)	21.1℃	15.68℃
6月17日	38-42.1N, 135-00.1E	2,289	18.2	13~23cm (19cm)	20.0℃	14.81℃
6月18日	38-58.4N, 133-38.9E	3,698	29.3	17~24cm (20cm)	20.9℃	13.52℃
6月19日	39-40.0N, 134-21.0E	2,555	20.3	16~26cm (21cm)	21.2℃	13.31℃
6月20日	39-38.4N, 135-03.4E	1,924	17.2	18~25cm (20cm)	20.7℃	12.91℃
6月21日	39-59.6N, 135-39.0E	3,410	27.1	17~24cm (20cm)	18.1℃	4.90℃
6月22日	38-50.2N, 135-46.4E	1,692	14.2	15~24cm (19cm)	20.8℃	14.88℃

CPUE: 釣機1台1時間当たりの漁獲尾数、主な魚体: 漁獲尾数の多かったイカの外套長

小型いか釣りのスルメイカ水揚状況 (期間:5月1日~6月26日)

- 小型いか釣り漁船によるスルメイカの水揚 がは終盤に入っています。5月1日から6月26 日の県内水揚量は1,150トンで、前年(1,416 トン)および過去5年平均(1,908トン)を下回 っています。6月26日現在、新潟県、秋田県、北 海道の奥尻島や積丹半島の沿岸でも漁場が 形成されており、漁場の北上は概ね昨年並み となっています。
- 銘柄(1箱当たりの入り尾数)別の箱数割合をみると、30尾入りと25尾入りが大部分を占めており、魚体は前年よりやや小さく、過去5年平均並みとなっています。

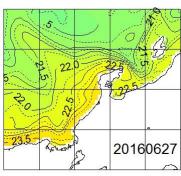




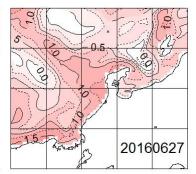
石川県周辺海域の水温(期間:6月23日~27日)

■ 沿岸観測ブイの今期の水温(深度10m)は21.1~22.1℃で、前年同時期との差は-0.2~+2.2℃、過去3年平均との差は-0.0~+1.3℃でした。本県周辺(海岸線より30海里程度)の海面水温は21.0~23.0℃程度であり、過去5年平均との差は±0.0~+1.0℃程度です。

石川県周辺の海面水温

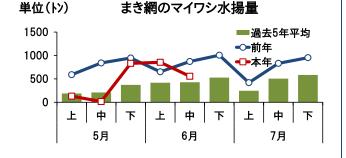


過去5年平均水温との差



石川県主要港の水揚状況 (期間:6月1日~15日)

- <u>定置網</u> トビウオは97トン水揚げされました。5月上旬から6月中旬の累計は166トンで、前年(148トン)および過去5年平均(115トン)を上回りました。マアジ・ガンド・マイワシ・サバは前年を上回り、ブリは前年並みでした。
- <u>まき網</u> マイワシは1,336トン水揚げされました。5月上旬から6月中旬までの累計は2,389



トンで、前年(3,899トン)を下回り、過去5年平均(1,615トン)を上回りました。サバ・ウルメイワシ・マアジは前年を上回りました。

- **底びき網・ごち網** ニギスは前年を上回り、アマエビは前年並み、ハタハタは前年を下回りました。
- **刺し網・釣り・その他** サザエは前年並みで、ベニズワイガニ・ガンドは前年を下回りました。

集計期間 6月1日~6月15日 (水揚量の単位はトン)

水揚港	 橋 立	金 沢	富来	輪島	蛸島	宇出津	七尾	期間	合計
魚 種	川印 立	<u>ж</u> //(田小	+m 440		丁四件	地区	本年	前年
定置網									
まあじ	3.4	1.2	15.7	23.7	52.4	73.7	94.6	264.6	188.
とびうお	2.2		76.0	12.7	0.9	1.6	3.7	97.2	89.
がんど		0.6	2.3	0.4	4.1	24.5	22.0	54.0	28.
まいわし	***************************************			0.0	0.1	7.0	46.1	53.1	28
さば	0.1		3.7	0.1	3.4	20.0	21.8	49.1	29
ぶり	1.1	0.0	3.3	10.9	3.3	7.5	4.1	30.3	33
するめいか	0.0		0.3	0.5	1.4	17.2	4.4	23.9	38
さわら・さごし	4.0	2.2	0.2	0.0	0.3	4.1	7.3	18.0	19
その他ふぐ類	0.9	0.9	3.7	6.2	0.5	1.8	1.2	15.2	25
まだい	0.2	0.0	0.4	3.4	1.2	8.1	0.4	13.7	9
その他	5.5	0.0	13.9	3.3	2.5	10.0	25.4	60.6	340
合 計	17.3	4.9	119.5	61.3	69.9	175.6	231.1	679.6	830
まき網									
まいわし			1327.2	9.1		<u> </u>		1336.4	1155
さば	_		184.4	27.8		_		212.2	53
うるめいわし	-		110.1	7.1		_		117.3	32
まあじ	_		1.1	88.9		-		90.0	15
かたくちいわし	_		2.3			_		2.3	5
その他	_		0.4	5.2		_		5.6	166
合 計	_		1625.6	138.2				1763.7	1429
底びき網·ごち網									
あまえび	14.4	70.9		2.3	7.5		_	95.1	82
にぎす	3.5	26.6	5.7	14.8	1.9	1.9	_	54.3	42
はたはた	1.3	1.3	0.9	10.6	18.1	8.9	_	41.0	88
あかがれい	7.6	5.0	2.8	19.1	0.9		_	35.5	29
まだら	0.8	1.2	0.1	22.1	0.9		_	25.2	18
その他	13.8	23.6	2.9	45.5	6.7	0.6	_	93.1	112
合 計	41.4	128.6	12.3	114.5	36.0	11.4	_	344.2	374
刺網・釣り・その他									
べにずわいがに		32.7	14.2					46.9	69
さざえ			1.6	0.3	9.4	2.1	2.6	16.1	14
がんど		0.0	0.5	0.2	12.3	0.3	0.1	13.5	21
かわはぎ(ウマヅラ)	0.3	1.1	0.1	1.7	5.8	0.0	0.1	9.0	9
まだこ	0.1			0.2	2.0	1.9	3.7	8.0	7
ぶり	0.0		0.2	0.3	4.6	0.1		5.2	5
まだい	0.1	0.0	0.4	2.6	0.9	0.1	0.1	4.2	6
その他ふぐ類			1.3	0.5	0.4	0.0	0.1	2.3	1
その他	3.6	5.6	3.8	5.3	9.4	2.4	5.0	35.2	103
合 計	4.1	39.5	22.2	11.2	44.7	6.9	11.7	140.4	239
小型いか釣り									
するめいか20入り		3.9	5.9	3.6	1.1	0.8		15.3	30
するめいか25入り		6.5	15.7	12.8	4.2	1.1		40.3	74
するめいか30入り	nder	5.5	33.4	33.2	6.1	0.7		78.9	49
するめいか40入り以上		2.8	13.9	12.0	1.1	0.9		30.6	18
合 計		18.7	68.9	61.7	12.5	3.4		165.1	173
 総 計	62.9		1848.4	386.9	163.2	197.3	242.8	3093.1	3047

358号

2016年7月15日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

ホームページ http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html

携 帯 電 話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu files/p-index.html



本号の概要

大型クラゲ情報 (期間:6月25日~7月8日)

- 対馬周辺海域で大型クラゲの出現が確認されました。
- 東シナ海・黄海における大型クラゲの分布水準は、前年同時期を上回りました。

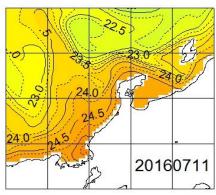
石川県主要港の水揚状況(期間:6月16日~30日)

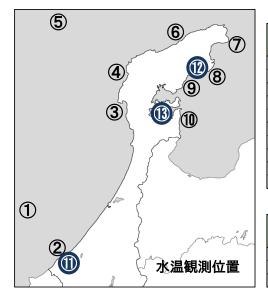
● 定置網ではマアジ・サワラ・サゴシ、底びき網ではニギスなどが好調でした。

石川県周辺海域の水温(期間:7月7日~11日)

- <u>沿岸の海面水温</u> 7月11日の本県周辺(海岸線より30 海里程度)の海面水温は23~24℃台で、過去5年平均との 差は+0.5~+1.0℃程度でした。
- <u>沿岸観測ブイの水温</u> 今期の水温は22.8~23.7℃で、6 月下旬から約1.4℃上昇しました。前年同時期との差は+1.1 ~+2.1℃、過去3年平均との差は+0.2~+1.3℃でした。
- <u>港内の水温</u> 今期の水温は23.2~24.8℃で、前年同時期との差は+0.2~+2.1℃、過去3年平均との差は-0.6~+0.8℃でした。

石川県周辺の海面水温





沿岸観測ブイの水温(深度10mの値)

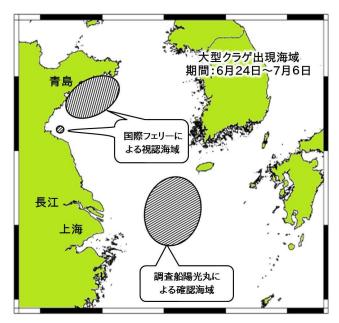
観測位置	5日間平均 7/7~7/11	前年差	過去3年 平 均 差
① 橋立沖	23.5	+ 1.9	+ 1.3
② 橋立沿岸	23.7	データなし	データなし
③ 富来沿岸	23.6	+ 1.8	+ 0.6
④ 門前沿岸	23.7	+ 1.9	+ 0.7
⑤ 猿山岬沖	休止中	データなし	データなし
⑥ 曽々木沿岸	23.4	+ 2.1	+ 0.7
⑦ 小泊沿岸	22.8	+ 1.1	+ 0.2
⑧ 小浦沿岸	23.0	+ 1.4	+ 0.6
⑨ 鵜川沿岸	22.9	+ 1.2	+ 0.4
⑩ 岸端沿岸	23.0	データなし	データなし

港内の水温(深度1.5m·午前9時の値)

観測位置	5日間平均 7/7~7/11	前年差	過去3年 平 均 差
⑪ 橋立港	24.8	+ 2.1	+ 0.8
⑫ 宇出津港	23.2	+ 1.2	+ 0.6
⑬ 石崎港	24.1	+ 0.2	– 0.6

大型クラゲ情報 (期間:6月24日~7月8日)

- 国立研究開発法人水産研究・教育機構が7月5日に、一般社団法人漁業情報サービスセンターが7月8日に発表した大型クラゲに関する情報は次のとおりです。
- <u>日本海</u> 6月28日に対馬の定置網で大型クラゲと思われるクラゲ2~3個体の入網が、7月6日に対馬周辺海域で30~60cm程度の大型クラゲの目撃情報がありました。
- <u>東シナ海</u> 水産研究・教育機構の調査 船陽光丸は6月24~28日に東シナ海で目 視調査を行い、東シナ海西部(上海沖)で大 型クラゲの分布を確認しました。東シナ海西 部の分布密度は0.40個体/100m²であ



- り、前年同時期(0.0092個体/100m²)を上回りました。
- <u>黄海</u> 広島大学は6月29日~7月1日に仁川(韓国)・連雲港(中国)間の国際フェリーで目視調査を行い、青島沖で大規模な集団を、その南西沿岸で6個体の大型クラゲを視認しました。黄海全域の分布密度は0.33個体/100m²であり、前年同時期(0.13個体/100m²)を上回りましたが、大型クラゲが大量発生した2009年の分布密度(0.71個体/100m²)は下回りました。なお、観測域が昨年まで(下関・青島)と異なるため単純には比較できません。
- 大型クラゲの東シナ海および黄海における分布水準は、非常に少なかった前年同時期を上回り、2009年の大量発生以降で比較的出現の多かった2013年(0.33個体/100m²)と同程度と判断され、今後、石川県周辺海域でも出現する可能性があります。水産総合センターでは今後も大型クラゲの出現情報を収集・提供してまいります。大型クラゲの目視・入網情報等がありましたら、水産総合センターまでお知らせください。

石川県主要港の水揚状況(期間:6月16日~30日)

- <u>定置網</u> トビウオは66トン水揚げされました。5月上旬から6月下旬の累計は225トンで、前年(197トン)および過去5年平均(171トン)を上回りました。マアジ・サワラ・サゴシは前年を上回り、ガンドは前年を下回りました。
- <u>まき網</u> ウルメイワシ・サバは前年を上回り、マイワシは前年並みでした。



- **底びき網・ごち網** ニギス・アカガレイは前年を上回り、アマエビ・ハタハタは前年を下回りました。
- <u>刺し網・釣り・小型いか釣り・その他</u> カワハギ・ガンドは前年を上回り、サザエは前年並み、ベニズワイガニ・イワガキは前年を下回りました。小型いか釣りのスルメイカは前年を下回りました。

集計期間 6月16日~6月30日 (水揚量の単位はトン)

水揚港	橋立	金 沢	富来	輪島	蛸島	宇出津	七尾	期間	合計
魚種	他业	並八	由木	###	羽石	十山 /	地区	本年	前年
まあじ	1.5	2.7	8.7	15.9	64.8	37.6	169.2	300.4	132.
さわら・さごし	4.7	0.3	59.0	68.5	0.5	9.4	3.1	145.6	80.
とびうお	1.5	0.1	34.3	19.3	2.7	2.8	5.4	66.1	77.
がんど			9.7	10.8	1.4	11.9	12.2	46.1	88
ふくらぎ	2.5		4.9	3.1	0.4	2.9	6.9	20.5	209
まいわし		0.0		0.1	0.0	0.3	11.8	12.2	1
その他ふぐ類	0.2	0.0	2.4	8.3	0.3	0.4	0.2	11.8	38
かます	0.3		6.7	0.9	0.2	0.7	2.0	10.8	2
ぶり	0.5		8.5	1.2	0.2	0.1	0.2	10.8	10
さば	0.0		0.6	0.6	0.4	2.7	5.6	9.9	16
その他	3.6	0.3	10.1	4.6	4.9	11.4	15.8	50.7	77
合 計	14.8	3.4	144.8	133.4	75.8	80.3	232.4	684.9	733
まき網									
まいわし	_		1110.1	2.2		_		1112.3	1372
うるめいわし	_		70.2	0.2		_		70.4	57
さば	_		65.6	3.8		_		69.5	4
まあじ	_		8.9	13.1		_		22.0	0
まだい	_			8.1		_		8.1	0
その他	_		6.3	1.7		_		8.0	44
合 計	_		1261.0	29.1		_		1290.2	1479
底びき網· <i>ご</i> ち網									
あまえび	11.6	45.2		2.3	7.1		_	66.2	87
にぎす	1.9	21.5	0.9	11.3	3.0	0.5	_	39.1	30
あかがれい	7.2	2.4	3.0	23.0	1.1		_	36.8	27
はたはた	1.4	1.8	0.3	11.5	15.0	1.8	_	31.7	56
まだら	0.5	0.4	0.1	18.6	1.1		_	20.7	10
その他	9.5	10.3	3.2	44.9	6.2	0.9	_	75.0	84
合 計	32.0	81.7	7.6	111.6	33.5	3.2	1	269.5	297
刺網・釣り・その他									
べにずわいがに		34.0	14.5	1.9				50.4	65
いわがき	0.5			20.7		0.0	0.1	21.3	30
さざえ			2.1	4.1	6.9	2.4	3.7	19.2	23
かわはぎ(ウマヅラ)	0.1	0.2	0.1	14.8	2.4	0.0	0.1	17.7	10
がんど			0.9	0.8	10.0	0.1	0.0	11.9	8
まだこ	0.0			2.1	1.5	1.6	3.6	8.9	7
やなぎばちめ(ウスメバル)		0.5		6.4	0.3	0.0	0.5	7.6	17
あからばちめ(ハツメ)				5.1				5.1	3
その他	3.4	5.7	5.3	34.4	9.2	3.0	4.6	65.6	86
合 計	4.0	40.4	22.9	90.2	30.4	7.2	12.5	207.7	253
小型いか釣り									
するめいか20入り		0.8	3.2	4.8	0.2	0.2		9.0	27
するめいか25入り		1.8	3.8	7.2	0.6	0.9		14.3	50
するめいか30入り	***************************************	0.7	4.9	4.1	1.2	0.8		11.6	23
するめいか40入り以上		0.7	3.9	0.9	0.3	0.6		6.4	7
合 計		3.9	15.7	17.0	2.2	2.5		41.3	109
 総 計	50.9	129.5	1452.1	381.3	141.9	93.1	244.9	2493.6	2873

359号

2016年7月29日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

ホームページ http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html

携 帯 電 話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu files/p-index.html



本号の概要

日本海スルメイカ長期予報(予報期間:8月~12月)

- 日本海全体では来遊量は前年・過去5年平均を下回る見込みです。
- 本県沿岸では活発な漁場形成はなく、沖合では来遊量は前年・過去5年平均を下回る見込みです。

大型クラゲ情報(期間:7月11日~19日)

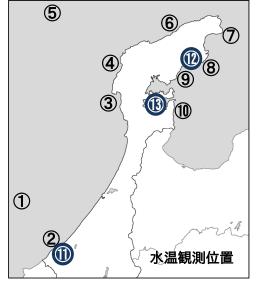
- 対馬海峡西水道における分布水準は、比較的出現の多かった2007年とほぼ同程度でした。
- 石川県内では、加賀市の定置網において大型クラゲ1個体の入網がありました。

石川県主要港の水揚状況(期間:7月1日~15日)

まき網ではマアジ・サバ・ウルメイワシなどが好調でした。

石川県周辺海域の水温(期間:7月22日~26日)

- <u>沿岸の海面水温</u> 7月26日の本県周辺(海岸線より30海里程度)の海面水温は24~26℃台で、過去5年平均との差は-0.5~+0.5℃程度でした。
- <u>沿岸観測ブイの水温</u> 今期の水温は24.4~25.4℃で、7月中旬から約0.5℃上昇しました。前年同時期との差は+0.3~+1.8℃、過去3年平均との差は-0.7~+0.6℃でした。
- **港内の水温** 今期の水温は25.3~27.2℃で、前年同時期との差は+0.8~+1.9℃、過去3年平均との差は+0.0~+1.1℃でした。



沿岸観測ブイの水温(深度10mの値)

観測位置	5日間平均 7/22~7/26	前年差	過去3年 平 均 差
① 橋立沖	24.7	+ 1.3	+ 0.1
② 橋立沿岸	25.4	データなし	データなし
③ 富来沿岸	24.8	+ 0.6	– 0.5
④ 門前沿岸	24.8	+ 0.5	– 0.4
⑤ 猿山岬沖	24.8	データなし	- 0.4
⑥ 曽々木沿岸	24.4	+ 0.3	– 0.7
⑦ 小泊沿岸	24.9	+ 1.6	+ 0.4
⑧ 小浦沿岸	25.0	+ 1.8	+ 0.6
⑨ 鵜川沿岸	24.7	+ 1.4	+ 0.3
⑩ 岸端沿岸	24.9	データなし	データなし

港内の水温(深度1.5m・午前9時の値)

観測位置	5日間平均 7/22~7/26	前年差	過去3年 平 均 差
⑪ 橋立港	26.2	+ 0.8	+ 0.0
⑫ 宇出津港	25.3	+ 1.9	+ 0.8
⑬ 石崎港	27.2	+ 1.5	+ 1.1

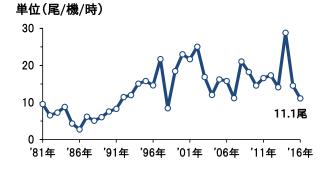
日本海スルメイカ長期予報(予報期間:8月~12月)

- 来遊状況 スルメイカ漁場一斉調査が6月中旬から7月上旬に行われました。石川県の調査船白山丸の他、北海道から鳥取県の7道県と日本海区水産研究所の調査船が合計48定点でイカ釣り操業を行い、スルメイカの分布状況や魚体サイズ(外套長)を調べました。全調査点の釣機1台1時間当たりの釣獲尾数(CPUE)の平均値が来遊量の指標になります。今年の平均CPUEは11.1尾であり、前年(14.6尾)および過去5年平均(18.3尾)を下回りました。この結果から、今年の来遊量は前年および過去5年平均を下回っていると判断されます。
- 分布状況と魚体サイズ 本州沖合から北海 道渡島半島のやや沖合ではCPUEは高く、外套 長19cm以上の個体が多く分布していました。本 州沿岸ではCPUEは低く、外套長19cm未満の 小型個体が主に分布していました。全体では、外 套長22cm未満の個体が前年および過去5年平 均より少ないことが分かりました。
- <u>太平洋側の分布状況</u> 太平洋側に分布する スルメイカは10月以降、宗谷海峡および津軽海 峡を経由して日本海に来遊します。このため、太 平洋側のスルメイカの分布状況は10月以降の 日本海の漁況に影響します。太平洋スルメイカ 長期漁況予報によると、8~9月の分布量は常磐 ~道南海域では前年並み、道東海域では前年を 下回ると予想されています。
- <u>漁況の見込み</u> 以上より、日本海全体では 今期の来遊量(漁獲量)は前年および過去5年 平均を下回ると予想されます。海域別のイカ釣り 漁業の漁況は以下のように予想されます。

今年の漁場一斉調査時のCPUE分布



平均CPUEの経年変化



外套長別の平均CPUE



道北・道央:漁期前半の来遊量は前年並みで、過去5年平均を下回る。

道南・津軽:来遊量は前年を上回り、過去5年平均を下回る。

本州北部日本海:来遊量は前年・過去5年平均を下回る。近年同様、好漁場は形成されにくい。

西部日本海:来遊量は前年・過去5年平均を下回る。近年同様、好漁場は形成されにくい。

沖合域:来遊量は前年・過去5年平均を下回る。11月まで道北沖、11月以降は大和堆付近が漁場となる。

本予報の詳細については下記URLの資料をご覧ください。

日本海スルメイカ長期漁況予報: http://abchan.fra.go.jp/gk28/20160721_n.pdf 太平洋スルメイカ長期漁況予報: http://abchan.fra.go.jp/gk28/20160721_t.pdf

大型クラゲ情報 (期間:7月13日~25日)

■ 国立研究開発法人水産研究・教育機構が7月13日に、一般社団法人漁業情報サービスセンターが7月19・22・25日に発表した大型クラゲに関する情報は次のとおりです。

日本海 対馬の定置網では6月28日の初確認以降、引き続き入網が確認されています。なお、現状では 漁業被害が発生する量ではありません。7月16日には福井県南越前町の定置網において傘径100cm の大型クラゲ3個体の入網がありました。

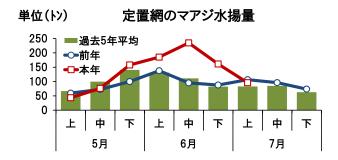
対馬海峡 広島大学は 7 月 11 日に博多・釜山間の国際フェリーで目視調査を行い、対馬海峡東水道中央部で 2 個体、西水道釜山沖で 790 個体の大型クラゲを視認しました。傘径は 20~60cm、西水道における平均密度は 0.072 個体/100m²であり、日本沿岸水域で比較的出現の多かった 2007 年の最大値(0.088 個体/100m²)とほぼ同程度でした。

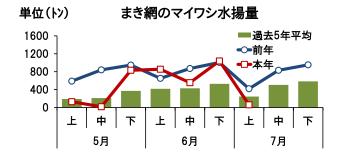
以上の結果から、現時点の対馬海峡西水道における大型クラゲの分布水準は前年同時期を上回っていると判断され、今年の先端群は東進・北上が早い可能性があります。

■ 石川県内では、6月28日に加賀市の定置網に傘径40cmの大型クラゲ1個体の入網がありました (水産総合センター調べ)。石川県周辺海域でも引き続き注意が必要です。水産総合センターでは今後 も大型クラゲの出現情報を収集・提供してまいります。大型クラゲの目視・入網情報等がありましたら、水 産総合センターまでお知らせください。

石川県主要港の水揚状況(期間:7月1日~15日)

- <u>定置網</u> マアジは93トン水揚げされました。5月上旬から7月上旬までの累計は954トンで、前年(660トン)および過去5年平均(714トン)を上回りました。マイワシ・ガンドは前年を上回り、フクラギ・トビウオは前年を下回りました。
- <u>まき網</u> マイワシは60トン水揚げされました。5月上旬から7月上旬までの累計は3,487トンで、前年(5,325トン)を下回り、過去5年平均(2,388トン)を上回りました。マアジ・サバ・ウルメイワシは前年を上回りました。
- <u>**底びき網・ごち網**</u> 沖合底びき網のアマエ ビは前年並みでした。
- **刺し網・釣り・小型いか釣り・その他** マダ コは前年並みで、ベニズワイガニ・サザエは前





年を下回りました。小型いか釣りのスルメイカは前年を下回りました。

集計期間 7月1日~7月15日 (水揚量の単位はトン)

水揚港	橋立	金 沢	富来	輪島	蛸島	宇出津	七尾	期間	合計
魚種	何 工	並バ	田小	### 1=5	知的	丁山 /	地区	本年	前年
定置網									
まあじ	0.4	2.2	6.2	1.5	14.0	30.8	37.6	92.7	140
まいわし	0.0					4.6	64.0	68.6	1
ふくらぎ	0.8		6.3	0.4	0.2	39.2	4.3	51.2	240
とびうお	1.7	0.0	8.0	4.8	4.4	8.6	7.7	35.1	77
がんど		0.0	3.7	0.1	0.0	6.4	19.9	30.2	11
さわら・さごし	4.4	1.3	10.5	0.0	0.0	5.3	4.6	26.1	310
かます	1.4		5.5	0.5	0.1	0.7	1.2	9.3	2
まだい	0.3	0.0	2.0	0.3	0.2	3.1	1.0	7.0	5
あかいか(ケンサキイカ)	1.1	0.0	1.7	0.3	0.3	0.3	0.2	3.9	2
かわはぎ(ウマヅラ)	0.5	0.1	1.2	0.7	0.2	0.5	0.4	3.6	٤
その他	3.2	0.2	4.6	0.9	11.9	10.0	56.6	87.3	208
合 計	13.8	3.9	49.6	9.5	31.1	109.7	197.4	415.0	1009
まき網									
まあじ	_		449.4	11.1		_		460.5	1
さば	_		130.7	120.2		_		251.0	14
うるめいわし	_		143.1			_		143.1	65
まいわし	_		60.2			_		60.2	748
がんど	_			13.4		_		13.4	(
その他	_		8.3	18.0		_		26.4	26
合 計	_		791.8	162.7		_		954.5	855
底びき網・ <i>ご</i> ち網									
あまえび		17.4					_	17.4	15
はたはた		5.2				0.4	_	5.6	2
まだい			1.2				_	1.2	(
さこだい(チダイ)			0.7				_	0.7	(
かわはぎ(ウマヅラ)			0.2				_	0.2	(
その他		0.5	0.1		0.1	0.8	_	1.4	(
合 計		23.0	2.2		0.1	1.1	1	26.5	19
刺網・釣り・その他									
べにずわいがに			24.4					24.4	40
さざえ	1.2		2.4	0.1	9.3	2.4	4.1	19.5	50
まだこ	0.0	0.0		5.6	2.1	1.7	3.6	13.1	11
がんど			0.3		5.8	0.1	0.0	6.1	7
あかがれい						4.7		4.7	Ę
かわはぎ(ウマヅラ)	0.1	0.0	0.0	0.0	3.5	0.0	0.0	3.8	(
ばいがい	0.1	2.2	0.3	0.1	0.1		0.0	2.7	
ふくらぎ			0.5		1.8	0.1	0.1	2.5	
その他	5.9	2.7	3.0	0.7	10.1	4.6	4.7	31.7	234
合 計	7.3	4.9	30.9	6.4	32.7	13.6	12.6	108.4	362
小型いか釣り									
するめいか20入り		0.1	0.1			0.0		0.2	4
するめいか25入り		0.0	0.2	•••••		0.2		0.5	8
するめいか30入り	***************************************		0.1			0.2		0.3	6
するめいか40入り以上	***************************************	0.0	0.2			0.3		0.5	3
合 計		0.1	0.6			0.7		1.4	22
 総 計	21.1	32.0	875.1	178.7	63.9	125.1	210.0	1505.8	2269

360号 2016年8月12日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

ホームページ http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html

携 帯 電 話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu files/p-index.html



本号の概要

大型クラゲ情報(期間:7月13日~8月6日)

- 黄海・東シナ海の分布は減少傾向ですが、既に一定量が日本海へ流入していると考えられます。
- 今後は主に沖合域を北上する見込みですが、石川県沿岸にも接近する可能性があります。

調査船白山丸のスルメイカ調査結果(期間:8月2日~9日)

● 日本海中央部のスルメイカの分布量は過去5年平均をやや下回り、魚体は小さめでした。

石川県主要港の水揚状況(期間:7月16日~31日)

● 定置網ではガンド、まき網ではガンド・サバ・マアジなどが好調でした。

大型クラゲ情報 (期間:7月13日~8月6日)

- 国立研究開発法人水産研究・教育機構が8月4日に、一般社団法人漁業情報サービスセンターが8月6日までに発表した大型クラゲに関する情報は次のとおりです。
- ① 日本海 8月1・2日に大和堆の底びき網に2個体(傘径70~100cm)が入網しました。また、8月3日 に壱岐島沿岸の小型定置網に1個体(傘径100cm)が入網しました。
- ② 対馬海峡 水産研究・教育機構は7月26日に博多・釜山間の国際フェリーで目視調査を行い、対馬海峡東水道で1個体、対馬海峡西水道で397個体の大型クラゲを視認しました。対馬海峡西水道の分布密度は0.049個体/100m²で、前回調査時(0.097個体/100m²)からほぼ半減しました。
- ③ **東シナ海** 7月13~20日の東シナ海西部における分布密度は0.0015個体/100m²であり、前回調査時(6月25~28日)の0.40個体/100m²から大きく減少しました。
- ④ 黄海 広島大学は7月25~29日に仁川・連雲港間の国際フェリーで目視調査を行い、黄海全域で傘径15~100cmの大型クラゲを視認しました。分布密度は0.07個体/100m²であり、前回調査時(7月11~15日)の0.39個体/100m²から大きく減少しました。観測域が異なるため単純に比較はできないものの、前年同時期の0.36個体/100m²を下回りました。

対馬海峡から日本海への大型クラゲの流入は昨年よりもかなり早く始まり、対馬海峡西水道の分布密度 は平成19年とほぼ同程度です。但し、黄海・東シナ海の分布密度は既に低下し、対馬海峡から日本海へ の流入も減少傾向にあります。一方、既に一定量の大型クラゲが日本海に流入していると考えられ、移動 予測計算の結果から、今後は主に沖合域を北上し9月上旬に津軽海峡に到達する見込みです。

■ 今後石川県周辺海域への接近も懸念されることから、十分な注意が必要です。水産総合センターでは 今後も大型クラゲの出現情報を収集・提供してまいります。大型クラゲの目視・入網情報等がありました ら、水産総合センターまでお知らせください。

調査船白山丸のスルメイカ調査結果(期間:8月2日~9日)

■ 調査船白山丸は8月2日から9日に日本海中央部(大和堆周辺とその東側海域)でイカ釣り操業を行いました。スルメイカの分布密度の指標であるCPUE(釣機1台1時間当たりの漁獲尾数)は東経135度40分以西では32.5~73.8尾と高く、それより東側では6.1~19.2尾と低く、大和堆周辺海域にスルメイカが多く分布していました。全調査点の平均CPUEは31.6尾であり、前年同月平均(17.4尾)を上回り、過去5年同月平均(36.3尾)をやや下回りました。定点調査ではないため厳密には比較できませんが、今年8月の日本海中央部のスルメイカの分布量は昨年を上回り、過去5年平均を下回っていると考えられます。本調査で漁獲したスルメイカの外套長(魚体サイズの指標)の平均値は21.5cmであり、魚体は前年(21.7cm)と同程度で、過去5年平均(22.3cm)より小さめでした。

調査船白山丸イカ釣り調査結果

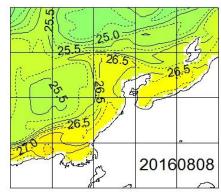
操業日	操業位置	漁獲尾数	CPUE	外套長範囲(主な魚体)	表面水温	50m水温
8月2日	39-58.0N, 135-05.4E	10,331	73.8	16~29cm (20cm)	25.5℃	12.88℃
8月3日	40-02.0N, 135-36.9E	9,285	66.3	15~27cm (20cm)	25.0℃	10.29℃
8月4日	40-03.1N, 136-35.6E	2,556	19.2	16~27cm (21cm)	24.9℃	8.91℃
8月5日	40-16.6N, 137-08.4E	2,239	16.0	18~26cm (22cm)	23.6℃	7.75℃
8月6日	39-51.5N, 135-59.1E	553	6.1	15~29cm (21cm)	24.2℃	6.79℃
8月7日	40-00.9N, 135-10.3E	4,546	32.5	16~29cm (20cm)	26.6℃	7.19℃
8月8日	39-52.0N, 136-35.2E	959	7.6	16~29cm (23cm)	27.0℃	8.25℃

CPUE: 釣機1台1時間当たりの漁獲尾数、主な魚体: 漁獲尾数の多かったイカの外套長

石川県周辺海域の水温(期間:8月4日~8日)

- <u>沿岸の海面水温</u> 8月8日の本県周辺(海岸線より30海 里程度)の海面水温は26℃台で、過去5年平均との差は-0.5~±0.0℃程度でした。
- <u>沿岸観測ブイの水温</u> 今期の水温は25.6~27.9℃で、7 月下旬から約1.3℃上昇しました。前年同時期との差は-0.9 ~+0.7℃、過去3年平均との差は-1.1~+1.1℃でした。
- <u>**港内の水温**</u> 今期の水温は27.8~30.7℃で、前年同時期との差は-0.5~+1.5℃、過去3年平均との差は-0.1~+1.8℃でした。

石川県周辺の海面水温



石川県主要港の水揚状況(期間:7月16日~31日)

- <u>定置網</u> ガンド・サバは前年を上回り、マイワシは前年並み、サワラ・サゴシ・フクラギ・マアジ・トビウオは前年を下回りました。
- **まき網** ガンド・サバ・マアジは前年を上回り、フクラギは前年並み、ブリは前年を下回りました。
- 底びき網・ごち網 沖合底びき網のハタハタは前年を上回り、アマエビは前年並みでした。
- 刺網・釣り・その他 サザエ・ベニズワイガニ・マダコは前年並みでした。

集計期間 7月16日~7月31日 (漁獲量の単位はトン)

水揚港	橋立	金沢	宣 並	輪島	蛸島	中山油	七尾	期間合計	
魚種	筒址	並バ	富 来	無 声	期 局	宇出津	地区	本年	前年
まいわし					0.1	3.6	129.4	133.1	133.
さわら・さごし	7.5	0.4	78.1	22.6	0.3	3.9	1.2	114.0	150.
ふくらぎ	0.8		16.6	44.1	0.2	9.9	20.2	91.8	207.
がんど		0.2	3.3	2.4	0.0	20.9	52.1	78.9	2.
まあじ	0.4	1.2	7.4	5.6	3.7	8.9	9.3	36.6	135.
さば			0.6	14.3	0.1	1.5	1.4	18.0	5.
とびうお	1.4	0.0	2.0	1.5	0.8	3.4	1.6	10.7	15.
しいら	0.1		8.7	0.5	0.0	0.3	0.1	9.8	0.
まだい	0.3	0.0	1.9	1.5	0.4	2.1	2.0	8.2	4.
あかいか(ケンサキイカ)	0.9	0.0	4.2	1.7	0.3	0.5	0.4	8.0	3.
すずき	2.7	0.1	2.8	1.3	0.2	0.2	0.1	7.5	1.
かます	0.6		2.0	1.0	0.0	1.0	1.8	6.4	2.
かわはぎ(ウマヅラ)	0.5	0.0	2.9	2.0	0.3	0.3	0.3	6.3	6.
その他	2.4	0.1	4.2	2.7	3.7	12.3	23.6	48.9	76.
合 計	17.5	2.2	134.7	101.0	10.2	68.9	243.6	578.1	745
まき網									
がんど	_	114.2	160.5	88.4		_	8.8	372.0	16
ふくらぎ	_	0.2	85.8	90.5		_		176.6	165
さば	_		85.2	88.7		_		173.9	12
まあじ	_	0.0	149.3	6.2		_		155.6	0
ぶり	_	57.9	0.2	0.1		_		58.1	165
その他	_	19.2	8.9	0.5		_		28.7	1527.
合 計	_	191.5	490.0	274.5		_	8.8	964.9	1886.
底びき網・ <i>ご</i> ち網									
あまえび		22.3					_	22.3	19.
はたはた		13.5	***************************************	***************************************			<u> </u>	13.5	5
まだい			3.0				_	3.0	0
さこだい(チダイ)			0.5				_	0.5	0.
かわはぎ(ウマヅラ)			0.2				_	0.2	0
その他		0.5	0.2				_	0.7	0.
合 計		36.3	3.9				_	40.2	26
刺網・釣り・その他									
さざえ	1.4	***************************************	4.4	29.2	6.4	2.0	3.2	46.6	51
べにずわいがに			25.3	2.8				28.2	26
まだこ	0.0	0.0		6.1	1.3	2.2	3.3	13.0	12
かわはぎ(ウマヅラ)	0.1	0.0	0.0	2.1	4.6	0.1	0.0	7.0	3
あまだい	0.5	0.1	0.0	5.1	0.4	0.0	0.1	6.3	3
あかがれい				0.0		5.6		5.6	2
ばいがい	0.0	2.2	0.2	2.6	0.1		0.0	5.0	3
やなぎばちめ(ウスメバル)	0.0	0.6		3.7	0.2	0.0	0.4	4.9	6
のどぐろ(アカムツ)	0.5			3.4	0.1	0.3	0.0	4.4	1
まだい	0.0		0.3	2.6	0.7	0.3	0.2	4.3	2
その他ふぐ類	0.0		1.8	1.9	0.0			3.7	0
その他	3.8	1.8	4.7	38.6	10.9	5.5	4.2	69.5	160.
合 計	6.3	4.8	36.8	98.2	24.8	16.1	11.5	198.4	275.
総 計	23.8	234.8	665.4	473.7	35.1	84.9	263.9	1781.6	2933.

361号

2016年8月29日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

ホームページ http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html

携 帯 電 話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

大型クラゲ情報 (期間:8月2日~24日)

- 対馬海峡からの流入は減少傾向ですが、既に一定量が日本海へ流入していると考えられます。
- 石川県内では、加賀市・志賀町の定置網、橋立沖・金沢沖の底びき調査で入網がありました。

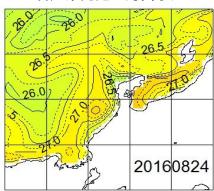
石川県主要港の水揚状況(期間:8月1日~15日)

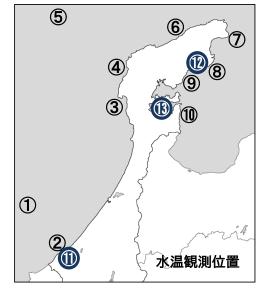
● 定置網ではサワラ・サゴシ、まき網ではフクラギ、刺網・釣り・その他ではガンドなどが好調でした。

石川県周辺海域の水温(期間:8月20日~24日)

- <u>沿岸の海面水温</u> 8月24日の本県周辺(海岸線より30 海里程度)の海面水温は26~27℃台で、過去5年平均との 差は-0.5~+0.5℃程度でした。
- <u>沿岸観測ブイの水温</u> 今期の水温は26.3~28.2℃で、8 月中旬から約0.5℃上昇しました。前年同時期との差は-0.1 ~+2.0℃、過去3年平均との差は-0.8~+2.5℃でした。
- <u>**港内の水温**</u> 今期の水温は27.5~30.5℃で、前年同時期との差は+0.1~+2.5℃、過去3年平均との差は+0.1~+2.2℃でした。

石川県周辺の海面水温





沿岸観測ブイの水温(深度10mの値)

7H71 H07/37 1			
観測位置	5日間平均 8/20~8/24	前年差	過去3年 平 均 差
① 橋立沖	28.0	+ 1.3	+ 2.0
② 橋立沿岸	26.3	データなし	データなし
③ 富来沿岸	26.3	- 0.1	- 0.8
④ 門前沿岸	26.5	+ 0.3	– 0.5
⑤ 猿山岬沖	28.1	データなし	+ 2.5
⑥ 曽々木沿岸	26.6	+ 1.1	- 0.3
⑦ 小泊沿岸	27.7	+ 2.0	+ 1.0
⑧ 小浦沿岸	27.9	+ 1.6	+ 1.0
⑨ 鵜川沿岸	28.1	+ 1.6	+ 1.2
⑩ 岸端沿岸	28.2	データなし	データなし

港内の水温(深度1.5m・午前9時の値)

観測位置	5日間平均 8/20~8/24	前年差	過去3年 平 均 差
⑪ 橋立港	27.5	+ 0.1	+ 0.1
⑫ 宇出津港	28.4	+ 1.7	+ 1.3
⑬ 石崎港	30.5	+ 2.5	+ 2.2

大型クラゲ情報 (期間:8月2日~8月24日)

- 国立研究開発法人水産研究・教育機構が8月15日に、一般社団法人漁業情報サービスセンターが 8月24日までに発表した大型クラゲに関する情報は次のとおりです。
- ① 日本海(石川県以外) 8月5~22日には、長崎県から福井県までの広範囲にわたって、各地の定置網に大型クラゲの散発的な入網が続いています。いずれも少量ではありますが、傘径100cm程度の大型の個体も入網しています。8月8~19日には兵庫県但馬沖において兵庫県の調査船が、8月17~18日には鳥取県出雲沖・隠岐諸島北西において鳥取県の調査船が大型クラゲの採集調査を行い、それぞれ1日あたり1~30個体程度の入網がありました。また、大和堆付近の底びき網では、8月2~21日に、1~10個体程度の散発的な入網がありました。
- ② 対馬海峡 水産研究・教育機構は8月9日に博多・釜山間の国際フェリーで目視調査を行い、対馬海峡西水道で大型クラゲ3個体を視認しました。対馬海峡西水道の分布密度は0.00032個体/100m²であり、前回調査(7月26日)の0.049個体/100m²から大幅に減少しました。

対馬海峡から日本海への大型クラゲの流入はここ数年ではかなり早く始まり、当初、対馬海峡西水道における分布密度は平成19年とほぼ同程度で推移していましたが、対馬海峡からの流入量は急激に減少しています。また、黄海・東シナ海の分布密度はすでに低下しており、これまでの事例を踏まえると今後、対馬海峡からの流入は終息に向かうと考えられます。一方、日本海にはすでに相当数の大型クラゲが流入していると考えられ、日本海の沿岸及び大和堆でも出現が確認されています。今後は主に沖合域を北上し、9月上旬に津軽海峡に達すると予測されていますが、石川県周辺海域へ接近する可能性もあります。

■ 石川県内においては、8月22・24日に加賀市の定置網に大型クラゲ1個体の入網、22~24日に志賀町の定置網に1~2個体の入網がありました(水産総合センター調べ)。傘径はいずれも50~80cm程度でした。今後も石川県周辺海域で出現する可能性があることから、引き続き十分な注意が必要です。また、白山丸によるソリネット調査では、23日に橋立沖で3個体、金沢沖で1個体の混獲があり、24日にも金沢沖で2個体の混獲がありました。傘径は80cm程度の個体が主でしたが、100cmを超える大型の個体も1個体混獲されました。9月には沿岸域の底びき網漁が解禁となります。操業にあたっては大型クラゲの入網が予想されますので、十分注意してください。水産総合センターでは今後も大型クラゲの出現情報を収集・提供してまいります。大型クラゲの目視・入網情報等がありましたら、水産総合センターまでお知らせください。

石川県主要港の水揚状況(期間:8月1日~15日)

- <u>定置網</u> サワラ・サゴシは137トン水揚げされました。6月上旬から8月中旬までの累計は455トンで、前年(676トン)を下回り、過去5年平均(238トン)を上回りました。マイワシ・シイラ・ガンドは前年を上回り、フクラギ・マアジは前年を下回りました。
- **まき網** フクラギ・ガンドは前年を上回り、ブリ・サバは前年を下回りました。
- 底びき網・ごち網 沖合底びき網のハタハタは前年を上回り、アマエビは前年並みでした。
- <u>刺網・釣り・その他</u> ガンド・フクラギ・カワハギは前年を上回り、ベニズワイガニは前年並み、サザエは前年 を下回りました。

集計期間 8月1日~8月15日 (漁獲量の単位はトン)

水揚港	橋立	金 沢	富来	輪島	蛸島	宇出津	七尾	期間	合計
魚種	IID T	312 //C	田小	+m +=	ᄱ	丁四/丰	地区	本年	前年
定置網									
さわら・さごし	8.0	0.1	59.3	68.7	0.0	0.1	0.8	137.1	102.
まいわし						1.5	95.3	96.9	69.
ふくらぎ	2.0	0.0	14.7	12.2	0.1	4.3	43.4	76.7	121.
しいら	0.2		40.6	5.8		0.3	1.9	48.7	1.
がんど			0.5	32.8	0.0	0.7	4.6	38.6	17.
まあじ	0.2	0.7	1.7	0.5	1.1	2.8	5.8	12.8	85.
あかいか(ケンサキイカ)	1.0	0.0	2.2	1.3	0.1	0.6	0.4	5.6	4.
さば	0.0		0.3	2.8	0.0	0.6	1.4	5.1	27.
まだい	0.1	0.0	0.5	0.5	0.3	0.8	2.3	4.6	4.
かます	1.2		1.7	0.3	0.0	0.4	0.5	4.2	1.
とびうお	0.3		0.1	0.1	0.0	1.9	0.6	3.1	5.
いしだい	0.5	0.0	1.3	0.4	0.1	0.3	0.6	3.1	1.
ひらまさ	0.5	0.0	2.1	0.0	0.0	0.1	0.1	2.9	1.
その他	1.1	0.0	2.7	2.0	0.7	2.4	84.4	93.5	44.
合 計	15.1	0.9	127.8	127.4	2.5	16.8	242.2	532.8	489.
まき網									
ふくらぎ	_	6.8	449.6	0.3		_		456.7	175.
がんど	-	23.7	27.7	190.4		_	1.9	243.8	186.
ぶり	_	51.8		0.0		_	5.5	57.3	138.
さば	_		14.6			_		14.6	41.
かわはぎ(ウマヅラ)	_	9.3				_		9.3	
その他	_	2.0	8.0	0.0			2.6	5.4	188.
合 計	_	93.6	492.8	190.7		_	10.0	787.0	729.
底びき網・ <i>ご</i> ち網									
あまえび		8.0					_	8.0	8.
はたはた		4.8					_	4.8	0.
まだい			1.7					1.7	0.
さこだい(チダイ)			1.0				_	1.0	0.
かわはぎ(ウマヅラ)			0.4					0.4	0.
その他		0.2	0.2					0.3	0.
合 計		13.0	3.2				_	16.1	10.
刺網・釣り・その他									
がんど			0.0	57.1	0.3	0.1		57.4	0.
べにずわいがに	***************************************		16.9					16.9	20.
さざえ	0.9		3.2	0.4	4.0	1.9	3.1	13.5	59.
ふくらぎ	0.0			11.8	0.2	0.7	0.0	12.9	1.
かわはぎ(ウマヅラ)	0.1	0.0	2.8	1.0	2.8	0.2	0.1	7.0	5.
あかいか(ケンサキイカ)	0.2	0.7	2.9	0.6	0.0	0.3	0.0	4.7	0.
まだこ	0.0	0.0		0.1	0.7	1.4	2.2	4.5	8.
あからばちめ(ハツメ)				4.4				4.4	6.
いわがき	0.6		2.9		0.3	0.0	0.2	4.0	3.
あかがれい						3.6		3.6	1.
はたはた		***************************************			***************************************	2.4		2.4	17.
その他	2.6	3.0	4.7	9.0	7.5	4.6	5.1	36.7	115.
合 計	4.5	3.8	33.5	84.4	16.0	15.2	10.8	167.9	240.
総計	19.6	111.2	657.3	402.4	18.4	32.0	263.0	1503.9	1469.

362号 2016年9月15日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324

FAX 0768-62-4324

ホームページ http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html

携 帯 電 話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu files/p-index.html



本号の概要

調査船白山丸のアマエビ調査結果(期間:8月23日~25日)

- 2014年生まれの2歳エビは発生量が多く、調査開始以来2番目の水準でした。
- 現在の高い漁獲量が今後も維持されることが期待できます。

大型クラゲ情報 (期間:8月22日~9月12日)

- 日本海沿岸の各県で入網が続いており、9月上旬には山形・秋田・青森でも初入網がありました。
- 石川県内では、加賀・外浦海域の定置網・底びき網で入網が続いています。

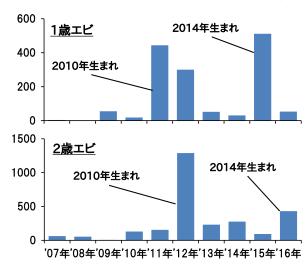
石川県主要港の水揚状況(期間:8月15日~31日)

● 定置網ではシイラ、まき網ではフクラギ・ガンドなどが好調でした。

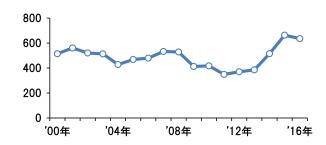
白山丸のアマエビ調査結果 (期間:8月23日~25日)

- 調査船白山丸は8月23~25日に金沢沖の水深375~500mの海域でアマエビ(ホッコクアカエビ)の分布量調査を行いました。本調査は2007年から冬期と夏期の年に2回実施しており、縦150cm×横220cmの金属枠に長さ10m・目合16節の袋網を付けた漁具を30分間曳網し、来年以降の漁獲に関わる若齢エビの分布を調べています。
- 2015 年生まれである 1 歳エビは、1 回の曳 網当たり 53 尾採集されました。
- 2014年生まれである2歳エビは、1回の曳網当たり430尾採集され、2010年生まれに次いで2番目に高い水準でした。2014年生まれは、去年の夏期調査でも高水準であり、資源が多いことは確実と思われます。アマエビの県内漁獲量は、2012年から増加が続いており、今年は7月時点で、昨年と同程度の水揚げとなっています。2014年生まれが本格的に漁獲対象となる2018年以降も、引き続き好漁が見込まれます。

単位(尾/網) 調査年別のアマエビ平均採取尾数



単位(トン) 主要港のアマエビ水揚量(1~7月)



大型クラゲ情報 (期間:8月22日~9月12日)

■ 一般社団法人漁業情報サービスセンターが9月12日までに発表した大型クラゲに関する情報は次のとおりです。

日本海(石川県以外) 9月5日に山形県の底びき網で、9月7日に秋田県の底びき網と青森県の定置網で、また、9月3日には青森県津軽半島の定置網で、傘径80~200cmの大型クラゲ1~20個体の入網が初確認されました。また、長崎県から福井県にかけての定置網では引き続き1~30個体程度の入網が確認されているほか、底びき網でも各地で1~数十個体程度の入網が続いています。

また、各県の目視調査で分布が確認されたほか、島根県が9月2・3日に兵庫県沖で行ったトロール調査では、傘径約100cm程度の個体が20~30個体入網しました。長崎県が対馬周辺で行った航空機による目視調査では、計61個体が確認されました。

■ 石川県内においては、8月22日には門前沖の定置網で、8月30日には曽々木沖の定置網で傘径 50~100cmの個体の初入網がありました。また、9月1日の沿岸域の底びき網解禁以降、加賀・外浦海域では1曳網当たり数個体の入網が続いています。内浦海域でも、十分注意してください。水産総合センターでは今後も大型クラゲの出現情報を収集・提供してまいります。大型クラゲの目視・入網情報等がありましたら、水産総合センターまでお知らせください。

石川県周辺海域の海面水温(期間:9月8日~12日)

- 沿岸の海面水温 9月12日の本県周辺(海岸線より30海 里程度)の海面水温は25℃台で、過去5年平均との差は-0.5 ~+0.5℃程度でした。
- <u>沿岸観測ブイの水温</u> 今期の水温は24.6~26.1℃で、8 月下旬から約1.5℃低下しました。前年同時期との差は+1.0 ~+2.6℃、過去3年平均との差は-0.3~+0.5℃でした。
- <u>港内の水温</u> 今期の水温は25.9~27.0℃で、前年同時期 との差は+1.6~+2.7℃、過去3年平均との差は+0.4~+ 0.9℃でした。

石川県周辺の海面水温

石川県主要港の水揚状況(期間:8月16日~31日)

- 定置網 マイワシ・シイラは前年を上回り、フクラギ・サワラ・サゴシは前年並みでした。
- **<u>まき網</u>** フクラギ・ブリは前年を上回り、ガンドは前年並みでした。
- <u>刺網・釣り・その他</u> アカイカは1.8トン水揚 げされました。7月上旬から8月下旬までの累計 は8.8トンで、前年(2.0トン)および過去5年平 均(4.7トン)を上回りました。サザエ・ベニズワイ ガニは前年を下回りました。

単位(トン) 刺網・釣り・その他のアカイカ水揚量



集計期間 8月16日~8月31日 (漁獲量の単位はトン)

水揚港	橋立	金 沢	富来	輪島	蛸島	宇出津	七尾	期間	期間合計	
魚種	他业	並八	由木	 	知石	十山 /丰	地区	本年	前年	
定置網										
まいわし						4.4	271.4		22.	
しいら	0.5	0.0	40.7	21.2	0.1	0.4	36.2	99.2	30.	
ふくらぎ	0.5		5.4	20.2	0.2	0.7	39.7	66.6	70.	
さわら・さごし	3.2		10.5	15.4	0.1	0.3	2.1	31.6	37.	
まあじ	0.3	0.9	5.0	3.4	13.4	3.3	4.0	30.3	38.	
さば	0.0		3.5	11.5	0.7	0.1	1.4	17.2	25.	
あかいか(ケンサキイカ)	0.8	0.0	2.4	1.6	0.0	0.2	0.2	5.2	4.	
かます	0.2		0.9	0.6	0.0	0.0	1.0	2.8	1.	
まだい	0.1	0.0	0.4	0.5	0.3	0.2	1.2	2.7	5.	
いしだい	0.4	0.1	0.8	0.3	0.0	0.2	0.8	2.6	1.	
かわはぎ(ウマヅラ)	0.1		0.6	0.7	0.1	0.4	0.6	2.5	4.	
ひらまさ	1.0		0.3	0.3	0.0	0.0	0.8	2.4	1.	
すずき	0.9	0.0	0.2	0.1	0.0	0.0	0.1	1.5	1.	
その他	0.3	0.0	1.5	1.0	1.1	0.7	19.6	24.2	34.	
合 計	8.4	1.0	72.3	76.6	16.1	10.9	379.1	564.5	277.	
まき網										
ふくらぎ	_	16.7	1313.0	3.3		_	1.1	1334.0	463.	
ぶり	<u> </u>	115.9		0.1			22.2	138.2	12.	
がんど	_	67.6	18.2	50.1		_	0.5	136.4	166.	
まだい	_	1.0		0.2		_		1.2	0.	
ひらまさ	_	0.0		0.3		_		0.3	0.	
その他	_		0.1					0.1	36.	
合 計	_	201.2	1331.3	54.0			23.7	1610.2	678.	
底びき網・ごち網										
あまえび		3.0			***************************************		_	3.0	4.	
はたはた		1.3					<u> </u>	1.3	0.	
さこだい(チダイ)			0.6					0.6	0.	
まだい			0.5				_	0.5	0.	
かわはぎ(ウマヅラ)			0.2				_	0.2	0.	
その他		0.3	0.3					0.6	0.	
合 計		4.5	1.6				_	6.1	6.	
刺網・釣り・その他										
さざえ	0.3		2.2	15.7	3.4	0.8	1.2	23.5	33.	
べにずわいがに			8.5	1.7				10.2	23.	
かわはぎ(ウマヅラ)	0.0	0.0	2.2	0.5	1.4	0.1	0.1	4.3	3	
まだこ	0.0	0.0		0.6	0.9	0.6	1.4	3.6	6	
ばいがい	0.0	1.9	0.0	1.3	0.1			3.4	3	
あかがれい						2.8		2.8	1	
あまだい	0.1	0.1	0.4	1.3	0.4	0.0	0.0	2.3	5	
あかいか(ケンサキイカ)	0.1	0.8	0.4	0.4	0.0	0.1	0.0	1.8	1	
やなぎばちめ(ウスメバル)		0.3		0.8	0.1	0.2	0.1	1.5	3	
あからばちめ(ハツメ)				1.4				1.4	5	
めっきだい(キダイ)	0.2	0.2	0.1	0.8	0.1			1.4	3	
その他	1.2	0.3	1.8	6.8	4.0	3.5	2.6	20.3	53	
合 計	2.0	3.5	15.5	31.4	10.4	8.1	5.4	76.4	143	
総計	10.4	210.3	1420.7	162.1	26.5	19.0	408.3	2257.3	1105.	

363号 2016年9月30日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324

FAX 0768-62-4324

ホームページ http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html

携 帯 電 話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu files/p-index.html



本号の概要

アオリイカの漁況の見通し(予報期間:9月~12月)

- 定置網によるアオリイカ水揚量は133トン程度で、昨年をやや上回ると見込まれます。
- フクラギの漁況の見通し(予報期間:10月~来年3月)
- 定置網によるフクラギの水揚量は過去10年平均並みの521トン程度と見込まれます。

調査船白山丸のスルメイカ調査結果 (期間:9月7日~14日)

● スルメイカは大和堆周辺海域では少なく、北海道西沖に多く分布していました。

大型クラゲ情報 (期間:9月13日~26日)

- 日本海沿岸の各県で入網が続いており、太平洋側の岩手県でも初入網がありました。
- 石川県内では、加賀・外浦地域の定置網・底びき網で入網が続いています。

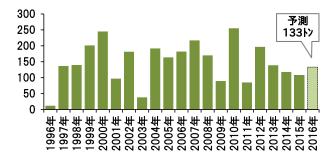
石川県主要港の水揚状況(期間:9月1日~15日)

● 定置網ではシイラ・ガンド、まき網ではフクラギ・ブリ、底びき網ではニギスなどが好調でした。

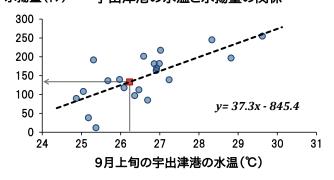
アオリイカの漁況の見通し(予報期間:9月~12月)

- アオリイカは日本海側では青森県以南の沿岸域に分布し、水温の季節変動にあわせて、春に北上し、秋に南下します。石川県では南下期の個体が漁獲対象となっており、9~12月に主に定置網によって漁獲されます。
- 定置網による水揚量は年変動が大きく、これには水温が関係しています。9~12月の水揚量と9月上旬の宇出津港の水温との関係を調べたところ、水温が高い年ほど水揚量が多い傾向がみられます。今年の水温は26.2℃であり、過去5年平均(26.8℃)と同程度でした。この値を水温と水揚量の関係式に当てはめると、今年9~12月の定置網による水揚量は133トン程度と推定され、前年(89トン)を上回り、過去5年平均(154トン)を下回ると予想されます。

単位(トン) 9~12月の定置網によるアオリイカ水揚量



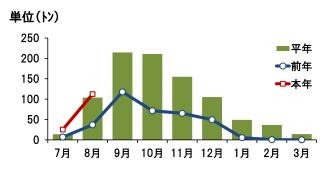
水揚量(トン) 宇出津港の水温と水揚量の関係



フクラギの漁況の見通し(予報期間:10月~来年3月)

■ 今年生まれたブリの幼魚(0歳魚)は、本県では7月頃からボウズ(アオコ)やコゾクラ(ツバス)と呼ばれるサイズで定置網に入網し始め、9~10月にはフクラギと呼ばれるサイズにまで成長します。今年7~8月の主要10港定置網による水揚量は138トン(速報値)であり、平年(過去10年平均:118トン)とほぼ同水準でした。

石川県主要10港定置網 ブリ0歳魚水揚量



■ 盛漁期(10~11月)の水揚量は11月の富山湾における50m深水温が高いほど多く、越冬期(12~3月)の水揚量は12月における外浦沿岸から若狭湾沖における50m深水温が低いほど多くなる関係がそれぞれみられます。この関係と今期の水温予測値から、10月~来年3月の水揚量は521トン程度と推定されました。今後の海況状況により変動する可能性はあるものの、10月~来年3月のフクラギ水揚量は前年(193トン)を上回り、平年(過去10年平均:571トン)並みに推移すると予想されます。

調査船白山丸のスルメイカ調査結果(期間:9月7日~14日)

■ 調査船白山丸は9月7日から14日に大和堆周辺海域〜北海道積丹半島西沖でイカ釣り操業を行いました。スルメイカの分布密度の指標であるCPUE(釣機1台1時間当たりの漁獲尾数)は北緯42度以南では10.7~25.4尾、北緯42度以北(積丹半島西沖)では38.9~44.2尾であり、スルメイカは北海道西沖に多く分布していました。本調査で漁獲したスルメイカの外套長(魚体サイズの指標)の平均値は22.1cmであり、魚体は過去5年平均(23.2cm)よりやや小さめでした。

調査船白山丸イカ釣り調査結果

	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
操業日	操業位置	漁獲尾数	CPUE	外套長範囲(主な魚体)	表面水温	50m水温
9月07日	40-14.3N, 135-55.4E	3,017	25.4	13~30cm (21cm)	23.3℃	5.87℃
9月08日	40-04.4N, 136-23.0E	1,651	10.7	13~27cm (21cm)	22.6℃	8.57℃
9月09日	41-34.7N, 137-05.9E	2,362	15.3	17~27cm (21,22cm)	21.3℃	3.90℃
9月10日	42-01.7N, 137-35.9E	2,101	13.6	13~28cm (21cm)	20.5℃	6.34℃
9月11日	43-02.5N, 137-59.5E	5,986	38.9	18~28cm (22cm)	23.4℃	8.37℃
9月12日	43-03.0N, 138-08.7E	6,184	44.2	18~26cm (22cm)	23.6℃	9.69℃
9月13日	40-20.1N, 137-04.4E	1,254	11.9	12~29cm (18,21cm)	24.1℃	12.68℃

CPUE: 釣機1台1時間当たりの漁獲尾数、主な魚体: 漁獲尾数の多かったイカの外套長

大型クラゲ情報 (期間:9月22日~26日)

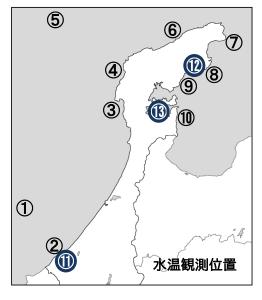
- 国立研究開発法人水産研究・教育機構が9月26日に、一般社団法人漁業情報サービスセンターが 9月26日までに発表した大型クラゲに関する情報は次の通りです。
- ① 調査結果 水産研究・教育機構および水産業・漁村活性化推進機構は9月17~26日に、中表層トロール網および目視による大型クラゲの分布調査を行いました。鳥取沖から青森沖では、大型クラゲ計3

個体が目視され、計4個体が入網しましたが、まとまった分布は確認されませんでした。また、9月中旬以降の島根・鳥取・兵庫・秋田の各県の調査でも少量の目視・入網がありました。

- ② 入網状況 山陰から北部日本海の広範囲で、定置網・底びき網・まき網で散発的な入網が続いています。また、9月24日に岩手県の定置網に初入網がありました。
- 石川県内では、加賀・外浦海域の定置網で1日あたり1~30個体、底びき網で1曳網あたり1~20個体の入網が続いており、傘径100cmを超える大型個体も多く入網しています。内浦海域では現在入網情報はありませんが、十分注意してください。水産総合センターでは今後も大型クラゲの出現情報を収集・提供してまいります。大型クラゲの目視・入網情報等がありましたら、水産総合センターまでお知らせください。

石川県周辺海域の水温(期間:9月22日~26日)

- <u>沿岸の海面水温</u> 9月26日の本県周辺(海岸線より30海里程度)の海面水温は22~23℃台で、過去5年平均との差は-0.5~-1.0℃程度でした。
- <u>沿岸観測ブイの水温</u> 今期の水温は22.2~24.8℃で、9月中旬から約1.2℃低下しました。前年同時期との差は-0.2~+1.3℃、過去3年平均との差は-1.7~+0.0℃でした。
- **港内の水温** 今期の水温は21.9~24.9℃で、前年同時期との差は-1.7~+1.2℃、過去3年平均との差は-2.2~-0.0℃でした。



沿岸観測ブイの水温(深度10mの値)

観測位置	5日間平均 9/22~9/26	前年差	過去3年 平 均 差
① 橋立沖	22.9	- 0.2	- 0.9
② 橋立沿岸	22.2	データなし	データなし
③ 富来沿岸	22.4	- 0.4	– 1.7
④ 門前沿岸	休止中	データなし	データなし
⑤ 猿山岬沖	23.4	+ 0.6	- 0.4
⑥ 曽々木沿岸	22.9	+ 0.2	– 1.2
⑦ 小泊沿岸	24.4	+ 1.3	+ 0.0
⑧ 小浦沿岸	24.6	+ 1.3	– 0.1
⑨ 鵜川沿岸	24.5	+ 1.2	- 0.1
⑩ 岸端沿岸	24.8	データなし	データなし

港内の水温(深度1.5m·午前9時の値)

観測位置	5日間平均 9/22~9/26	前年差	過去3年 平 均 差						
⑪ 橋立港	21.9	– 1.7	- 2.2						
⑫ 宇出津港	24.7	+ 1.1	- 0.2						
⑬ 石崎港	24.9	+ 1.2	- 0.0						

石川県主要港の水揚状況(期間:9月1日~15日)

- <u>定置網</u> シイラ・ガンドは前年を上回り、サワラ・サゴシは前年並み、フクラギ・サバ・マアジは前年を下回りました。
- **まき網** フクラギ・ブリは前年を上回り、ガンドは前年を下回りました。
- **底びき網・ごち網** ニギス・アカガレイ・マダラは前年を上回り、アマエビは前年並みでした。
- **刺網・釣り・その他** サザエ・ベニズワイガニは前年を上回りました。

集計期間 9月1日~9月15日 (水揚量の単位はトン)

水揚港	橋立	金 沢	富来	輪島	蛸島	宇出津	七尾	期間	合計
魚 種	简业	並バ	亩 木	粣 	知 历	十山净	地区	本年	前年
定置網									
さわら・さごし	0.2	0.1	259.3	45.4	0.0	0.0	2.3	307.4	266.7
しいら	0.1		0.5	6.0			66.2	72.9	49.9
がんど			0.0	0.1	0.0	0.1	67.0	67.2	0.4
ふくらぎ	0.2		1.2	22.8	0.0	0.2	28.0	52.5	88.5
さば	0.0		4.3	22.5	0.0	0.1	0.2	27.3	55.9
まあじ	0.3	0.3	2.9	5.6	0.6	1.6	5.0	16.2	43.9
まいわし						0.0	7.9	7.9	28.1
かます	0.1		0.7	0.5	0.0	0.0	4.7	6.0	20.9
かたくちいわし							3.8	3.8	4.7
かわはぎ(ウマヅラ)	0.0		1.6	0.2	0.0	0.6	0.5	2.8	2.2
まだい	0.1	0.1	0.5	0.5	0.0	0.1	0.9	2.2	2.7
あおりいか	0.1		0.5	0.3	0.0	0.1	1.0	2.1	0.7
あかいか(ケンサキイカ)	0.3	0.0	0.3	0.9		0.0	0.2	1.6	4.0
その他	0.6	0.2	2.9	2.5	0.2	0.7	39.0	46.2	28.2
合 計	1.9	0.7	274.7	107.6	0.9	3.4	226.7	615.9	597.0
まき網									
ふくらぎ	_	7.6	416.3	283.6	***************************************	_	51.0	758.6	553.8
ぶり	_	174.4	27.5			_	28.4	230.3	13.8
がんど	_	47.1	0.5	1.5	16.2	_	9.7	75.0	157.2
さば	—			2.5	5.5	-		8.0	15.5
まあじ				1.5	0.1	<u> </u>		1.6	18.8
その他	_	0.6	0.6	0.5	0.0		0.1	1.8	16.9
合 計	_	229.6	445.0	289.7	21.7	_	89.2	1075.3	776.0
底びき網・ <i>ご</i> ち網									
にぎす	3.7	30.4	32.7	6.4	4.2	1.6	_	79.0	49.4
あまえび	8.5	52.3		1.3	2.4			64.5	55.1
あかがれい	4.7	4.7	3.2	17.5	0.2			30.3	17.5
まだら	0.7	1.5	0.4	17.9	1.6	0.0	_	22.1	5.3
くちぼそがれい(マガレイ)	0.6	0.3	0.1	8.6	0.0		<u> </u>	9.6	16.3
すがれい(ムシガレイ)	1.1	0.7	0.2	5.8	0.1			7.9	6.4
あんこう	2.9	0.7	0.2	3.5	0.4		—	7.8	6.0
はたはた	0.2	0.0	0.0	0.8	5.5	0.9	_	7.4	36.6
みずうお(ノロゲンゲ)	1.4	4.3	0.1	1.2	0.4	······		7.3	7.4
その他	16.9	11.1	5.2	23.4	3.4	1.2	_	61.2	55.0
合 計 	40.8	106.1	42.2	86.5	18.2	3.7	<u> </u>	297.4	255.1
刺網・釣り・その他									
さざえ		1= -	1.3	24.6	1.9	0.2	0.8	28.8	23.4
べにずわいがに		17.3	0.1	0.7		~ -		18.2	14.3
かわはぎ(ウマヅラ)	0.2	0.0	2.4	1.7	0.8	0.1	0.1	5.4	2.0
あからばちめ(ハツメ)				4.9				4.9	5.3
あまだい	0.2	0.1	0.3	3.2	0.1	0.0	0.0	4.0	3.6
めっきだい(キダイ)	0.4	0.2	0.1	1.6	0.0			2.4	2.5
ばいがい	0.0	2.2	0.0		0.1	_ :	0.0	2.3	2.5
その他	1.2	1.4	1.1	13.3	2.8	5.1	4.6	29.5	34.7
合 計	2.1	21.3	5.4	49.9	5.8	5.4	5.5	95.5	88.3
総計	44.9	357.7	767.3	533.7	46.6	12.5	321.4	2084.1	1716.5

364号 2016年10月14日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324

FAX 0768-62-4324

ホームページ http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html

携 帯 電 話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu files/p-index.html



本号の概要

調査船白山丸のスルメイカ調査結果 (期間:10月4日~10日)

- 大和堆周辺海域のスルメイカの分布量は過去5年平均をやや下回りました。
- 魚体サイズは前年並みで、過去5年平均よりも小さめでした。

カマスの漁況の見通し(予報期間:10月~12月)

● 10~12月の水揚量は過去5年平均を上回る485トン程度となる見込みです。

大型クラゲ情報 (期間:9月24日~10月6日)

- 日本海沿岸の各県のほか、太平洋側でも散発的な入網が続いており、北海道でも入網がありました。
- 石川県内では、加賀・外浦海域の定置網・底びき網で入網が続いています。

石川県主要港の水揚状況(期間:9月16日~30日)

● 定置網ではサワラ・サゴシ・サバ、まき網ではブリ・フクラギ、底びき網ではニギスなどが好調でした。

調査船白山丸のスルメイカ調査結果 (期間:10月4日~10日)

■ 調査船白山丸は10月4日から10日に大和堆周辺海域でイカ釣り操業を行いました。スルメイカの分布密度の指標であるCPUE(釣機1台1時間当たりの漁獲尾数)は5.5~31.2尾でした。本調査の平均 CPUEは15.0尾であり、前年同時期平均(15.2尾)とほぼ同じで、過去5年同時期平均(18.3尾)をやや下回りました。定点調査でないため厳密には比較できませんが、今期の大和堆周辺海域におけるスルメイカの分布量は過去5年平均をやや下回っていると考えられます。本調査で漁獲したスルメイカの外套長(魚体サイズの指標)の平均値は22.4cmであり、前年(22.5cm)と同程度で、過去5年平均(23.3cm)に比べて魚体は小さめでした。なお、今年度の白山丸によるスルメイカ漁場調査は今航海で終了となります。

調査船白山丸イカ釣り調査結果

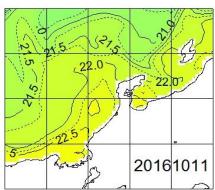
操業日	操業位置	漁獲尾数	CPUE	外套長範囲(主な魚体)	表面水温	50m水温
10月04日	39-43.0N, 135-28.4E	882	5.5	15~30cm (24,25cm)	22.3℃	15.42℃
10月05日	40-10.7N, 135-50.0E	2,880	17.1	18~30cm (22cm)	20.4℃	11.93℃
10月06日	40-12.5N, 135-56.2E	1,170	7.0	19~30cm (23cm)	20.3℃	10.78℃
10月07日	40-23.5N, 136-44.3E	5,238	31.2	17~30cm (21cm)	20.1℃	10.52℃
10月08日	40-08.9N, 136-33.8E	2,840	17.6	14~26cm (20cm)	20.2℃	11.11℃
10月09日	40-07.1N, 136-39.2E	1,599	11.4	15~27cm (21cm)	19.6℃	12.53℃

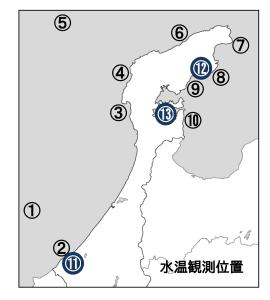
CPUE: 釣機1台1時間当たりの漁獲尾数、主な魚体: 漁獲尾数の多かったイカの外套長

石川県周辺海域の水温(期間:10月7日~11日)

- 沿岸の海面水温 10月11日の本県周辺(海岸線より30 海里程度)の海面水温は21~22℃台であり、過去5年平均と の差は-0.5~+0.0℃程度でした。
- 沿岸観測ブイの水温 今期の水温は22.3~23.0°Cで、9 月下旬から約1.1℃低下しました。前年同時期との差は+0.9 ~+1.2℃、過去3年平均との差は-0.5~+0.1℃でした。
- 港内の水温 今期の水温は22.1~23.2℃で、前年同時 期との差は+1.1~+2.2℃、過去3年平均との差は-0.4~+ 0.5°Cでした。

石川県周辺の海面水温





沿岸観測ブイの水温(深度10mの値)

観測位置	5日間平均 10/7~10/11	前年差	過去3年 平 均 差
① 橋立沖	22.4	+ 0.9	– 0.5
② 橋立沿岸	22.3	データなし	データなし
③ 富来沿岸	22.4	+ 1.1	+ 0.1
④ 門前沿岸	休止中	データなし	データなし
⑤ 猿山岬沖	22.4	+ 0.9	+ 0.1
⑥ 曽々木沿岸	22.4	+ 1.2	- 0.2
⑦ 小泊沿岸	22.4	+ 1.1	– 0.5
⑧ 小浦沿岸	22.8	+ 1.0	– 0.5
⑨ 鵜川沿岸	22.7	+ 0.9	– 0.5
⑩ 岸端沿岸	23.0	データなし	データなし

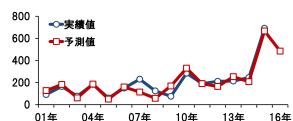
港内の水温(深度1.5m・午前9時の値)

観測位置	5日間平均 10/7~10/11	前年差	過去3年 平 均 差
⑪ 橋立港	22.1	+ 1.3	- 0.2
⑫ 宇出津港	22.9	+ 1.1	- 0.4
⑬ 石崎港	23.2	+ 2.2	+ 0.5

カマスの漁況の見通し(予報期間:10月~12月)

- 石川県の定置網では9月に入ってカマス(アカカマス)の水揚げが徐々に増えています。9月の水揚量 は25.0トンであり、前年(49.8トン)および過去5年平均(46.6トン)を下回って推移しています。
- 夏·秋期の沿岸水温が高く、そして初漁期の水揚量が多いほど、10~12月の水揚量は多くなる傾向 がみられます。これらの関係に基づき、8~10月の能登沖と宇出津港内の表面水温および9月の水揚量 から、定置網による10~12月の水揚量を予測することができます。今期の水揚量は485トン程度と推定 され、前年(667トン)を下回り、過去5年平均(297トン)を上回ると予想されます。





水揚量の実績と予測

大型クラゲ情報(期間:9月24日~10月6日)

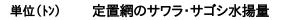
■ 一般社団法人漁業情報サービスセンターが10月6日までに発表した大型クラゲに関する情報は次の通りです。

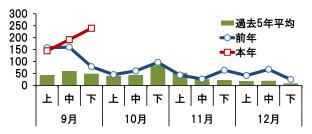
日本海(石川県以外) 山陰から北部日本海の広範囲で、定置網・底びき網・まき網で散発的な入網が続いています。9月24日には北海道の定置網に初入網がありました。9月下旬から10月にかけて、北部日本海や太平洋側での出現が目立ってきています。いずれも少量で、漁業被害になるような出現は確認されていません。9月26~27日に水産研究・教育機構の調査で目視、9月27日に島根県の調査で目視、9月29日に秋田県の調査で底びき網への入網、10月3日には鳥取県および新潟県の調査で入網がありました。いずれも1~10個体の少量でした。

■ 石川県内では、加賀・外浦海域の定置網で1日当たり1~40個体、底びき網で1曳網当たり1~20個体の入網が続いていおり、傘径100cmを超える大型個体も多く入網しています。内浦海域では現在入網情報はありませんが、十分注意してください。水産総合センターでは今後も大型クラゲの出現情報を収集・提供してまいります。大型クラゲの目視・入網情報等がありましたら、水産総合センターまでお知らせください。

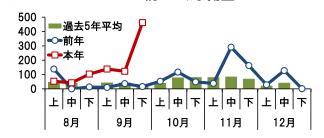
石川県主要港の水揚状況(期間:9月16日~30日)

- <u>定置網</u> サワラ・サゴシはサゴシを主体として、西海を中心に268トン水揚げされました。9 月の累計は576トンであり、前年(397トン)および過去5年平均(154トン)を上回りました。サバは前年を上回り、フクラギ・ガンドは前年並み、マアジは前年を下回りました。
- <u>まき網</u> ブリは493トン水揚げされました。8月上旬から9月下旬までの累計は920トンで、前年(213トン)および過去5年平均(214トン)を上回りました。フクラギは前年を上回り、ガンドは前年を下回りました。
- <u>**底びき網・ごち網**</u> ニギスは西海・金沢を中心に81トン水揚げされました。9月の累計は160トンで、前年(108トン)および過去5年平均(105トン)を上回りました。マダラは前年を上回り、アマエビは前年を下回りました。
- <u>刺網・釣り・その他</u> アカイカは0.6トン水揚 げされました。7月上旬から9月下旬までの累 計は10.3トンで、前年(4.2トン)過去5年平均 (7.1トン)を上回っています。サザエは前年並 み、ベニズワイガニは前年を下回りました。

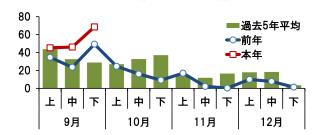




単位(トン) まき網のブリ水揚量



単位(トン) 底びき網のニギス水揚量



集計期間 9月16日~9月30日 (水揚量の単位はトン)

水揚港	橋立	金 沢	富来	輪島	蛸島	宇出津	七尾	期間	合計
魚 種	1向 立	並バ	亩 不	粣 戶	知句	十山 /	地区	本年	前年
定置網									
さわら・さごし	2.3	0.3	225.8	32.9	0.0	0.0	6.1	267.5	129.
さば	0.1	0.0	8.9	58.3	0.0	0.1	5.3	72.7	42.
まあじ	0.6	1.5	3.1	8.2	1.7	1.9	10.4	27.3	88.
ふくらぎ	0.6	0.0	1.6	10.3	0.0	0.1	13.5	26.1	29.
がんど			0.6	0.3		0.2	18.0	19.1	17.
かます	0.6		0.6	0.5	0.1	0.1	17.1	18.9	28.
しいら	•		0.2	2.0		0.0	12.7	14.9	16.
まいわし							10.5	10.5	68.
かわはぎ(ウマヅラ)	0.1		0.3	0.5	0.0	0.7	4.5	6.1	2.
あおりいか	0.1		1.0	0.2	0.0	0.3	2.9	4.4	2.
まだい	0.5	0.0	0.3	0.3	0.0	0.0	1.0	2.2	2.
いしだい	0.2	0.0	0.5	0.2	0.0	0.1	0.4	1.5	2.
くろばんちょ(メジナ)				0.0		0.3	1.1	1.4	0.
その他	1.6	0.0	2.2	8.2	0.2	0.8	12.4	25.4	20.
合 計	6.8	1.9	245.1	121.9	2.0	4.5	115.8	498.0	452.
まき網									
ぶり		325.0	000000000000000000000000000000000000000	61.4	000000000000000000000000000000000000000	_	106.2	492.6	48.
ふくらぎ	_	11.0	194.9	76.3		_		282.2	206.
がんど		73.8	21.5	55.9		_	0.9	152.1	983.
まだい	_	6.8	0.6	8.6		_	0.5	16.6	13.
まあじ				4.0				4.0	37.
その他	_	0.6	1.2	3.6			0.0	5.5	224.
合計	_	417.2	218.3	209.9		_	107.7	953.0	1513.
底びき網・ごち網									
にぎす	2.2	31.1	38.1	4.5	3.0	2.0	_	80.9	58.
あまえび	6.3	45.7		2.5	4.9		_	59.3	91.
まだら	1.3	2.1	0.6	23.9	1.2	0.0	_	29.2	5.
あかがれい	2.0	2.2	0.9	3.7	0.3	0.0	_	9.0	8.
めっきだい(キダイ)	3.4	1.8	0.2	3.6	0.0			8.9	4.
くちぼそがれい(マガレイ)	0.4	0.1	0.1	5.7	0.0			6.3	7.
すがれい(ムシガレイ)	1.1	0.7	0.2	4.2	0.2			6.3	12.
あんこう	1.8	0.6	0.3	2.3	0.6	0.2		5.9	11.
みずうお(ノロゲンゲ)	1.1	3.1		0.5	0.9		_	5.6	9.
その他	11.4	10.5	3.9	20.7	6.6	2.0	_	55.0	81.
合計 2011	30.9	97.9	44.2	71.5	17.7	4.3	_	266.5	289.
刺網・釣り・その他		00.0	0.0	1.0				00.0	50
べにずわいがに		38.0	0.0	1.6	4.5	0.0	0.4	39.6	52.
さざえ			2.0	20.6	4.5	0.3	0.4	27.7	31.
かわはぎ(ウマヅラ)	0.2	0.0	3.3	1.7	2.7	0.1	0.1	7.9	13.
やなぎばちめ(ウスメバル)		0.4	0.0	4.1	0.1	0.0	0.2	4.8	8.
あからばちめ(ハツメ)				4.1	0.0			4.1	8.
あまだい	0.6	0.1	0.3	2.6	0.3	0.0	0.0	3.9	5.
あかいか(ケンサキイカ)		0.1	0.5	4 = -		0.0	0.0	0.6	0.
その他	1.6	2.9	3.3	17.2	7.5	5.1	5.5	43.1	47.
<u>合計</u>	2.3	41.5	9.4	51.8	15.1	5.5	6.2	131.9	167.
総計	40.1	558.5	516.9	455.1	34.8	14.3	229.7	1849.4	2422.

365号 016年10月28日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324

FAX 0768-62-4324

ホームページ http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html

携 帯 電 話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu files/p-index.html



本号の概要

大型クラゲ情報(期間:10月7日~24日)

- 日本海の広い範囲で入網が続いていますが、山陰では活力の落ちた個体の入網も増えています。
- 加賀海域の底びき網で入網が続くものの、外浦沿岸での入網は減少傾向にあります。

ソウシハギ(毒魚)に注意!!

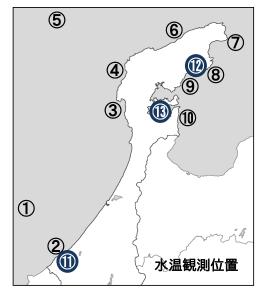
● 石川県沿岸でソウシハギが混獲されました。喫食・販売することのないよう注意してください。

石川県主要港の水揚状況(期間:10月1日~15日)

● 定置網ではサワラ・サゴシ、底びき網ではアマエビが好調でした。

石川県周辺海域の水温(期間:10月20日~24日)

- <u>沿岸の海面水温</u> 10月24日の本県周辺(海岸線より30海里程度)の海面水温は20~21℃台であり、過去5年平均との差は±0.0~+0.5℃程度でした。
- <u>沿岸観測ブイの水温</u> 今期の水温は21.0~21.7℃で、10月中旬から約0.5℃低下しました。前年同時期との差は+0.0~+0.9℃、過去3年平均との差は-0.1~+0.8℃でした。
- **港内の水温** 今期の水温は20.8~21.6℃で、前年同時期との差は+0.3~+1.6℃、過去3年平均との差は-0.1~+1.1℃でした。



沿岸観測ブイの水温(深度10mの値)

観測位置	5日間平均 10/20~10/24	前年差	過去3年 平 均 差
① 橋立沖	21.5	+ 0.5	+ 0.1
② 橋立沿岸	21.2	データなし	データなし
③ 富来沿岸	21.0	+ 0.0	+ 0.1
④ 門前沿岸	休止中	データなし	データなし
⑤ 猿山岬沖	休止中	データなし	データなし
⑥ 曽々木沿岸	21.2	+ 0.8	– 0.1
⑦ 小泊沿岸	21.3	+ 0.9	+ 0.8
⑧ 小浦沿岸	21.6	+ 0.9	+ 0.0
⑨ 鵜川沿岸	21.6	+ 0.9	+ 0.1
⑩ 岸端沿岸	21.7	データなし	データなし

港内の水温(深度1.5m・午前9時の値)

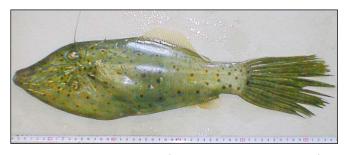
尼门907/温(水及1:5m 的5的 97 恒/										
観測位置	5日間平均 10/20~10/24	前年差	過去3年 平 均 差							
⑪ 橋立港	21.0	+ 0.3	+ 0.5							
⑫ 宇出津港	21.6	+ 0.9	- 0.1							
(3) 石崎港	20.8	+ 1.6	+ 1.1							

大型クラゲ情報 (期間:10月7日~10月24日)

- 国立研究開発法人水産研究・教育機構と般社団法人漁業情報サービスセンターが10月24日までに発表した大型クラゲに関する情報、および水産総合センターが確認した情報は次のとおりです。
- ① 東シナ海 10月13~17日に水産研究・教育機構が陽光丸を用いて行った東シナ海における目視調査では大型クラゲは確認されませんでした。
- ② 対馬海峡 10月18日に水産研究・教育機構が行った博多・釜山間の国際フェリーでの目視調査では大型クラゲは確認されませんでした。
- ③ 日本海(石川県は別記) 富山県では9月30日に入善沖の底びき網で、10月4日に魚津沖の定置網で1個体ずつ入網が確認されました。山陰から北部日本海および岩手県北部の広範囲で入網が続いておりますが、山陰を中心に活力が落ちた個体やへい死した個体の入網が増加しています。
- ④ 石川県 加賀海域の底びき網では1曳網当たり数個体の入網が続いていますが、能登半島外浦 沿岸での入網は定置網を含めて減少傾向にあります。また、水産研究・教育機構の東シナ海と対馬海 峡での調査結果等から新たな来遊は少ないと考えられますが、富山県での入網もありましたので、内 浦海域でも十分ご注意ください。水産総合センターでは今後も大型クラゲの出現情報を収集・提供し てまいります。大型クラゲの確認情報がありましたら、水産総合センターまでお知らせください。

ソウシハギに注意!!

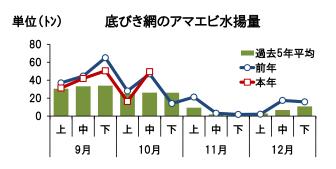
■ 9月中旬に石川県沿岸でソウシハギが 混獲されました。この魚(写真)は内臓にパ リトキシンという強い毒があり、間違って食 べると筋肉痛・しびれ・呼吸困難・不整脈な どを起こし、死亡に至ることもあります。ウマ ヅラハギやウスバハギに似ていますが、体



全体に青いまだら模様があり、尾びれが大きく長いことから見分けることができます。今後も県内沿岸で 混獲される可能性がありますので、食べたり販売したりすることのないよう注意してください。

石川県主要港の水揚状況(期間:10月1日~15日)

- 定置網 サワラ・サゴシ・サバは前年を上回り、フクラギは前年並み、マアジは前年を下回りました。
- まき網 ブリは前年を上回り、ガンドは前年並み、サバは前年を下回りました。
- <u>**底びき網・ごち網**</u> アマエビは金沢を中心に45トン水揚げされました。9月上旬から10月中旬までの累計は191トンで、前年(222トン)並みで過去5年平均(149トン)を上回りました。ニギス・マダラは前年を上回りました。
- **刺網・釣り・その他** カワハギは前年を上回り、ベニズワイガニは前年並みでした。



集計期間 10月1日~10月15日 (水揚量の単位はトン)

水揚港	橋立	金 沢	富来	輪島	蛸島	宇出津	七尾	期間	合計
魚種	作 工	亚 バ	田 不	##	知 与	十山 洋	地区	本年	前年
さわら・さごし	2.1	0.1	202.3	29.0	0.0	0.0	2.7	236.2	68.2
さば	0.0		3.9	74.4	0.0	0.1	1.7	80.2	9.8
ふくらぎ	1.0		4.1	23.1	0.0	0.1	10.3	38.5	35.9
まあじ	0.7	2.8	3.9	10.8	1.6	1.6	5.2	26.6	55.
かます	0.6		1.0	0.4	0.0	0.0	12.0	14.1	35.0
がんど			2.0	0.6		0.1	4.7	7.3	36.
しいら	•••••		0.0	0.2			5.6	5.8	29.4
かわはぎ(ウマヅラ)	0.1		0.4	0.7	0.1	0.7	1.9	3.9	2.3
あおりいか	0.1		0.6	0.3	0.0	0.2	2.2	3.4	3.8
まいわし							2.0	2.0	18.
まだい	0.2	0.0	0.5	0.4	0.0	0.0	0.6	1.8	1.
かたくちいわし							1.2	1.2	8.9
そうだがつお			0.1	0.0			1.0	1.2	1.0
その他	1.3	0.2	2.1	1.0	0.1	0.8	7.3	12.8	19.
合 計	5.9	3.2	220.8	140.9	1.9	3.6	58.5	434.9	325.9
まき網									
がんど	_	61.3	131.3	63.5		_	2.1	258.3	231.
ぶり		141.8		26.4			8.8	177.0	68.
さば		0.0		75.7		_		75.7	186.
まあじ	<u> </u>			14.2		_		14.2	2.8
まだい		3.7	***************************************				0.5	4.2	4.4
その他	_	1.8	0.5	3.4			0.1	5.9	1.0
合 計	_	208.7	131.9	183.3		_	11.5	535.3	494.8
底びき網・ごち網									
にぎす	2.9	20.8	16.6	2.3	3.3	0.3	_	46.2	31.9
あまえび	6.6	33.9		1.5	3.1			45.1	44.
まだら	2.2	2.2	0.4	13.4	1.5		_	19.8	3.
くちぼそがれい(マガレイ)	0.7	0.3	0.0	8.2	0.0		_	9.2	5.
あかがれい	2.1	2.4	0.6	3.0	0.1		<u> </u>	8.2	5.
みずうお(ノロゲンゲ)	1.0	5.4		0.3	0.5			7.1	3.0
あんこう	2.2	0.7	0.0	3.5	0.7	***************************************	—	7.1	5.
すがれい(ムシガレイ)	0.6	0.7	0.0	4.5	0.4		_	6.3	5.
やりいか	2.6	1.6	0.2	1.1	0.1	***************************************	_	5.6	5.0
その他	10.8	8.4	2.3	18.4	3.7	1.9		45.5	35.
合 計	31.7	76.4	20.1	56.2	13.4	2.1	_	200.0	146.9
刺網・釣り・その他									
べにずわいがに		26.6	4.6	1.7				32.9	40.0
やなぎばちめ(ウスメバル)		0.3	0.0	7.3	0.1	0.1	0.2	8.0	2.8
かわはぎ(ウマヅラ)	0.2	0.0	1.7	1.4	3.4	0.1	0.2	7.1	4.9
あまだい	0.5	0.0	0.3	2.3	0.1	0.1	0.0	3.3	2.0
のどぐろ(アカムツ)			0.0	3.1	0.0	0.1	0.1	3.3	0.4
まだい	0.1	0.0	0.6	1.5	0.5	0.2	0.3	3.2	3.
しいら					0.0	0.0	2.7	2.7	0.0
その他	1.1	2.5	2.1	15.4	5.5	4.4	21.5	52.5	28.
合 計	1.9	29.4	9.3	32.6	9.7	5.0	25.1	113.0	81.3
総計	39.5	317.7	382.2	412.9	25.0	10.7	95.1	1283.2	1048.9

366号 2016年11月15日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324

FAX 0768-62-4324

ホームページ http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html

携 帯 電 話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

寒ブリの漁況の見通し(予報期間:11月~来年3月)

● 定置網による寒ブリの水揚量は過去10年平均を下回ると予想されます。

ズワイガニの水揚状況(期間:11月6日~13日)

● ズワイガニ・コウバコともにかなざわ総合市場と橋立港の取扱量は前年を下回っています。

大型クラゲ情報(期間:10月25日~11月10日)

- 分布の中心は北部日本海であり、九州・山陰等では分布が見られなくなりつつあります。
- 石川県沿岸では、11月に入ってから大型クラゲの入網は確認されていません。

石川県主要港の水揚状況(期間:10月16日~31日)

● 定置網ではサバ、底びき網ではニギス・マダラなどが好調でした。

寒ブリの漁況の見通し(予報期間:11月~来年3月)

- 本県の寒ブリ漁は11月後半より始まり、12~1月が盛漁期となります。県内主要10港の定置網による 寒ブリ(体重4kg以上、11月~翌年3月)の水揚量は、近年、比較的高い水準で推移していましたが、昨年 漁期は極めて低調に終わりました。
- 本県の寒ブリの水揚量は北上期(5~6月)の水揚量に加え、海況(水温)に強く影響されます。富山湾内の100m深水温が高いことに加え、能登北西沖に冷水が強く差し込むと、豊漁になる傾向があります。今年の北上期のブリ漁獲量は平年(過去10年平均)並みであるものの、今年12月における能登半島

北西沖の冷水域の差し込みは 弱いと予想されています。

■ 過去の北上期水揚量と12 月の100m深予測水温(※)との関係式から、今期の定置網による寒ブリ水揚量は473トン程度と推定されました。今後の海況や気象によって変動する可能性はあるものの、今期の寒ブリ漁は、平年(612トン)を下回ると予想されます。



※ 日本海区水産研究所・拡張版日本海海況予測システムより

ズワイガニの水揚状況(期間:11月6日~13日)

- 11月6日にズワイガニ漁が解禁されました。かなざわ総合市場と橋立港の11月13日までの取扱量は雄ガニ(ズワイガニ):23.7トン、雌ガニ(コウバコ):53.6トンでした。雄ガニは前年(38.5トン)および過去5年平均(42.3トン)を下回り、雌ガニも前年(67.2トン)および過去5年平均(80.9トン)を下回っています。時化で出漁が少なかった影響もあり、低調な出足となりました。
- 富山県以西の日本海におけるズワイガニについては、資源水準は中位、動向は横ばいと評価されており、今漁期に漁獲対象となるズワイガニの資源量は前年および過去5年平均並みと見積もられています。本県の底びき網漁業者は、2013年漁期から雌ガニの漁期短縮やミズガニの禁漁に取り組んでおり、資源の安定に寄与していると考えられます。

大型クラゲ情報 (期間:10月25日~11月10日)

■ 一般社団法人漁業情報サービスセンターが11月10日までに発表した大型クラゲに関する情報は次のとおりです。

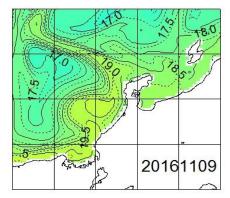
日本海(石川県以外) 山形県以北の北部日本海中心の分布となっており、定置網や底びき網で一網あたり数個体~16個体程度の入網がありました。九州・山陰では分布が見られなくなりつつあります。

■ 石川県内では、11月に入ってから入網は確認されていませんが、海況によっては今後も入網の可能性がありますので注意してください。水産総合センターでは今後も大型クラゲの出現情報を収集・提供してまいります。大型クラゲの目視・入網情報等がありましたら、水産総合センターまでお知らせください。

石川県周辺海域の海面水温(期間:11月5日~9日)

- 沿岸の海面水温 11月9日の本県周辺(海岸線より30 海里程度)の海面水温は18~19℃台で、過去5年平均との 差は-0.5~±0.0℃程度でした。
- <u>沿岸観測ブイの水温</u> 今期の水温は18.9~19.3℃ で、10月下旬から約1.8℃低下しました。過去3年平均との差は-0.9~-0.3℃でした。
- <u>**港内の水温**</u> 今期の水温は16.4~18.8℃で、前年同時期との差は-2.0~-0.7℃、過去3年平均との差は-1.8~-1.1℃でした。

石川県周辺の海面水温



石川県主要港の水揚状況(期間:10月16日~31日)

- 定置網 サバ・フクラギは前年を上回り、サワラ・サゴシ・マアジ・カマスは前年を下回りました。
- まき網 ガンド・フクラギは前年並み、ブリ・サバは前年を下回りました。
- **底びき網・ごち網** ニギス・マダラは前年を上回り、アマエビは前年並みでした。
- **刺網・釣り・その他** シイラは前年を上回り、ベニズワイガニは前年を下回りました。

集計期間 10月16日~10月31日 (水揚量の単位はトン)

水揚港	橋立	金 沢	富来	輪島	蛸島	宇出津	七尾	期間	合計
魚種	1同 立	<u>₩</u> //	田木	### 产	羽色	丁山 /丰	地区	本年	前年
定置網									
さば	0.3	0.1	102.5	61.1	42.4	4.3	4.7	215.4	5.
ふくらぎ	0.7		14.2	41.4	1.6	8.7	9.5	76.0	36.
さわら・さごし	0.9	0.0	20.8	8.6	3.4	19.6	11.9	65.3	134.
まあじ	1.0	1.4	4.5	14.0	18.0	9.3	10.0	58.2	112.
かます	0.5	0.0	2.1	0.2	9.9	11.9	22.1	46.7	80.
しいら			0.0	0.1	2.4	15.7	23.3	41.4	257.
あおりいか	0.4	0.0	0.8	1.2	1.5	2.5	8.0	14.5	28.
そうだがつお	0.0		0.1	0.0	0.3	3.4	8.1	11.9	12.
がんど			1.8	0.6	0.2	1.0	4.8	8.3	22.
かたくちいわし						0.0	7.9	7.9	51.
かわはぎ(ウマヅラ)	0.1		0.5	0.8	0.3	1.0	3.7	6.3	5.
ぶり	0.4		3.5	0.2	0.0	0.2	1.4	5.6	2.
まだい	1.6	0.0	0.9	0.7	0.3	0.9	1.0	5.4	4.
その他	1.8	0.2	2.8	2.0	2.4	3.9	18.2	31.3	63.
合 計 · · · · · ·	7.7	1.8	154.5	130.7	82.6	82.4	134.6	594.3	816.
まき網									
がんど		125.4	24.8	67.5		-	15.2	232.9	215.
ぶり	-	105.6		3.1		-	7.2	115.9	149.
さば	<u> </u>		13.6	77.9		_		91.5	196.
ふくらぎ	_	23.8	15.0	24.3		_	0.6	63.7	75.
まあじ	<u> </u>		6.9	19.5		_		26.4	19.
その他	_	8.1	0.1	10.7			0.6	19.5	14.
合 計	_	262.9	60.4	203.0			23.6	549.9	671.
底びき網・ごち網	0.1	10.0	17.0	4.4	0.5	1.0		46.0	17
にぎす	3.1	18.0	17.9	4.4	2.5	1.0		46.8	17.
あまえび	7.2	31.8	0.7	1.3	3.2	0.2		43.5	44.
まだら	2.0	3.6	0.7	17.5	1.1	0.2		25.0	8.
みずうお(ノロゲンゲ) あかがれい	1.9	7.3	0.0	0.2	0.4		_	9.8 9.4	5. 7.
	3.1	3.2	0.7	2.2	0.2	O 1	<u> </u>		7. 5.
あんこう すがれい(ムシガレイ)	2.7 1.9	0.4	0.3	4.0	1.0 0.5	0.1	-	8.4	5. 5.
	1.1	0.3	0.1	5.4	0.0			7.7 6.9	S. 8.
~ うはてかれい(*** 1/1) やりいか	3.6	1.6	0.8	0.8	0.0			6.9	3.
その他	10.0	9.5	5.3	15.7	5.1	1.9		47.6	56.
	36.5	76.0	25.9	56.3	14.0	3.2		211.9	161.
 刺網·釣り·その他	30.5	70.0	25.9	50.5	14.0	3.2		211.9	101.
べにずわいがに		38.8	5.4	2.2				46.4	62.
しいら		30.0	5.4	0.0	0.0	0.0	7.4	7.4	02.
かわはぎ(ウマヅラ)	0.2	0.0	0.9	2.4	3.2	0.0	0.2	7.4	7.
かわぬさ(ラマン フ) やなぎばちめ(ウスメバル)	0.2	0.0	0.9	5.7	0.0	0.1	0.2	6.1	7. 6.
かます		0.2		0.0	0.8	0.0	3.5	5.1	0.
かたくちいわし		0.0		0.0	0.0	0.0	3.9	3.9	U.
がんど			0.3	2.1	0.6	0.0	0.0	3.1	7.
その他	1.4	2.3	3.0	14.3	5.8	5.3	11.6	43.6	48.
合計	1.4	42.1	9.5	26.8	10.4	5.5	26.7	122.6	133.
	45.8	382.8	250.3	416.8	107.1	91.0	184.9	1478.7	1782.

367号 2016年11月30日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324

FAX 0768-62-4324

ホームページ http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html

携 帯 電 話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu files/p-index.html



本号の概要

ズワイガニの水揚状況(期間:11月6日~20日)

- 解禁後15日間の水揚量は雄ガニが前年並み、雌ガニは前年をやや下回りました。
- 出漁隻日あたりの雄雌の水揚量は前年並みで、過去5年平均をやや下回りました。

大型クラゲ情報(期間:11月2日~11月22日)

● 大型クラゲの入網は極めて少なくなっており、今後増加することはないと考えられます。

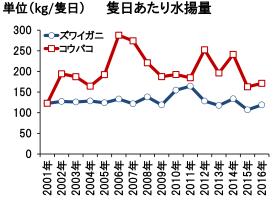
石川県主要港の水揚状況(期間:11月1日~15日)

● 定置網ではフクラギ・ソウダガツオ、刺網・釣り・その他ではマダラなどが好調でした。

ズワイガニの水揚状況(期間:11月6日~20日)

- 11月6日にズワイガニ漁が解禁されました。橋立港・金沢港・輪島港・蛸島港の解禁後15日間の水揚量は雄ガニ(加能ガニ):58.5トン、雌ガニ(香箱ガニ):84.3トンでした。
- 水揚量の前年同期比は雄ガニ:92%、雌ガニ:87%であり、雄は前年並み、雌は前年をやや下回りました。同過去5年平均比は雄ガニ:85%、雌ガニ:79%であり、雄は過去5年平均をやや下回り、雌は過去5年平均を下回りました。2013年・2014年は雄ガニと雌ガニの水揚量は増加傾向でしたが、今期は2015年に引き続き雌雄ともに減少しました。
- 出漁隻日当たりの水揚量の前年同期比は雄ガニ:110%、雌ガニ:105%、同過去5年平均比は雄ガニ:91%、雌ガニ:82%であり、雌は前年並みで過去5年平均をやや下回っていますが、雄は前年をやや上回り、過去5年平均並みで推移しています。石川県の底びき網漁業者は、従来から保護区設定などズワイガニの資源管理を継続実施しており、2013年漁期から雌ガニの漁期短縮とミズガニの禁漁にも取り組んでいます。これらの取り組みが資源の安定に寄与しているものと考えられます。





大型クラゲ情報 (期間:11月2日~11月22日)

■ 一般社団法人漁業情報サービスセンターが11月22日までに発表した大型クラゲに関する情報、および水産総合センターが確認した情報は次のとおりです。

日本海 秋田県の定置網で11月2日と4日に2個体ずつ、島根県沖の底びき網で18日に1個体の入網が確認されました。県内では加賀海域の底びき網でまれに1~2個体程度の入網がみられるのみとなっています。

■ 10月下旬の対馬周辺の状況から見ても、今後、大型クラゲのまとまった出現の可能性はほとんどないと考えられるので、今年度の「石川県漁海況情報」での大型クラゲ情報の提供は、今回で終了とします。なお、今後突発的な入網等がありましたら、水産総合センターまでお知らせください。

石川県周辺海域の海面水温(期間:11月21日~25日)

- 沿岸の海面水温 11月25日の本県 周辺(海岸線より30海里程度)の海面 水温は17℃台で、過去5年平均との差 は-0.5~±0.0℃程度でした。
- <u>沿岸観測ブイの水温</u> 今期の水温 は17.3~18.0℃で、11月中旬から約 1.5℃低下しました。過去3年平均との差 は-0.5~+0.2℃でした。
- <u>**港内の水温**</u> 今期の水温は14.7~17.6℃で、前年同時期との差は-1.2~-0.5℃、過去3年平均との差は-0.7~-0.5℃でした。

沿岸観測ブイの水温(深度10mの値)

観測位置	5日間平均 11/21~11/25	前年差	過去3年 平 均 差
① 橋立沖	17.9	- 0.6	– 0.5
② 橋立沿岸	17.3	データなし	データなし
③ 富来沿岸	17.4	– 0.4	+ 0.2
④ 門前沿岸	休止中	データなし	データなし
⑤ 猿山岬沖	17.7	- 0.4	- 0.4
⑥ 曽々木沿岸	休止中	データなし	データなし
⑦ 小泊沿岸	17.5	– 0.6	– 0.5
⑧ 小浦沿岸	17.8	- 0.6	– 0.5
⑨ 鵜川沿岸	17.8	– 0.6	– 0.5
⑩ 岸端沿岸	18.0	データなし	- 0.2

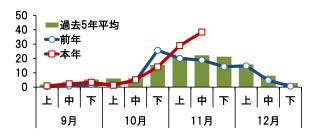
港内の水温(深度1.5m·午前9時の値)

観測位置	5日間平均 11/21~11/25	前年差	過去3年平均差
⑪ 橋立港	16.1	- 1.2	- 0.5
⑫ 宇出津港	17.6	- 0.8	– 0.7
⑬ 石崎港	14.7	- 0.5	- 0.7

石川県主要港の水揚状況(期間:11月1日~15日)

- <u>定置網</u> アオリイカは45トン水揚げされました。9月上旬から11月中旬までの累計は94トンで、前年(74トン)を上回り、過去5年平均(82トン)並みでした。ブリは39トン水揚げされました。11月上旬から中旬までの累計は61トンであり、前年(22トン)および過去5年平均(20トン)を上回りました。フクラギ・ソウダガツオ・サバは前年を上回り、サワラ・サゴシは前年並み、マアジ・シイラ・カマスは前年を下回りました。
- <u>**まき網**</u> ガンド・ブリ・サバは前年を下回りました。
- <u>**底びき網・ごち網**</u> マダラは前年を上回り、コウバコ・ズワイガニは前年並みでした。
- **刺網・釣り・その他** マダラは前年を上回り、ベニズワイガニは前年並みでした。

単位(トン) 定置網のアオリイカ水揚量



集計期間 11月1日~11月15日 (水揚量の単位はトン)

水揚港	橋立	金 沢	富来	輪島	蛸島	宇出津	七尾	期間	合計
魚種	1同 立	<u>ж</u> //(田小	# 西		丁山/年	地区	本年	前年
定置網									
ふくらぎ	0.0		9.6	25.6	0.8	13.2	40.7	90.0	45.
まあじ	0.6	1.4	7.5	12.2	14.5	18.3	15.0	69.5	106.
そうだがつお	***************************************		0.0	0.0	2.2	16.2	34.3	52.7	35.
さわら・さごし	0.3		5.2	10.6	1.3	14.9	18.7	50.8	55.
さば	0.1		0.5	15.1	16.3	11.2	6.1	49.3	3.
あおりいか	0.1		1.0	1.7	3.7	8.2	30.4	45.1	29.
ぶり	0.9		15.2	5.6	0.2	12.2	5.0	39.1	11.
しいら				0.0	3.7	15.5	14.4	33.7	110.
かます	0.0		1.6	0.1	8.3	9.5	11.5	31.1	136.
がんど			9.1	1.3	0.3	5.2	1.7	17.6	17.
かわはぎ(ウマヅラ)	0.2		1.1	2.3	0.3	0.8	4.4	9.1	5.
くろばんちょ(メジナ)			0.0	***************************************	0.0	0.9	5.8	6.8	5.
まだい	0.5		1.4	1.3	0.0	0.4	1.2	4.9	3.
その他	2.1	0.1	3.6	2.2	2.2	7.6	20.2	38.0	80.
合 計	4.7	1.5	55.8	78.2	53.9	134.2	209.5	537.7	645.
まき網									
がんど		37.6		0.2	***************************************	<u> </u>	1.8	39.6	340.
ぶり	<u> </u>	32.5		0.4			0.2	33.1	180.
さば			0.8	18.7		<u> </u>		19.5	271.
まあじ			************************	11.7			***************************************	11.7	10.
ふくらぎ		1.2	3.1	2.8		—	0.0	7.1	149.
その他	_	1.0	0.4	0.2			0.2	1.7	5.
合 計	_	72.3	4.3	33.9		_	2.2	112.7	956.
底びき網・ごち網									
こうばこ(ズワイガニ♀)	10.7	27.9	1.7	21.1	9.8		_	71.2	80.
ずわいがに	6.7	19.1	2.3	6.6	5.6		—	40.2	41.
まだら	0.4	1.4	0.4	11.9	3.2	0.0		17.3	9.
あかがれい	2.2	5.8	0.6	2.0	0.2	0.0	—	10.7	19.
にぎす			1.6	0.4		2.2	—	4.2	17.
ばいがい	0.5	1.5	0.1	1.1	0.6	***************************************	—	3.9	4.
なめたがれい(ヒレグロ)	0.1	0.3	0.2	1.7	0.1		—	2.3	2.
あからばちめ(ハツメ)	0.0		0.0	1.6	0.0		—	1.6	1.
あまえび	0.1	-	0.5	0.4	0.0		—	0.9	22.
その他	1.7	0.3	0.9	1.8	0.7	1.9	_	7.4	37.
合 計	22.3	56.3	8.3	48.6	20.2	4.1	_	159.8	235.
刺網・釣り・その他								_	
まだら				52.2		0.1	0.0	52.3	1.
べにずわいがに		36.7	0.0					36.7	43.
そうだがつお							9.1	9.1	0.
ふくらぎ	****		0.1	0.2	0.3	0.0	5.6	6.2	0.
がんど			0.2	4.3	1.1	0.0	0.0	5.6	45.
さば		0.0		0.0	0.6		4.3	4.9	0
さわら・さごし			***************************************	1.0	0.3	0.0	2.2	3.7	3
その他	1.1	0.7	1.1	4.0	3.2	1.1	15.8	26.9	56.
合 計	1.1	37.4	1.3	61.8	5.5	1.3	37.1	145.5	150.
総計	28.1	167.5	69.7	222.5	79.5	139.6	248.7	955.7	1988.

368号 2016年12月15日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324

FAX 0768-62-4324

ホームページ http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html

携 帯 電 話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu files/p-index.html



本号の概要

スルメイカの漁況の見通し(予報期間:来年1月~3月)

● 定置網によるスルメイカの水揚量は597トン程度で、過去5年平均をやや上回ると見込まれます。

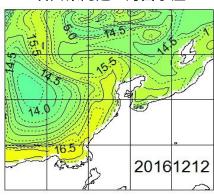
石川県主要港の水揚状況(期間:11月16日~30日)

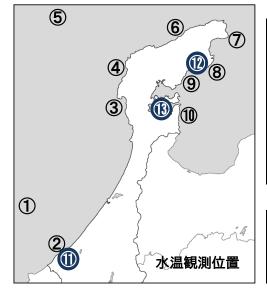
- 定置網のブリは前年および過去5年を上回って推移しています。
- 定置網ではフクラギ・マアジ、まき網ではフクラギなどが好調でした。

石川県周辺海域の海面水温(期間:12月8日~12日)

- <u>沿岸の海面水温</u> 12月12日の本県周辺(海岸線より30 海里程度)の海面水温は15~16℃台であり、過去5年平均との差は-0.5~±0.0℃程度でした。
- <u>沿岸観測ブイの水温</u> 今期の水温は15.6~16.3℃で、11 月下旬から約1.4℃低下しました。前年同時期との差は-1.2 ~+0.4℃、過去3年平均との差は-1.2~+0.2℃でした。
- <u>**港内の水温**</u> 今期の水温は12.9~15.7℃で、前年同時期との差は-0.7~+0.4℃、過去3年平均との差は-0.8~-0.1℃でした。

石川県周辺の海面水温





沿岸観測ブイの水温(深度10mの値)

観測位置	5日間平均 12/8~12/12	前年差	過去3年 平 均 差
① 橋立沖	15.9	- 1.1	– 1.2
② 橋立沿岸	15.9	データなし	データなし
③富来沿岸	15.6	- 1.2	- 0.4
④ 門前沿岸	休止中	データなし	データなし
⑤ 猿山岬沖	16.3	データなし	– 0.1
⑥ 曽々木沿岸	休止中	データなし	データなし
⑦ 小泊沿岸	15.6	– 0.5	– 0.5
⑧ 小浦沿岸	16.1	+ 0.1	- 0.2
⑨ 鵜川沿岸	16.2	+ 0.1	- 0.0
⑩ 岸端沿岸	16.3	+ 0.4	+ 0.2

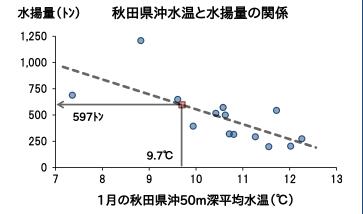
港内の水温(深度1.5m·午前9時の値)

だらの小型(水及1.5m 一前5内の位)									
観測位置	5日間平均 12/8~12/12	前年差	過去3年 平 均 差						
⑪ 橋立港	14.2	- 0.7	- 0.8						
⑫ 宇出津港	15.7	- 0.4	- 0.6						
(13) 石崎港	12.9	+ 0.4	- 0.1						

スルメイカの漁況の見通し(予報期間:来年1月~3月)

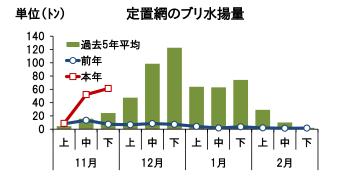
- 本県沿岸の定置網では12月頃からスルメイカの水揚量が徐々に増えてきます。スルメイカには秋生まれ群と冬生まれ群があり、冬季に定置網で漁獲されるスルメイカは冬生まれ群です。定置網による水揚量は年変動が大きく、これには海水温が関係しています。過去14年間の1~3月の水揚量と1月の50m深水温の関係を調べたところ、秋田県沖(北緯39.2~40.2度・東経137~139度の海域)の平均水温が低いほど、水揚量が多い傾向がみられました。
- 拡張版日本海海況予測システムでは、来年1月の秋田県沖の50m深平均水温は9.7℃と予測されています。この値を水温と水揚量の関係式に当てはめると、来年1~3月の定置網による水揚量は597トン程度と推定され、過去5年平均(534トン)をやや上回り、昨年(572トン)並みになると予想されます。

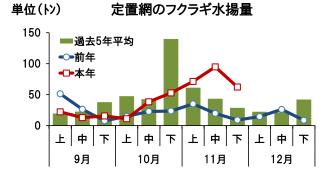




石川県主要港の水揚状況(期間:11月16日~30日)

- <u>定置網</u> ブリは77トン水揚げされました。11月上旬から11月下旬の累計は122トンで、前年(29トン)および過去5年平均(45トン)を上回りました。フクラギは105トン水揚げされました。9月上旬から11月下旬の累計は381トンで、前年(210トン)を上回り、過去5年平均(443トン)並みでした。マアジは前年を上回り、サワラ・サゴシは前年並み、カタクチイワシ・サバは前年を下回りました。
- <u>まき網</u> フクラギは前年を上回り、ブリは前年並み、ガンドは前年を下回りました。
- <u>**底びき網・ごち網**</u> マダラは前年を上回り、ズワイガニ・コウバコは前年並みでした。
- **刺網・釣り・その他** ベニズワイガニは前年 並み、マダラは前年を下回りました。





集計期間 11月16日~11月30日 (水揚量の単位はトン)

水揚港	接 去	A 11	宣址	*A =	₩A 自	古山油	七尾	期間	合計
魚 種	橋立	金 沢	富来	輪島	蛸島	宇出津	地区	本年	前年
定置網									
ふくらぎ	0.4		1.7		5.3	22.5	88.0	117.8	18.7
まあじ	0.5		7.7		35.0	21.5	22.4	87.0	58.4
ぶり	0.2		3.9		2.5	41.2	34.5	82.2	17.1
さわら・さごし	2.5		5.0	***************************************	9.7	24.4	26.0	67.5	78.5
かたくちいわし						0.1	65.4	65.5	100.5
さば	0.1		0.4		40.2	11.2	8.6	60.6	427.5
しいら					6.5	7.4	21.8	35.8	20.9
あおりいか	0.0		0.1		4.7	6.0	20.6	31.5	23.6
かます	0.1		1.1		8.0	3.3	10.8	23.2	280.1
かわはぎ(ウマヅラ)	0.2		1.8		0.7	1.5	10.3	14.5	4.2
そうだがつお					1.5	3.5	9.1	14.1	106.9
がんど			4.4		0.3	0.8	1.3	6.7	30.5
まだい	0.1		0.7		0.6	0.9	2.0	4.2	3.9
その他	0.5	0.0	0.9		3.6	7.6	23.6	36.3	45.8
合 計	4.7	0.0	27.6		118.5	151.9	344.4	647.0	1216.7
まき網									
ぶり	_	257.4	3.3	0.1		_	26.5	287.2	311.2
ふくらぎ	_	59.2	9.8	1.5		_	0.8	71.3	29.6
がんど	_	30.6	28.4	0.1		_	1.1	60.2	122.9
まあじ	_		6.8	9.3		_		16.1	4.6
さば	_		0.3	13.3		_		13.6	221.1
その他	_	0.2		0.1		_		0.3	12.6
合 計	_	347.4	48.6	24.4		_	28.4	448.8	702.1
底びき網・ごち網									
ずわいがに	9.0	19.2	3.9	5.3	4.9		_	42.2	36.5
こうばこ(ズワイガニ♀)	8.1	8.7	1.7	7.6	3.3		_	29.4	28.4
まだら	0.7	2.2	0.5	13.4	3.3		_	20.1	7.0
あかがれい	1.6	8.0	2.0	2.5	0.3		_	14.5	10.2
にぎす			6.9	1.1	0.2	0.2	_	8.4	1.9
ばいがい	0.8	2.5	0.1	1.3	0.9		_	5.6	5.1
あまえび	0.6	0.5	1.2	1.6	0.0	0.5	_	4.5	4.1
みずうお(ノロゲンゲ)	0.7	1.4	0.1	0.8	0.0		_	2.9	0.4
まだい	2.2	0.0		0.0			_	2.3	0.3
その他	2.7	2.8	0.4	6.6	1.0	3.2	_	16.5	12.9
合 計	26.4	45.4	16.8	40.1	13.9	3.8	1	146.4	106.8
刺網・釣り・その他									
べにずわいがに		36.3	7.3					43.6	37.5
まだら				33.0		0.8	0.1	33.8	66.0
がんど			0.8	5.3	1.6	0.0	0.0	7.9	16.8
まだこ				0.0	1.1	0.6	1.8	3.5	3.5
かわはぎ(ウマヅラ)	0.4	0.0	0.1	0.8	0.5	0.0	0.3	2.1	2.0
ぶり	0.0		0.3	1.2	0.6 0.0 0.0		2.1	2.6	
さざえ			0.2	0.1	0.7 0.2 0.7		1.8	1.8	
その他	1.8	1.3	1.7	6.3	3.2 0.8 5.7			20.7	18.4
合 計	2.2	37.6	10.4	46.7	7.7	2.5	8.5	115.5	148.5
総計	33.3	430.4	103.3	111.1	140.0	158.2	381.4	1357.7	2174.2

369号 2016年12月28日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324

FAX 0768-62-4324

ホームページ http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html

携 帯 電 話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu files/p-index.html



本号の概要

珍しい魚が獲れました!

● 11月18日と12月20日にリュウグウノツカイが、12月21日にホシセミホウボウが漁獲されました。

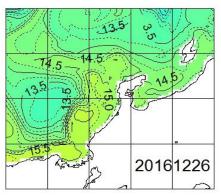
石川県主要港の水揚状況(期間:12月1日~15日)

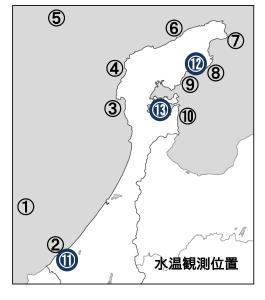
- 底びき網のズワイガニ・コウバコは前年並みで、過去5年平均を下回りました。
- 定置網ではサワラ・サゴシ、まき網ではブリ、篭ではベニズワイガニなどが好調でした。

石川県周辺海域の海面水温(期間:12月22日~26日)

- 沿岸の海面水温 12月26日の本県周辺(海岸線より30 海里程度)の海面水温は14~15℃台であり、過去5年平均との差は±0.0℃程度でした。
- <u>沿岸観測ブイの水温</u> 今期の水温は14.8~15.6℃で、12 月中旬から約0.5℃低下しました。前年同時期との差は-0.5 ~-0.0℃、過去3年平均との差は-0.5~+0.2℃でした。
- <u>**港内の水温**</u> 今期の水温は12.9~15.2℃で、前年同時期との差は-0.1~+0.2℃、過去3年平均との差は+0.2~+1.3℃でした。

石川県周辺の海面水温





沿岸観測ブイの水温(深度10mの値)

717 P07/3 - 1 - 2 - 3 - 1 - 2 - 3 - 1 - 2 - 1 - 2 - 1 - 2 - 1 - 2 - 2 - 2										
観測位置	5日間平均 12/22~12/26	前年差	過去3年 平 均 差							
① 橋立沖	15.6	– 0.5	– 0.5							
② 橋立沿岸	休止中	データなし	データなし							
③ 富来沿岸	休止中	データなし	データなし							
④ 門前沿岸	休止中	データなし	データなし							
⑤ 猿山岬沖	15.0	データなし	- 0.1							
⑥ 曽々木沿岸	休止中	データなし	データなし							
⑦ 小泊沿岸	14.8	- 0.4	– 0.1							
⑧ 小浦沿岸	15.2	- 0.0	+ 0.2							
⑨ 鵜川沿岸	15.1	- 0.1	+ 0.2							
⑩ 岸端沿岸	15.1	- 0.0	+ 0.0							

港内の水温(深度1.5m・午前9時の値)

観測位置	5日間平均 12/22~12/26	前年差	過去3年 平均差
⑪ 橋立港	14.6	+ 0.2	+ 1.3
⑫ 宇出津港	15.2	– 0.1	+ 0.2
⑬ 石崎港	12.9	+ 0.1	+ 0.8

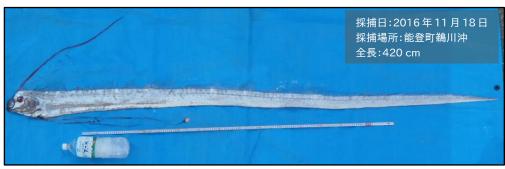
珍しい魚が獲れました!

■ 11月18日に能登町鵜川沖の定置網で体長4mほどのリュウグウノツカイが漁獲され、12月20日には能登町小浦沖の定置網で体長3mほどのリュウグウノツカイが漁獲されました。リュウグウノツカイは

海岸に打ちあがったり混獲されたりして、石川県内では2009年末~2010年頭に約10個体、2015年11月にも1個体が確認されています。今冬はすでに2個体が混獲されており、最も多かった2009~2010年と同様のペースです。また、12月21日には能登町藤波沖の定置網でホシセミホウボウが漁獲されました。ホシセミホウボウについては、一昨年の漁海況情報(309号:2014年6月30日発行)でもお伝えしたように、南方から日本海に迷い込んだものと

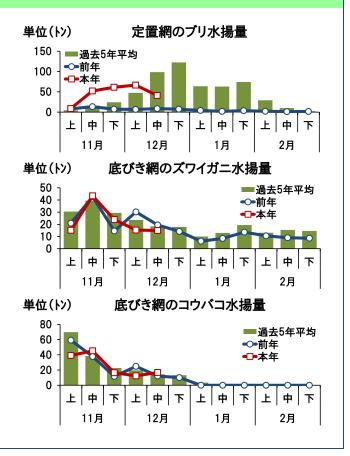


考すは、話ちん、もくれたちちはは、は、時にませいます。



石川県主要港の水揚状況(期間:12月1日~15日)

- <u>定置網</u> ブリは81トン水揚げされました。11月上旬から12月中旬の累計は230トンで、前年(44トン)および過去5年平均(191トン)を上回りました。
- <u>まき網</u> ブリは前年を上回り、フクラギは前年を下回りました。
- <u>**底びき網・ごち網**</u> ズワイガニは23トン、コウバコは22トン水揚げされました。11月上旬から12月中旬の累計はズワイガニ113トン、コウバコ130トンで、ズワイガニは前年(128トン)並みで過去5年平均(141トン)を下回り、コウバコは前年(145トン)並みで過去5年平均(165トン)を下回りました。マダラ・アマエビは前年並みで、ニギス・アカガレイは前年を下回りました。
- **刺網・釣り・その他** ベニズワイガニは前年 を上回り、マダラは前年を下回りました。



集計期間 12月1日~12月15日 (水揚量の単位はトン)

水揚港	橋立	金 沢	富来	輪島	蛸島	宇出津	七尾	期間	合計
魚種	116) -72	312 // C	田小	+1111 1417	עם דין	ј ш/+	地区	本年	前年
定置網									
さば					18.1	76.5	51.6	146.2	181.
さわら・さごし					9.1	52.9	50.3	112.3	46.
ぶり			0.0		0.5	21.9	58.7	81.1	12.
そうだがつお					1.3	33.6	38.6	73.6	109.8
ふくらぎ			0.4		7.9	11.6	33.4	53.3	30.
まあじ			0.1		7.6	13.7	17.5	38.9	62.
かわはぎ(ウマヅラ)			0.1		1.3	1.6	10.7	13.7	11.0
あおりいか					1.0	4.2	7.5	12.7	18.
めじ(クロマグロ)					0.3	3.0	8.6	11.9	0.
しいら					0.4	2.4	8.6	11.4	7.
すずき			0.3		0.8	1.4	5.9	8.4	4.
かます			0.0		1.0	0.6	3.1	4.7	139.
くろばんちょ(メジナ)					0.2	1.1	3.2	4.5	1.
ひらまさ			0.2		0.0	0.9	2.5	3.6	4.
その他			0.6		1.6	3.4	18.0	23.6	304.
合 計			1.8		51.0	228.8	318.1	599.7	934.
まき網									
ぶり	_	176.3	0.8			_	27.9	204.9	112.
ふくらぎ	_	19.0						19.0	81.
がんど	_	6.4				_	1.4	7.8	9.9
まだい		0.0						0.0	1.0
その他	_								25.0
合 計	_	201.8	0.8				29.3	231.8	230.
底びき網・ごち網									
ずわいがに	4.3	9.6	1.2	4.2	4.0			23.2	41.:
こうばこ(ズワイガニ೪)	1.8	14.1	0.7	4.1	1.6		_	22.3	32.
まだら	0.3	1.3	0.4	5.8	1.2	0.1		9.1	9.0
にぎす			8.0	0.4		0.3		8.7	14.
あまえび	1.3	0.1	6.0	0.9	0.0			8.4	9.
あかがれい	1.2	4.3	0.4	2.0	0.2			8.0	16.
ばいがい	0.3	1.4	0.1	0.8	0.5			3.2	7.
なめたがれい(ヒレグロ)	0.1	0.5	0.2	1.1	0.2		<u> </u>	2.1	1.
みずうお(ノロゲンゲ)	0.3	0.2	0.8	0.3	0.0	***************************************	—	1.6	1.3
その他	1.1	2.8	1.8	3.4	0.5	2.7		12.3	41.
合計	10.8	34.3	19.6	23.0	8.2	3.0	_	98.9	175.
刺網・釣り・その他		_							
べにずわいがに		40.2	7.0	1.7			_	48.9	40.
まだら	0.0	0.0		20.9	2.0	1.3	0.4	24.6	147.
がんど			0.4	1.5	1.6	0.0	0.0	3.6	89.
まだこ				0.0	1.0	0.7	1.7	3.5	3.
かわはぎ(ウマヅラ)	0.1	0.0		0.7	1.0	0.0	0.3	2.1	3.
するめいか			0.0	0.0	2.0	0.0		2.0	1.
さわら・さごし			0.0	1.1	0.7	0.1	0.0	1.9	0.
その他	0.5	0.3	1.7	4.6	5.0	3.6	6.9	22.8	40.
合 計	0.6	40.6	9.2	30.6	13.3	5.7	9.3	109.2	327.
総計	11.4	276.6	31.4	53.6	72.4	237.5	356.7	1039.6	1667.

370号 2017年1月13日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

ホームページ http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html

携 電 話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

スルメイカ稚仔調査の結果(期間:2016年10月~11月)

● 今年春以降に漁獲対象に成長するスルメイカ稚仔の発生量は極めて低水準でした。

地先水温のまとめ(期間:2016年1月~12月)

● 昨年の橋立港・志賀町地先・宇出津新港・石崎港の水温は「平年並み」~「かなり高め」でした。

石川県主要港の水揚状況(期間:12月16日~31日)

● 定置網ではソウダガツオ、まき網ではブリ、刺網・釣り・その他ではマダラなどが好調でした。

スルメイカ稚仔調査の結果 (期間:2016年10月~11月)

■ 日本海に分布するスルメイカの多くは 秋に生まれ、翌年の春以降に漁獲されます。水産研究教育機構・日本海区水産研 究所は孵化直後のスルメイカ稚仔(外套 長1~3mm程度)の分布状況を調べるた め、毎年秋に山陰から九州北西部の沿岸 でプランクトンネットによる採集調査を行っ ており、昨年10月から11月には合計72点 で調査が行われました。



■ 調査点当たりの稚仔採集個体数は0.13尾であり、前年(0.64尾)および過去5年平均(0.92尾)を大きく下回りました。採集個体数は1989年以降で最も少なく、資源が少なかった1980年代の水準にまで低下していることから、今後の資源悪化や春以降の不漁が懸念されます。

地先水温のまとめ(期間:2016年1月~12月)

- 加賀市橋立港、志賀町赤住地先、能登町宇出津港、七尾市石崎港の昨年の月別平均水温と平年差は以下のとおりでした。水温の高低はその発生頻度で評価しており、2年に1回程度のものを「平年並み」、4年に1回程度のものを「やや〜」、10年に1回程度のものを「かなり〜」、20年に1回程度のものを「はなはだ〜」としています。
- **冬季(1~3月)** 全体の平均水温は11.13℃、平年差は+1.19℃であり、「かなり高め」でした。暖冬

の影響もあり全体的に高水温で、特に石崎港では1~2月は「はなはだ高め」でした。

- **春季(4~6月)** 全体の平均水温は17.28℃、平年差は+0.90℃であり、「やや高め」でした。春季も 気温が高く、「かなり高め」となる定点もありました。
- **夏季(7~9月)** 全体の平均水温は25.98℃、平年差は+0.44℃であり、「平年並み」でした。外浦側の橋立港・志賀町地先は「平年並み」で、内浦側の宇出津新港・石崎港は「やや高め」となりました。
- **秋季(10~12月)** 全体の平均水温は17.33℃、平年差は+0.28℃であり、「平年並み」でした。10 ~11月にはほとんどの定点で「平年並み」でしたが、12月には石崎港で「かなり高め」となりました。

2016年の地先水温と平年差

	梧	立港(℃	;)	志賀	町地先	$^{\circ}$;)	宇出	津新港($(^{\circ}C$;)	石	i崎港(℃	;)	
	平年値	2016年	平年差	平年値	2016年	긔	年差	平年値	2016年	4	年差	平年値	2016年	4	- 年差
1月	10.7	12.1	1.46	10.4	11.3		<mark>0.</mark> 85	12.1	13.4		1.2 6	8.5	10.4		1.97
2月	9.6	10.7	1.1 ₆	9.3	10.0		<mark>0</mark> .67	10.5	11.7		1.24	8.2	10.1		1.92
3月	10.4	11.4	1. <mark>0</mark> 1	9.8	10.4		<mark>0</mark> .57	10.2	11.1		0.90	9.7	11.0		1.3 ₄
4月	12.9	13.9	0.98	12.1	12.9		0.82	11.7	12.5		0.87	13.1	14.3		1.14
5月	16.7	17.5	<mark>0.</mark> 79	15.8	16.3		0.54	15.4	15.7		0.28	17.1	18.3		1.2 3
6月	20.6	21.7	1.13	19.6	20.7		1.07	19.8	20.6		<mark>0</mark> .77	21.8	23.0		1.21
7月	24.8	25.5	<mark>0</mark> .71	23.8	24.7		0.92	23.5	24.2		<mark>0</mark> .68	25.0	25.8		<mark>0.</mark> 79
8月	27.4	27.1	-0.27	26.4	26.3		-0.13	26.9	28.0		1.08	28.3	29.8		1.54
9月	25.0	24.5	-0.53	24.4	23.7		-0.67	25.4	25.6	4	0.15	25.5	26.5		0.97
10月	21.0	21.2	0.25	20.6	20.7		0.05	21.8	22.2		0.35	20.6	21.7		1.05
11月	17.1	16.5	-0.62	16.9	16.9		0.00	18.3	18.2		-0.14	15.3	15.1		-0.20
12月	13.4	14.1	<mark>0</mark> .69	13.3	13.3		0.03	15.0	15.4		0.38	11.1	12.7		1.54

平年値:過去30年の平均水温(志賀町については過去26年の平均水温)

石川県周辺海域の海面水温(期間:1月6日~10日)

- <u>沿岸の海面水温</u> 1月10日の本県周辺(海岸線より30海里程度)の海面水温は13~14℃台であり、過去5年平均との差は±0.0~+0.25℃程度でした。
- <u>沿岸観測ブイの水温</u> 今期の水温は13.9~14.2℃で、12月下旬から約0.8℃低下しました。前年同時期との差は-0.2~-0.1℃、過去3年平均との差は+0.2~+0.4℃でした。
- **港内の水温** 今期の水温は11.2~13.8℃で、前年同時期との差は-1.3~-0.2℃、過去3年平均との差は+0.0~+0.7℃でした。

石川県主要港の水揚状況(期間:12月16日~31日)

- <u>定置網</u> ブリは97トン水揚げされました。11月上旬から12月下旬までの累計は303トンで、前年 (51トン)を上回り、過去5年平均(313トン)並みでした。ソウダガツオは前年を上回り、サワラ・サゴシ・サバは前年を下回りました。
- まき網 ブリ・フクラギ・サバは前年を上回りました。
- <u>**底びき網・ごち網**</u> ズワイガニ・コウバコ・マダラ・ニギス・アカガレイは前年を上回り、アマエビは前年並みでした。
- **刺網・釣り・その他** マダラは前年を上回り、ベニズワイガニ・スルメイカは前年を下回りました。

集計期間 12月16日~12月31日 (水揚量の単位はトン)

水揚港	橋立	金 沢	富来	輪島	蛸島	宇出津	七尾	期間	合計
魚種	1	並バ	亩 木	=	期 55	十山洋	地区	本年	前年
2置網									
ぶり			0.0		0.2	22.7	73.9	96.7	9.
そうだがつお					0.4	9.2	67.5	77.1	21.
さわら・さごし		••••••			2.5	30.5	31.7	64.8	87.
さば			0.0		3.2	26.9	21.9	52.0	333.
ふくらぎ		•	0.6		5.0	15.2	19.6	40.5	18.
まあじ			0.1		3.2	8.9	22.9	35.2	24.
かわはぎ(ウマヅラ)					0.8	4.5	11.5	16.8	22.
すずき			0.4		1.1	3.0	6.7	11.2	4.
かます					0.4	0.9	4.6	6.0	20.
するめいか	***************************************	•	***************************************	••••••	0.2	0.6	5.1	5.9	16.
めじ(クロマグロ)					0.1	2.2	3.3	5.6	0.
あおりいか					0.2	1.3	3.0	4.4	1.
やりいか					0.1	1.1	2.3	3.5	10.
その他		•••••	0.2	•	1.3	4.2	19.5	25.1	564.
合 計			1.4		18.6	131.3	293.5	444.8	1136.
まき網									
ぶり	_	99.9				_	3.0	102.9	44.
ふくらぎ		2.1	***************************************	***************************************	***************************************	_	64.9	66.9	54.
さば	_		27.1			_		27.1	20.
がんど	——————————————————————————————————————	7.0				······	3.1	10.1	21.
まあじ	—		0.3		***************************************	_		0.3	
その他	_						0.0	0.0	0.
合 計	_	108.9	27.4			_	71.0	207.3	141.
・ごち網 ・ごち網									
あまえび	1.0	7.8	19.9	2.3	0.1		_	31.1	26.
ずわいがに	6.7	9.3	2.4	8.1	3.5	***************************************		30.1	22.
まだら	0.3	1.2	0.7	16.5	1.0	0.1	·····	19.8	6.
こうばこ(ズワイガニ♀)	2.8	8.2	0.8	5.3	2.1			19.2	14.
にぎす	0.0	4.9	9.7		***************************************		_	14.6	4.
あかがれい	2.8	5.5	1.2	4.5	0.4		_	14.4	11.
ばいがい	0.7	2.5	0.2	1.5	0.9	***************************************		5.8	3.
のとえび(トゲザコエビ他)	0.3	3.3	1.1	0.3	0.2		_	5.2	4.
なめたがれい(ヒレグロ)	0.1	0.6	0.1	1.7	0.3		—	2.7	1.
その他	3.9	3.7	2.6	5.0	0.6	1.5	_	17.3	37.
合 計	18.7	47.1	38.6	45.2	9.1	1.6	_	160.3	132.
刺網・釣り・その他									
まだら		0.0	0.1	107.9	5.0	1.1	0.6	114.6	94.
べにずわいがに		29.0	19.3	1.5				49.8	69.
するめいか	***************************************	0.4	0.9	1.4	3.1	3.3		9.1	31.
がんど			0.2	3.9	1.6	0.1	0.0	5.8	31.
まだこ				0.1	0.8	1.0	2.2	4.1	3.
なまこ		000000000000000000000000000000000000000		0.0	0.9	0.6	1.8	3.4	3.
その他ふぐ類		0.0	1.5	1.3		0.0	0.0	2.8	0.
その他 その他	0.3	0.8	2.2	8.6	8.8	5.5	6.9	33.0	45.
- CONE	0.3	30.2	24.1	124.6	20.2	11.6	11.6	222.6	279.
□ □ □ 総計	19.0	186.2	91.5	169.8	47.9	144.5	376.1	1035.0	1690.

371号 2017年1月30日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

ホームページ http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html

携 帯 電 話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu files/p-index.html



本号の概要

定置網の年間水揚量のまとめ(期間:2016年1月~12月)

- 昨年の水揚重量は前年並みで過去10年平均を上回り、水揚金額は前年・過去10年平均並みでした。
- 産地価格指数は前年をやや上回り、過去10年平均並みでした。

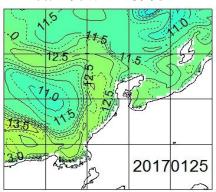
石川県主要港の水揚状況(期間:1月1日~15日)

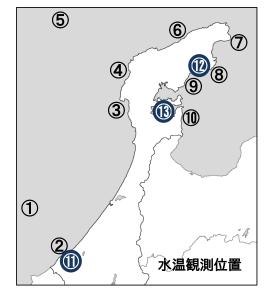
● 時化の影響もあり、全体的に低調な漁模様でした。

石川県周辺海域の水温(期間:1月21日~25日)

- <u>沿岸の海面水温</u> 1月25日の本県周辺(海岸線より30海 里程度)の海面水温は11~12℃台で、過去5年平均との差 は-1.0~+0.5℃程度でした。
- <u>沿岸観測ブイの水温</u> 今期の水温は12.1~13.1℃で、1 月上旬から約1.7℃低下しました。前年同時期との差は-0.6 ~-0.4℃、過去3年平均との差は-0.4~-0.1℃でした。
- <u>港内の水温</u> 今期の水温は9.3~12.3℃で、前年同時期 との差は-1.0~+0.7℃、過去3年平均との差は-0.8~+ 0.2℃でした。

石川県周辺の海面水温





沿岸観測ブイの水温(深度10mの値)

観測位置	5日間平均 1/21~1/25	前年差	過去3年 平 均 差
① 橋立沖	13.1	データなし	データなし
② 橋立沿岸	休止中	データなし	データなし
③ 富来沿岸	休止中	データなし	データなし
④ 門前沿岸	休止中	データなし	データなし
⑤ 猿山岬沖	休止中	データなし	データなし
⑥ 曽々木沿岸	休止中	データなし	データなし
⑦ 小泊沿岸	12.1	– 0.6	- 0.3
⑧ 小浦沿岸	12.4	– 0.5	- 0.2
⑨ 鵜川沿岸	12.4	– 0.4	- 0.1
⑩ 岸端沿岸	12.3	– 0.6	– 0.4

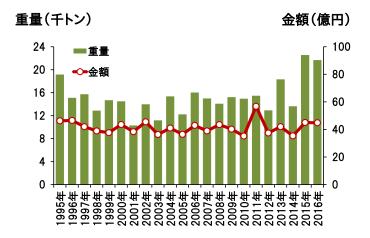
港内の水温(深度1.5m・午前9時の値)

(D) 0 (0 (D)										
観測位置	5日間平均 1/21~1/25	前年差	過去3年 平 均 差							
⑪ 橋立港	10.2	– 1.0	- 0.8							
⑫ 宇出津港	12.3	- 0.4	– 0.1							
⑬ 石崎港	9.3	+ 0.7	+ 0.2							

定置網の年間水揚量のまとめ(期間:2016年1月~12月)

- 2016年の県内主要港(橋立港・金沢港・富来港・輪島港・蛸島港・鵜飼港・松波港・宇出津港・七尾地区)の定置網による水揚げの概要は以下のとおりです。
- 水揚重量 2016年の水揚重量は 21,680トンであり、前年(22,550トン) の96%、過去10年平均(15,820トン)の 137%でした。過去10年平均に比べてマイワシ・サワラ・サゴシ・サバ・ガンドなどが多く、カタクチイワシ・マアジ・マルソウダ・フクラギ・ブリなどが少なめでした。昨年同様にマイワシの水揚量が多く、全体の水揚量を押し上げました。
- 水揚金額 2016年の水揚金額は 44.8億円であり、前年(45.0億円)の 100%、過去10年平均(41.7億円)の 107%でした。ブリ・マアジなどが低調だったものの、マイワシ・サワラ・サゴシなどが好調であり、金額は過去10年平均並 みでした。

定置網の水揚重量・金額・価格指数

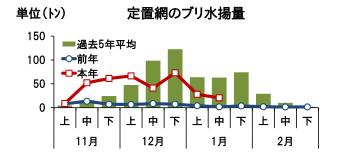




■ <u>産地価格</u> 水揚金額の多い上位40魚種について、1995年を100とする価格指数を計算したところ、2016年の指数は65.1で、前年(59.3)をやや上回り、過去10年平均(68.1)並みでした。スルメイカなどの単価が上昇したものの、マイワシ・サワラ・サゴシ・マアジなどの単価が低下しました。

石川県主要港の水揚状況(期間:1月1日~15日)

- <u>定置網</u> ブリは38トン水揚げされました。11月上旬から1月中旬までの累計は352トンで、前年(57トン)を上回り、過去5年平均(440トン)を下回りました。マアジ・ソウダガツオは前年を上回り、スルメイカは前年並み、サバは前年を下回りました。
- <u>**まき網**</u> ガンド・フクラギを中心とした水揚 げでした。



- **底びき網・ごち網** マダラは前年を上回り、アマエビ・ズワイガニは前年を下回りました。
- **その他(刺し網・釣り・採介藻など)** マダラは前年を上回り、ベニズワイガニ・カワハギは前年を下回りました。

集計期間 1月1日~1月15日 (水揚量の単位はトン)

水揚港	橋立	金 沢	富来	** = ** =	宇出津	七尾	期間合計		
魚種	倫 <u>廿</u>	並バ	亩 木	輪島	蛸島	十山洋	地区	本年	前年
と置網									
さば					18.3	29.0	12.3	59.5	128.
ぶり			0.0		1.1	16.9	20.1	38.1	4.
まあじ					10.5	6.1	15.1	31.7	17.
そうだがつお					4.7	4.7	17.5	26.9	1.9
するめいか					0.7	8.2	15.0	23.9	29.2
さわら・さごし					6.1	4.2	3.7	14.0	14.
ふくらぎ			8.6		2.4	0.8	0.9	12.6	3.0
かわはぎ(ウマヅラ)			0.0		0.9	3.8	6.5	11.2	58.3
すずき			0.6		0.7	2.2	4.7	8.2	3.4
かます	***************************************		***************************************		0.3	0.3	1.3	2.0	3.7
めじ(クロマグロ)					0.2	0.7	0.6	1.6	0.:
やりいか	••••••				0.1	0.2	0.9	1.3	8.
あおりいか		***************************************	***************************************		0.5	0.3	0.4	1.2	0.
その他	***************************************		0.1		2.7	1.8	7.2	11.9	260.
合 計			9.4		49.2	79.2	106.3	244.1	534.
 まき網									
がんど	_				15.5	_	30.7	46.2	
ふくらぎ	<u> </u>	***************************************			0.1	_	20.2	20.2	0.
ぶり	_				3.7	_	8.0	11.6	
まだい							0.0	0.0	
めだい	—				0.0	<u> </u>		0.0	
その他	——————————————————————————————————————						0.0	0.0	109.
	_				19.3	_	58.9	78.1	109.9
あまえび	0.0	5.9	13.9	0.7	0.0		_	20.5	26.
ずわいがに	1.9	1.5	1.2	2.0	1.8			8.4	10.
まだら	0.1	0.1	0.3	2.6	1.1	***************************************		4.2	2.
あかがれい	0.6	1.2	0.7	1.2	0.5			4.1	11.
みずうお(ノロゲンゲ)	0.3	0.5	0.6	0.1	0.0		_	1.5	1.
のとえび(トゲザコエビ他)	0.1	1.0	0.3	0.1	0.0		_	1.5	2.
ばいがい	0.2	0.2	0.1	0.3	0.4		_	1.3	1.
はたはた		0.0	0.0		0.2	1.0		1.2	2.
にぎす		0.0	0.9				<u> </u>	1.0	4.
その他	0.6	0.6	1.2	1.1	0.2	0.7		4.3	6.
合 計	3.8	11.1	19.3	8.0	4.2	1.7	_	48.1	69.
<u> </u>									
まだら			0.1	42.3	2.7	1.2	0.5	46.8	5.
べにずわいがに	***************************************	11.8						11.8	33.
かわはぎ(ウマヅラ)		1110		0.1	0.0	4.4	0.3	4.8	6.
がんど		••••••	0.2	2.2	0.7	0.0		3.0	0.
まだこ	•••••		0.2	0.1	0.5	0.6	1.5	2.6	2.
		0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	1.3	2.0	0.
あかがれい		0.0	0.5	0.0	0.6	0.0	0.1	1.9	2.
- あががれい 		0.1	2.7	2.8	5.5	5.4	4.2	20.9	28.
- その他 - 合 計		12.0	5.4				6.5		
	3.8	23.1	34.1	47.5 55.5	10.0 82.7	12.3 93.3	171.7	93.8 464.2	79. 793.

372号 2017年2月13日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

ホームページ http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html

携 帯 電 話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

底びき網の年間水揚量のまとめ(期間:2016年1月~12月)

- 2016年の水揚重量は過去10年平均を下回り、水揚金額は過去10年平均並みでした。
- 産地価格指数は前年並みで、過去10年平均を上回りました。

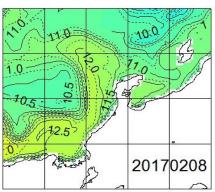
石川県主要港の水揚状況(期間:1月16日~31日)

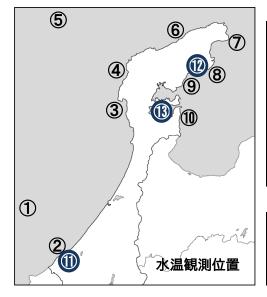
● 底びき網ではアマエビ・アカガレイ、刺網・釣り・その他ではマダラなどが好調でした。

石川県周辺海域の水温(期間:2月4日~8日)

- 沿岸の海面水温 2月8日の本県周辺(海岸線より30海 里程度)の海面水温は11~12℃台で、過去5年平均との差 は±0.0~+0.25℃程度でした。
- <u>沿岸観測ブイの水温</u> 今期の水温は11.1~12.5℃で、1 月下旬から約0.7℃低下しました。前年同時期との差は-0.7 ~-0.1℃、過去3年平均との差は-0.6~-0.1℃でした。
- <u>港内の水温</u> 今期の水温は9.7~11.7℃で、前年同時期 との差は-0.6~-0.1℃、過去3年平均との差は-0.2~+ 0.1℃でした。

石川県周辺の海面水温





沿岸観測ブイの水温(深度10mの値)

観測位置	5日間平均 2/4~2/8	前年差	過去3年 平 均 差
① 橋立沖	12.5	- 0.4	– 0.1
② 橋立沿岸	休止中	データなし	データなし
③ 富来沿岸	休止中	データなし	データなし
④ 門前沿岸	休止中	データなし	データなし
⑤ 猿山岬沖	休止中	データなし	データなし
⑥ 曽々木沿岸	休止中	データなし	データなし
⑦ 小泊沿岸	11.1	- 0.7	– 0.6
⑧ 小浦沿岸	11.7	- 0.3	– 0.1
⑨ 鵜川沿岸	11.5	- 0.4	- 0.2
⑩ 岸端沿岸	11.8	– 0.1	– 0.1

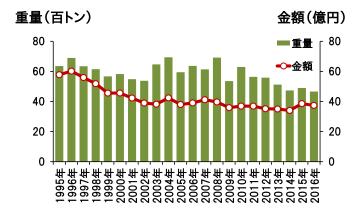
港内の水温(深度1.5m・午前9時の値)

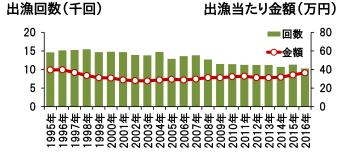
<u> </u>									
観測位置	5日間平均 2/4~2/8	前年差	過去3年 平 均 差						
⑪ 橋立港	10.5	- 0.6	+ 0.0						
⑫ 宇出津港	11.7	- 0.3	+ 0.1						
(13) 石崎港	9.7	- 0.1	- 0.2						

底びき網の年間水揚量のまとめ(期間:2016年1月~12月)

- 2016年の県内主要港(橋立港・金沢港・富来港・輪島港・蛸島港・鵜飼港・宇出津港)の沖合底びき網と小型底びき網による水揚げの概要は以下のとおりです。
- 水揚重量と水揚金額 2016年の水揚 重量は4,659トンで、前年(4,899トン)の 95%、過去10年平均(5,705トン)の82% でした。過去10年平均に比べて、アマエビ・ マダラ・その他フグ類などが多く、ハタハタ・ アカガレイ・ズワイガニなどが少なくなりま した。2016年の水揚金額は37.4億円であ り、前年(38.6億円)の97%、過去10年平 均(37.3億円)の100%でした。過去10年 平均に比べて、アマエビ・ズワイガニ・その 他フグ類などが多く、ハタハタ・アカガレイ・ ニギスなどが少なくなりました。
- <u>出漁回数</u> 2016年の延べ出漁回数 は10,268回で、前年の91%、過去10年平 均の86%でした。また、2016年の1回出漁 当たりの水揚金額は36.4万円でした。1回 出漁当たりの水揚金額は2008年から 2014年まで、31.7万円程度で概ね横ばいで推移してきましたが、2016年は2015年 に続いて上昇しました。

底びき網の水揚重量・金額・価格指数







■ <u>産地価格</u> 水揚金額の多い上位40魚種について、1995年を100とする価格指数を計算したところ、2016年の指数は83.1で、前年(79.9)並みで過去10年平均(69.3)を上回りました。過去10年平均に比べて、ハタハタ・アマエビなどの単価は低下したものの、ズワイガニ・コウバコガニなどの単価が上昇し、全体の価格指数を引き上げました。

石川県主要港の水揚状況(期間:1月16日~31日)

- 定置網 マアジ・ブリは前年を上回り、サバは前年並み、カワハギ・スルメイカは前年を下回りました。
- まき網 ガンド・ブリ・フクラギを中心とした水揚げでした。
- **底びき網・ごち網** アマエビ・アカガレイ・ニギスは前年を上回り、ズワイガニは前年並みでした。
- <u>刺網・釣り・その他</u> マダラは38トン水揚げされました。11月上旬から1月下旬までの累計は282トンで、前年(316トン)並みで過去5年平均(219トン)を上回りました。ガンド・アマエビは前年を上回り、ベニズワイガニは前年を下回りました。

集計期間 1月16日~1月31日 (水揚量の単位はトン)

水揚港 魚 種	 橋立 金沢 富	富来	来 輪島	蛸島	宇出津	七尾	期間合計		
	作业	亚八	田小	### 产	知四	丁山 /	地区	本年	前年
かわはぎ(ウマヅラ)					1.0	10.9	48.3	60.3	81
まあじ					10.5	12.7	27.2	50.4	24
ぶり					0.2	4.1	13.4	17.6	4
するめいか					2.6	0.7	11.2	14.4	19
さば					6.8	1.1	4.4	12.3	15
ふくらぎ			3.4		2.8	1.2	0.8	8.2	2
めじ(クロマグロ)					0.2	2.8	3.6	6.7	0
そうだがつお					1.1	1.1	3.0	5.2	0
さわら・さごし					1.1	2.0	1.9	5.0	4
すずき		000000000000000000000000000000000000000	0.5		0.2	1.2	2.4	4.3	4
かます					0.4	0.9	2.2	3.5	2
やりいか					0.3	0.3	1.9	2.5	5
うるめいわし					0.1	0.0	2.1	2.2	9
その他ふぐ類			0.1		0.1	0.2	1.3	1.6	1
その他			0.4	•••••	1.6	6.9	11.3	20.2	33
合 計			4.4		28.9	46.1	135.1	214.5	209
 まき網									
がんど	_				7.0	_	66.0	73.0	
ぶり	—				25.8	-	7.0	32.8	
ふくらぎ	_				8.1	_	19.5	27.6	
その他	—		***************************************	***************************************	0.0		0.0	0.0	162
合 計	_				40.9	_	92.6	133.5	162
 底びき網·ごち網									
あまえび	0.9	11.3	36.9	1.2	0.0		_	50.2	25
あかがれい	20.8	6.9	4.4	11.2	0.9		_	44.3	22
にぎす	1.0	4.1	19.6	1.4	***************************************	0.2		26.3	15
ずわいがに	4.4	9.2	1.2	3.2	1.9		_	19.9	17
まだら	0.8	1.8	1.3	9.9	0.8		—	14.5	4
のとえび(トゲザコエビ他)	0.2	6.9	5.8	0.1	0.1			13.1	3
はたはた	0.1	0.4	0.1	0.4	0.4	3.7		5.0	6
みずうお(ノロゲンゲ)	0.8	2.3	1.1	0.1	0.0		_	4.3	2
ばいがい	0.7	1.6	0.1	0.6	0.6		_	3.6	2
その他	3.1	5.4	5.7	8.2	0.4	0.3	·····	23.1	11
合 計	32.7	49.9	76.2	36.3	5.2	4.2	_	204.5	111
刺網・釣り・その他									
まだら			0.4	22.4	8.6	5.1	1.8	38.3	11
べにずわいがに		25.4						25.4	32
がんど			0.2	11.0	0.3	0.0	0.0	11.5	1
			9.4			5.0	0.0	9.4	 6
かわはぎ(ウマヅラ)			J. .	0.2	0.0	7.2	0.2	7.6	8
あかがれい			2.1	0.0	1.7	0.8	0.2	4.7	2
なまこ			0.0	0.0	0.1	3.3	1.0	4.4	2
<i>、</i>			3.8	0.0	0.1	٥.১	0.0	4.4	3
その他		0.2	1.5	8.4	7.6	9.0	6.5	33.1	24
		25.6	17.4	41.9	18.7	25.4	9.7	138.7	92
(1816年) 1816年 181	32.7	75.5	98.0	78.1	93.7	75.7	237.4	691.1	574

373号 2017年2月28日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

ホームページ http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html

携 帯 電 話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

調査船白山丸のアマエビ調査結果 (期間:1月17日~20日)

- 2014年生まれの3歳エビは、調査開始以降3番目に多く採集されました。
- 現在の高い漁獲量が今後も維持されることが期待できます。

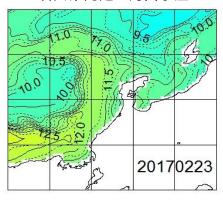
石川県主要港の水揚状況(期間:2月1日~15日)

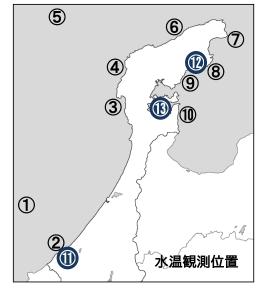
● 時化の影響もあり、全体的に低調な漁模様でした。

石川県周辺海域の水温(期間:2月19日~23日)

- <u>沿岸の海面水温</u> 2月23日の本県周辺(海岸線より30海 里程度)の海面水温は10~11℃台であり、過去5年平均との 差は±0.0~+0.5℃程度でした。
- <u>沿岸観測ブイの水温</u> 今期の水温は10.5~11.9℃で、2 月中旬から約0.3℃低下しました。前年同時期との差は-0.6 ~-0.3℃、過去3年平均との差は-0.5~+0.3℃でした。
- <u>港内の水温</u> 今期の水温は9.5~11.0℃で、前年同時期 との差は-1.1~-0.7℃、過去3年平均との差は-0.2~+ 0.2℃ でした。

石川県周辺の海面水温





沿岸観測ブイの水温(深度10mの値)

石戸説別ン「957·温(木及「UIII・5) 直)									
観測位置	位置 5日間平均 2/19~2/23		過去3年 平 均 差						
① 橋立沖	11.9	- 0.3	+ 0.1						
② 橋立沿岸	休止中	データなし	データなし						
③ 富来沿岸	休止中	データなし	データなし						
④ 門前沿岸	休止中	データなし	データなし						
⑤ 猿山岬沖	休止中	データなし	データなし						
⑥ 曽々木沿岸	休止中	データなし	データなし						
⑦ 小泊沿岸	10.5	– 0.6	– 0.5						
⑧ 小浦沿岸	11.1	- 0.3	+ 0.3						
⑨ 鵜川沿岸	10.9	– 0.4	+ 0.2						
⑩ 岸端沿岸	11.0	– 0.6	+ 0.3						

港内の水温(深度1.5m・午前9時の値)

1011 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			
観測位置	5日間平均 2/19~2/23	前年差	過去3年 平 均 差
⑪ 橋立港	10.1	- 0.7	+ 0.2
⑫ 宇出津港	11.0	- 0.7	- 0.0
⑬ 石崎港	9.5	– 1.1	- 0.2

調査船白山丸のアマエビ調査結果 (期間:1月17日~20日)

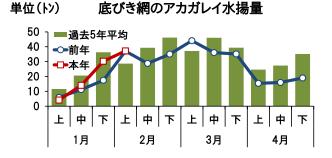
- 調査船白山丸は1月17~20日に金沢沖の水深375~450mの海域でアマエビ(ホッコクアカエビ) の分布量調査を行いました。本調査は2008年から実施しており、縦150cm×横220cmの金属枠に
- 長さ10m・目合16節の袋網を付けた漁具を30 分間曳網し、若齢エビの分布を調べています。
- 2015年生まれである2歳エビは、1回の曳網当たり62尾採集されました。
- 2014年生まれである頭胸甲長18mm前後の3歳エビは、1回の曳網当たり260尾採集され、2010年生まれ、2011年生まれに次いで、調査開始以降3番目に多く採集されました。アマエビの県内漁獲量は2012年以降増加し、現在高水準で推移していますが、特に2014・2015年の大幅な増加は2010年生まれ・2011年生まれが本格的に漁獲され始めたためと思われます。2016年の県内水揚量は904トンで、過去20年間で最も多かった2015年に次ぐ2番目の多さでした。2014年生まれが本格的に漁獲対象となる2018年以降も好漁が見込まれ、現在の高い漁獲量が長期間維持されることが期待できます。

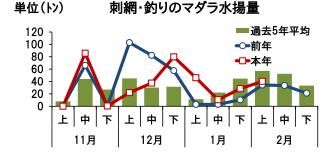
単位(尾/網) 調査年別のアマエビ平均採取尾数 600 2歳エビ 500 2014年生まれ 400 2010年生まれ 300 200 100 400 2014年生まれ 3歳エビ 300 2010年生まれ 200 100 08年109年110年111年112年113年114年115年116年117年

単位(トン) 主要港のアマエビ水揚量 1200 800 400 00年'02年'04年'06年'08年'10年'12年'14年'16年

石川県主要港の水揚状況 (期間:2月1日~15日)

- <u>定置網</u> ブリ・サバは前年を上回り、スルメイカ・マアジ・カワハギは前年を下回りました。
- <u>まき網</u> ブリ・ガンドを中心とした水揚げで した。
- <u>**底びき網・ごち網**</u> アカガレイは48トン水揚 げされました。1月上旬から2月上旬までの累計 は86トンで、前年(72トン)および過去5年平均 (97トン)並みでした。アマエビ・ズワイガニ・マ ダラは前年並み、ニギスは前年を下回りました。
- **刺網・釣り・その他** マダラは50トン水揚げされました。11月上旬から2月上旬までの累計は351トンで、前年(361トン)および過去5年平均(321トン)並みでした。フクラギは前年を上回り、ベニズワイガニは前年を下回りました。





集計期間 2月1日~2月15日 (水揚量の単位はトン)

水揚港	橋立	金 沢	富来		中山油	七尾	期間合計		
魚種	備 11	金 バ	虽 米	輪島	蛸島	宇出津	地区	本年	前年
定置網									
ぶり					0.2	37.9	21.8	60.0	2.
するめいか					0.6	4.6	24.7	30.0	64.
さば					0.9	9.6	15.9	26.4	21.
まあじ					7.3	6.1	13.0	26.4	34.
かわはぎ(ウマヅラ)					0.3	3.8	11.4	15.5	77.
めじ(クロマグロ)					0.8	4.2	4.3	9.2	0
まだら			0.0		0.7	1.6	2.0	4.4	11
うるめいわし					0.0	0.0	3.2	3.2	75
さわら・さごし					0.1	1.8	1.2	3.1	1
ふくらぎ	***************************************	•	0.0		0.6	1.0	0.3	1.9	0
やりいか		•			0.2	0.6	0.9	1.6	6
くじら						1.1	0.5	1.6	0
くるまだい(マトウダイ)					0.0	0.2	1.0	1.2	1
その他			0.3		1.0	3.0	5.3	9.6	110
合 計			0.4		12.6	75.4	105.5	193.9	407
まき網									
ぶり	_	18.1			55.2	_	42.3	115.7	
がんど		0.1	***************************************		59.4		41.8	101.3	***************************************
ふくらぎ	_				0.5	_	0.8	1.2	
その他	—						0.0	0.0	413
合 計	_	18.2			115.1	_	84.8	218.2	413
底びき網・ごち網									
あかがれい	27.4	8.8	2.0	8.7	0.8		_	47.7	56
あまえび	1.6	8.1	18.2	2.1	0.1		_	30.1	27
にぎす	0.4	0.3	18.0	2.1				20.8	50
ずわいがに	3.1	5.0	0.9	2.3	2.9	***************************************		14.2	17
まだら	1.4	1.1	0.8	7.7	1.0		_	12.1	12
みずうお(ノロゲンゲ)	0.1	7.5	3.3	0.1	0.0		_	11.0	5
のとえび(トゲザコエビ他)	0.2	6.9	3.0	0.1	0.1			10.2	11
はたはた	0.3	1.4	0.5	0.9	0.4	2.3	_	5.8	17
そうはち	1.3	0.7		0.8	0.0	***************************************	_	2.9	4
ばいがい	0.8	1.4	0.0	0.1	0.4		_	2.8	3
その他	4.3	4.8	3.6	4.7	0.7	0.6	_	18.7	25
合 計	40.9	46.0	50.4	29.6	6.5	2.9	_	176.3	232
刺網・釣り・その他									
まだら			0.4	9.0	21.3	16.8	2.7	50.1	60
ふくらぎ				31.3	0.1	0.0	0.0	31.4	0
べにずわいがに		18.6						18.6	32
あまえび			10.6				0.0	10.7	6
あかがれい	***************************************		2.2	0.0	1.9	0.6	0.1	4.8	3
かわはぎ(ウマヅラ)		0.0		0.0	0.0	3.3	0.9	4.2	9
がんど			0.0	2.6	0.5	0.0	3.0	3.1	89
そうはち		0.0		0.0	2.6			2.6	0
その他		0.8	3.5	4.2	5.5	10.1	6.4	30.5	46
合 計		19.4	16.7	47.1	31.8	30.8	10.1	155.9	250
-7 -7.									1303

374号 2017年3月15日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

ホームページ http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html

携 帯 電 話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

サヨリの漁況の見通し(予報期間:3月~5月)

- 船曳網等によるサヨリの水揚量は、近年低水準で推移しています。
- 主要港におけるサヨリの水揚量は前年および過去5年平均並みになる見込みです。

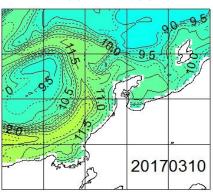
石川県主要港の水揚状況(期間:2月16日~28日)

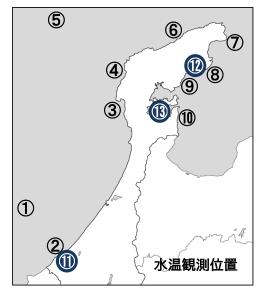
● まき網ではブリ、底びき網ではマダラ・アマエビなどが好調でした。

石川県周辺海域の水温(期間:3月6日~10日)

- 沿岸の海面水温 3月10日の本県周辺(海岸線より30海 里程度)の海面水温は10~11℃台で、過去5年平均との差 は-0.5~+1.0℃程度でした。
- <u>沿岸観測ブイの水温</u> 今期の水温は10.4~11.7℃で、2 月下旬から約0.2℃低下しました。前年同時期との差は-0.7 ~-0.2℃、過去3年平均との差は-0.2~+0.4℃でした。
- <u>**港内の水温**</u> 今期の水温は10.4~10.8℃で、前年同時期との差は-0.6~-0.3℃、過去3年平均との差は+0.2~+0.6℃でした。

石川県周辺の海面水温





沿岸観測ブイの水温(深度10mの値)

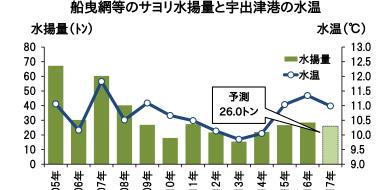
観測位置	5日間平均 3/6~3/10	前年差	過去3年 平 均 差
① 橋立沖	11.7	- 0.2	+ 0.3
② 橋立沿岸	休止中	データなし	データなし
③ 富来沿岸	休止中	データなし	データなし
④ 門前沿岸	休止中	データなし	データなし
⑤ 猿山岬沖	休止中	データなし	データなし
⑥ 曽々木沿岸	休止中	データなし	データなし
⑦ 小泊沿岸	10.4	– 0.4	– 0.2
⑧ 小浦沿岸	10.6	- 0.4	+ 0.4
⑨ 鵜川沿岸	10.6	– 0.4	+ 0.4
⑩ 岸端沿岸	10.5	– 0.7	+ 0.3

港内の水温(深度1.5m・午前9時の値)

7813 67 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78									
観測位置	5日間平均 3/6~3/10	前年差	過去3年 平 均 差						
⑪ 橋立港	10.6	- 0.6	+ 0.6						
⑫ 宇出津港	10.8	- 0.6	+ 0.3						
③ 石崎港	10.4	- 0.3	+ 0.2						

サヨリの漁況の見通し(予報期間:3月~5月)

- 石川県では、季節を代表する水産物を「石川の四季のさかな」とし、春の魚としてサヨリを選定しています。サヨリは主に2隻の船で網を曳く船曳網により漁獲され、主漁期は3~5月です。
- 県内主要港の3~5月の船曳網等によるサヨリの水揚量は長期的には減少傾向にあり、1998年に163.0トンあった水揚量は、2000年代後半



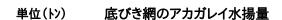
以降低迷し、2013年には15.4トンにまで減少しました。この長期的な水揚量の減少の主な理由としては、操業隻数の減少があげられます。一方、近年の水揚量の変動と沿岸水温(宇出津港内の水温)との関係を調べたところ、2月下旬の沿岸水温が低いほど、3~5月の水揚量が少ない傾向がみられました。

■ 今年2月下旬の宇出津港の平均水温は11.0℃でした。この値を水温と水揚量の関係式に当てはめると、今年3~5月の主要港の船曳網による水揚量は26.0トンと推定され、前年(28.6トン)および過去5年平均(22.7トン)並みになると予想されます。

石川県主要港の水揚状況 (期間:2月16日~28日)

- <u>定置網</u> スルメイカは46トン水揚げされました。12月上旬から2月下旬までの累計は124トンで、前年(252トン)および過去5年平均(357トン)を下回りました。ブリ・サワラ・サゴシは前年を上回り、サバは前年並み、マアジ・マダラは前年を下回りました。
- <u>**まき網**</u> ブリ・ガンドを中心とした水揚げでした。
- <u>**底びき網・ごち網**</u> アカガレイは59トン水 揚げされました。1月上旬から2月下旬までの 累計は155トンで、前年(135トン)および過 去5年平均(183トン)並みでした。マダラ・ハ タハタ・アマエビは前年を上回り、ニギス・ズワ イガニは前年並みでした。
- **刺網・釣り・その他** アマエビ・ブリは前年 を上回り、マダラは前年並み、ベニズワイガニ・ ガンドは前年を下回りました。







集計期間 2月16日~2月28日 (水揚量の単位はトン)

水揚港	│ │橋立 金沢 富来 輪!				h44 自	中山油	七尾	期間合計	
魚 種	1亩 11	並バ	亩 木	輪島	蛸島	宇出津	地区	本年	前年
定置網									
するめいか	***************************************				0.3	7.1	38.5	45.8	115.
まあじ	***************************************	***************************************	*************************	***************************************	2.8	5.8	5.1	13.7	34.
ぶり	***************************************				0.4	2.9	7.4	10.6	2.
まだら			0.2		0.7	3.9	5.4	10.1	19.
さわら・さごし	***************************************				0.1	5.5	4.0	9.6	1.
さば					0.3	3.4	5.4	9.1	9.
かわはぎ(ウマヅラ)					0.1	1.3	3.9	5.3	12.
めじ(クロマグロ)					1.2	1.3	2.1	4.5	1.
うるめいわし					0.0	0.0	3.3	3.3	15.
ふくらぎ			0.0		0.2	0.7	0.4	1.3	0.
やりいか					0.0	0.3	0.9	1.2	2.
かながしら					0.0	0.0	0.8	0.8	1.
あんこう	***************************************				0.1	0.3	0.4	0.7	0.
その他			0.2		0.7	2.5	5.9	9.4	42.
合 計			0.4		6.9	35.0	83.3	125.5	259.
まき網									
ぶり	_	31.9			72.7	_	34.8	139.3	89.
がんど	_	10.2			11.3	_	32.9	54.4	1.
ふくらぎ	_	1.5			0.0	_	1.5	3.0	
その他	_				0.0	_	0.0	0.0	43.
合 計	1	43.6			84.0	_	69.2	196.8	133.
底びき網・ごち網									
あかがれい	28.0	12.2	2.7	15.2	1.0		_	59.1	44.
にぎす	0.1	7.7	17.5	5.5				30.9	27.
まだら	1.1	1.9	4.0	19.4	1.1	0.2	_	27.5	7.
はたはた	3.1	3.1	0.4	14.4	1.1	4.0	<u> </u>	26.1	20.
あまえび	0.0	6.3	11.2	2.8	0.1		_	20.4	11.
ずわいがに	2.0	5.9	0.5	1.8	1.7		_	12.0	11.
のとえび(トゲザコエビ他)	0.1	7.9	1.1	0.1	0.1		_	9.3	5.
みずうお(ノロゲンゲ)	0.0	4.5	1.5	0.7	0.0		_	6.8	4.
そうはち	1.4	2.4		1.7	0.0		_	5.6	2.
なめたがれい(ヒレグロ)	0.4	1.3	0.4	1.6	0.3		_	3.9	1.
その他	2.0	8.8	6.9	7.5	0.9	0.4	_	26.6	29.
合 計	38.2	62.1	46.3	70.5	6.4	4.6	_	228.2	165.
刺網・釣り・その他									
べにずわいがに		23.4						23.4	34
まだら			0.1	0.2	9.3	11.3	2.0	23.0	28
がんど				15.9	0.0	0.0		15.9	21
あまえび		•••••	15.0	•			0.0	15.0	10
ぶり	***************************************		***************************************	9.7	***************************************	0.0	0.0	9.7	0
なまこ			0.0	0.0	0.1	6.8	0.9	7.7	6
かわはぎ(ウマヅラ)	***************************************	0.0		0.0	0.0	0.9	4.5	5.5	6
あからばちめ(ハツメ)	***************************************		0.0	5.2				5.2	0
その他	0.0	0.5	4.9	6.4	6.6	6.7	7.2	32.2	38
合 計	0.0	23.9	20.0	37.4	16.0	25.7	14.6	137.6	145
 総計	38.2	129.6	66.7	107.9	113.2	65.3	167.1	688.1	704

375号 2017年3月30日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

ホームページ http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html

携 帯 電 話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

ズワイガニ漁のまとめ(期間:2016年11月~2017年3月)

- 2016年漁期のズワイガニおよびコウバコガニの水揚量は過去5年平均を下回りました。
- 2016年漁期のズワイガニおよびコウバコガニの総水揚金額は過去5年平均並みでした。

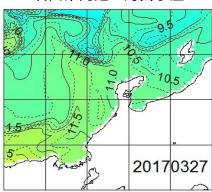
石川県主要港の水揚状況(期間:3月1日~15日)

● 全体的にやや低調な漁模様でした。

石川県周辺海域の水温(期間:3月23日~27日)

- <u>沿岸の海面水温</u> 3月27日の本県周辺(海岸線より30 海里程度)の海面水温は10~11℃台で、過去5年平均との 差は±0.0~+0.5℃程度でした。
- <u>沿岸観測ブイの水温</u> 今期の水温は10.4~11.4℃で、3 月中旬から0.1℃上昇しました。前年同時期との差は-0.5~ -0.1℃、過去3年平均との差は-0.2~+0.3℃でした。
- <u>**港内の水温**</u> 今期の水温は10.7~11.6℃で、前年同時期との差は-0.3~+0.0℃、過去3年平均との差は+0.3~+0.5℃でした。

石川県周辺の海面水温





沿岸観測ブイの水温(深度10mの値)

観測位置	5日間平均 3/23~3/27	前年差	過去3年 平 均 差
① 橋立沖	11.3	– 0.1	+ 0.2
② 橋立沿岸	11.4	データなし	データなし
③ 富来沿岸	11.2	– 0.1	– 0.1
④ 門前沿岸	休止中	データなし	データなし
⑤ 猿山岬沖	休止中	データなし	データなし
⑥ 曽々木沿岸	休止中	データなし	データなし
⑦ 小泊沿岸	10.5	– 0.5	- 0.2
⑧ 小浦沿岸	10.4	- 0.3	+ 0.3
⑨ 鵜川沿岸	10.4	- 0.3	+ 0.3
⑩ 岸端沿岸	10.5	- 0.4	+ 0.3

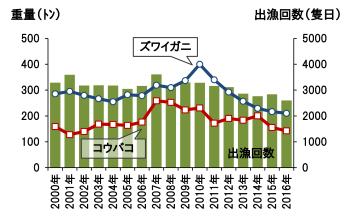
港内の水温(深度1.5m・午前9時の値)

781307372 (外及:10111 13074 07 12)									
観測位置	5日間平均 3/23~3/27	前年差	過去3年 平 均 差						
⑪ 橋立港	11.6	- 0.0	+ 0.5						
⑫ 宇出津港	10.7	- 0.3	+ 0.3						
③ 石崎港	11.5	+ 0.0	+ 0.5						

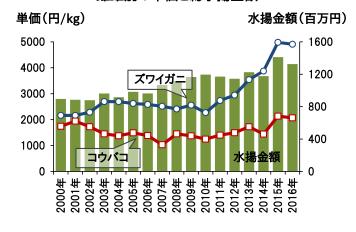
ズワイガニ漁のまとめ (期間:2016年11月~2017年3月)

- 2016年漁期(昨年11月~今年3月) の底びき網漁船による県内主要港(橋立港・金沢港・富来港・輪島港・蛸島港・鵜 飼港)へのズワイガニの水揚状況は以下のとおりでした。
- 2016年漁期のズワイガニの水揚量は210トンで、前年(217トン)の97%、過去5年平均(267トン)の79%でした。2011年漁期以降、ズワイガニの水揚量は減少傾向にあります。2016年漁期のコウバコの水揚量は142トンで、前年(155トン)の92%、過去5年平均(180トン)の79%でした。2011年から2014年まで、コウバコの水揚量は横ばいでしたが、今漁期は昨年漁期に続いて減少しました。
- 2016年漁期のズワイガニのキログラム単価は4,905円で、前年(4,980円)並みで過去5年平均(3,615円)を上回りました。コウバコの単価は2,070円で、前年(2,135円)並みで過去5年平均(1,639

雌雄別の水揚重量と出漁回数



雌雄別の単価と総水揚金額



円)を上回りました。2011年以降ズワイガニの単価は上昇傾向でしたが、2015年はズワイガニ・コウバコともに単価が特に大きく上昇し、2016年も引き続き高水準を維持しました。総水揚金額(13.3億円)は前年(14.1億円)および過去5年平均(12.3億円)並みでした。

■ 本県の底びき網漁業者は資源を保護するためにコウバコの漁期短縮やミズガニの禁漁など資源 管理に積極的に取り組んでいます。ズワイガニはおおむね7~8歳以降に漁獲対象になるため、資源 保護の効果が出るまでには時間がかかりますが、今後の水揚量の増加が期待されます。

石川県主要港の水揚状況 (期間:3月1日~15日)

- 定置網 マアジ・ブリは前年を上回り、スルメイカ・サバは前年を下回りました。
- まき網 マアジは前年を上回り、ブリは前年並み、ガンドは前年を下回りました。
- <u>**底びき網・ごち網**</u> ハタハタは28トン水揚げされました。2月上旬から3月中旬までの累計は72トンで、前年(78トン)並みであり、過去5年平均(122トン)を下回りました。マダラは前年を上回り、アカガレイは前年並み、ニギスは前年を下回りました。
- **刺網・釣り・その他** ベニズワイガニは前年を上回り、マダラは前年を下回りました。

集計期間 3月1日~3月15日 (水揚量の単位はトン)

水揚港 魚 種	 橋 立	金 沢	富来	輪島	蛸島	宇出津	七尾	期間	合計
	加力工	₩ //\	田小	#1111 产1	ביי נוג	丁四/丰	地区	本年	前年
定置網									
まあじ					0.9	32.6	15.3	48.8	30.
するめいか					0.1	0.9	17.6	18.6	185
ぶり					0.0	4.6	11.3	16.0	9.
さば		••••••	**************************	******************************	0.2	3.9	9.4	13.5	118.
さわら・さごし					0.4	4.8	4.6	9.8	6.
まだら			0.1		0.5	4.5	3.3	8.3	20.
うるめいわし						1.2	3.5	4.7	6.
かわはぎ(ウマヅラ)					0.0	2.1	2.5	4.6	5.
ふくらぎ			0.0		0.6	1.2	0.9	2.7	0.
やりいか					0.2	0.7	0.8	1.7	2.
かながしら					0.0	0.0	1.1	1.1	1.
あんこう					0.1	0.3	0.5	0.9	1.
その他ふぐ類			0.0		0.1	0.3	0.2	0.6	0.
その他			0.0		1.0	4.9	8.7	14.6	851.
合 計			0.2		4.2	62.0	79.6	145.9	1239.
まき網									
ぶり	-	25.7			9.8	_	31.4	66.9	68.
がんど	_	3.4			10.8	_	20.5	34.7	66.
まあじ	_				20.2	_		20.2	4.
ふくらぎ	_				0.0	_	18.0	18.0	0.
さば	_				5.2			5.2	403.
その他	_	0.0			0.0	_	0.0	0.0	1.
合 計	_	29.1			46.1	_	69.8	145.1	544.
底びき網・ごち網									
あかがれい	50.2	11.5	1.3	8.7	1.1		_	72.8	71.
にぎす	1.7	15.2	18.1	2.3	1.9	0.4	_	39.6	69.
はたはた	2.8	4.1	0.3	12.4	1.7	7.1	_	28.3	34.
まだら	1.2	2.5	3.7	14.2	1.5	0.1	_	23.2	18.
ずわいがに	2.5	5.1	0.5	3.9	2.1		_	14.1	15.
あまえび	0.6	4.5	4.8	1.5	2.6		_	14.0	14.
そうはち	3.9	3.5		1.6	0.0		_	9.1	7.
みずうお(ノロゲンゲ)	0.2	6.1	1.3	0.5	0.2		_	8.4	12.
のとえび(トゲザコエビ他)	0.2	6.1	1.0	0.1	0.3		_	7.7	2.
その他	9.0	10.2	7.9	12.1	4.7	0.6	_	44.4	82.
合 計	72.3	68.7	39.0	57.3	16.2	8.1	_	261.6	328.
刺網・釣り・その他									
べにずわいがに		43.9	5.7	2.3				51.9	40.
まだら	0.0		0.2	0.1	1.2	8.1	1.4	10.9	18.
あからばちめ(ハツメ)		•		7.8	•••••		•	7.8	3.
あまえび	•		6.8				0.0	6.8	11.
のどぐろ(アカムツ)			0.0	6.7		0.0		6.7	0.
ーー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	0.1	0.3	2.3	2.7	0.8	0.1	0.2	6.5	4
ぶり				5.8	0.1	0.0		6.0	0
その他	2.7	2.3	7.6	18.0	5.6	11.8	12.3	60.3	179
合 計	2.8	46.5	22.7	43.3	7.7	20.0	13.9	156.9	259
 総計	75.1	144.4	61.8	100.7	74.1	90.2	163.3	709.5	2371